

〔総 務 部 門〕

I 庶務関係事項

1. 会員

(1) 会員数

令和7年3月31日現在における本会会員数は、3,960名である。その内訳は、A会員1,092名(27.6%)、B会員2,775名(70.1%)、C会員93名(2.3%)となっている。

これを郡市医師会別に示すと表1の通りで、前年同期と比較すると、全体で47名減となっている。

表1 鹿児島県医師会会員（令和7年3月31日現在）

郡市医師会別	総計	県医	A	B		C	
		日医	A①	A②B	B	A②C	C
鹿児島市		1,570	487	782	249	51	1
川内市		165	59	94	12		
鹿屋市		127	52	69	6		
枕崎市		44	14	29	1		
いちき串木野市		55	24	26	5		
伊佐市		40	18	22			
指宿		74	32	40	2		
南薩		99	46	46	7		
日置市		77	35	37	5		
薩摩郡		55	26	28	1		
出水郡		83	45	26	12		
始良地区		335	154	139	34	8	
曽於		70	29	38	3		
肝属郡		31	11	19	1		
肝属東部		30	16	10	4		
熊毛地区		25	10	9	6		
大島郡		81	34	24	23		
鹿大医学部		999		869	97	33	
合計	県医	3,960	1,092	2,775		93	
	日医			2,307	468	92	1

令和6年度に逝去された会員は28名である。

ここに謹んで生前の功績を讃え、ご冥福をお祈りする次第である。

(敬称略)

氏 名	郡 市 名	死亡年月日	年 齢
下 原 光	鹿 児 島 市	R6. 4. 15	67
富 山 哲 郎	鹿 児 島 市	R6. 4. 22	87
尾 田 一 郎	始 良 地 区	R6. 4. 25	74
門 野 義 信	鹿 児 島 市	R6. 5. 3	85
橋 口 雅 尚	鹿 児 島 市	R6. 5. 9	68
池 田 千 朗	鹿 児 島 市	R6. 5. 10	67
池 尻 健太郎	枕 崎 市	R6. 5. 23	73
東 保 德	出 水 郡	R6. 5. 29	87
小 原 該 一	枕 崎 市	R6. 6. 21	86
西 田 保 馬	南 薩	R6. 7. 20	82
野 村 秀 洋	鹿 児 島 市	R6. 7. 24	81
脇 丸 一 孝	鹿 児 島 市	R6. 7. 31	66
齊 藤 和 人	鹿 児 島 市	R6. 9. 4	73
飯 尾 一 成	出 水 郡	R6. 10. 1	97
徳 永 正 朝	熊 毛 地 区	R6. 10. 27	60
上片平 榮 昭	鹿 児 島 市	R6. 10. 30	95
河 野 泰 子	鹿 児 島 市	R6. 11. 9	89
山 口 美 尚	曾 於	R6. 11. 19	72
平 林 和 明	鹿 児 島 市	R6. 12. 2	89
吉 見 梓	南 薩	R6. 12. 30	85
新 村 龍 夫	鹿 児 島 市	R7. 1. 11	79
田 中 弘 允	鹿 児 島 市	R7. 2. 6	90
堀 切 尚	南 薩	R7. 2. 7	66
國 吉 昌 長	鹿 児 島 市	R7. 2. 12	81
分 山 任 保	鹿 屋 市	R7. 2. 12	99
宮 内 大 成	南 薩	R7. 2. 23	74
楠 元 孝 幸	出 水 郡	R7. 2. 25	84
丸 古 和 央	大 島 郡	R7. 3. 25	53

(2) 都道府県医師会会員情報担当理事連絡協議会

令和7年1月30日(木)、オンラインで開催され、本会より大西副会長、松本理事が出席した。令和6年10月に公開され、令和7年2月末に本格稼働した日本医師会会員情報システムの今後の対応予定について説明が行われた。

2. 代議員数

令和6年5月18日開催の臨時代議員会の開催日より令和8年5月開催の臨時代議員会の前日までの任期を有する本会代議員の定数は79名であり、これを郡市医師会別に示すと次の通りである。

鹿児島県医師会代議員定数

〔任期：令和6年5月18日開催の臨時代議員会～
令和8年5月開催の臨時代議員会前日〕

鹿児島市	31名	川内市	4名	鹿屋市	3名	枕崎市	2名
いちき串木野市	2名	伊佐市	1名	指宿	2名	南薩	3名
日置市	2名	薩摩郡	2名	出水郡	2名	姶良地区	7名
曾於	2名	肝属郡	1名	肝属東部	1名	熊毛地区	1名
大島郡	2名	鹿大医学部	11名	合計	79名		

3. 役員及びその他の異動

令和6年6月15日開催の第195回定時代議員会終了時をもって任期満了となった会長、理事、監事、裁定委員及び日本医師会代議員並びに日本医師会予備代議員について、令和6年5月18日開催の第194回臨時代議員会にて下記の通り選任・選定した。

なお、令和6年6月15日に開催した臨時理事会にて、副会長・常任理事を選定した。

会 長	牧角 寛郎（新任）	裁定委員	鉾之原 昌（再任）
副 会 長	大西 浩之（再任）	〃	鹿島 友義（再任）
〃	桶谷 薫（再任）	〃	東 洋一（再任）
常任理事	黒木 康文（再任）	〃	野邊 修明（再任）
〃	中島 均（再任）	〃	福元 良英（再任）
〃	上塘 正人（再任）	〃	馬場 順道（再任）
〃	立元 千帆（再任）	〃	上津原甲一（再任）
〃	黒田 篤（新任）	〃	西俣 寿人（再任）
〃	木之下藤郎（新任）	〃	新中須 誠（再任）
〃	佐藤 昭人（新任）	〃	池田 徹（再任）
理 事	本庄 茂（再任）	〃	園田 俊郎（新任）
〃	松下 兼裕（再任）		
〃	石塚 賢治（再任）	日本医師会代議員	牧角 寛郎（再任）
〃	松本 滋（再任）	〃	大西 浩之（再任）
〃	吉原 秀明（再任）	〃	桶谷 薫（再任）
〃	前田 稔廣（再任）	〃	黒木 康文（再任）
〃	山畑 良蔵（再任）	〃	中島 均（再任）
〃	丸山 有子（再任）	〃	上塘 正人（再任）
〃	井尻 幸成（再任）	〃	立元 千帆（再任）
〃	藺田 正浩（新任）	〃	黒田 篤（新任）
監 事	福本 伸久（再任）	〃	大迫 政彦（再任）
〃	菊野竜一郎（再任）	日本医師会予備代議員	本庄 茂（再任）
〃	田上 寛容（新任）	〃	松下 兼裕（再任）
		〃	石塚 賢治（再任）
		〃	松本 滋（再任）
		〃	吉原 秀明（再任）
		〃	前田 稔廣（再任）
		〃	山畑 良蔵（再任）
		〃	井尻 幸成（新任）

4. 会議

(1) 第 194 回臨時代議員会

日 時：令和 6 年 5 月 18 日（土）15：00～16：30

場 所：鹿児島県医師会館 4 階大ホール

出席者：代議員 75 名、役員 23 名

〔報 告〕

1) 令和 6 年度鹿児島県医師会事業計画及び予算に関する件

〔議 事〕

第 1 号議案 鹿児島県医師会役員（会長、理事、監事）選任の件

第 2 号議案 鹿児島県医師会役員（会長）選定の件

第 3 号議案 鹿児島県医師会裁定委員会委員選任の件

第 4 号議案 日本医師会代議員及び同予備代議員選出の件

(2) 第 195 回定時代議員会

日 時：令和 6 年 6 月 15 日（土）15：00～16：00

場 所：鹿児島県医師会館 3 階中ホール 1

出席者：代議員 68 名、役員 23 名

〔報 告〕

1) 令和 5 年度鹿児島県医師会会務報告に関する件

〔議 事〕

第 1 号議案 令和 7 年度鹿児島県医師会会費賦課徴収に関する件

第 2 号議案 令和 5 年度鹿児島県医師会会費減免申請に関する件

第 3 号議案 令和 5 年度鹿児島県医師会決算に関する件

第 4 号議案 鹿児島県医師会選挙管理委員会委員の委嘱に関する件

(3) 第 196 回臨時代議員会

日 時：令和 6 年 6 月 15 日（土）16：40～17：00

場 所：鹿児島県医師会館 3 階中ホール 1

出席者：代議員 68 名、役員 23 名

〔議 事〕

第 1 号議案 鹿児島県医師会顧問の委嘱に関する件

(4) 理事会及び常任理事会

理事会は 14 回、常任理事会は 24 回開催した。なお、理事会記録については審議事項を取りまとめ、県医師会報、本会ホームページに掲載し、会員へ周知徹底を図っている。

(5) 会内各種委員会

定款第 57 条により設置している委員会及びその構成メンバーは次の通りである。

委 員 会 名	統括副会長	主 担 当	副 担 当	委 員
会報編集委員会	大 西 浩 之 桶 谷 薫	(委員長) 中 島 均	立 元 千 帆 山 畑 良 蔵	帆 北 修 一 今 村 英 世 仮 屋 浩 知 久 米 坂 孝 二 鰯 坂 浩 孝 二
生涯教育委員会 (「かかりつけ医」 あり方委員会)	大 西 浩 之 桶 谷 薫	石 塚 賢 治	中 島 均 本 庄 茂	ウ エ レ ッ ト 朋 代 寄 山 敏 男 新 井 代 英 和 田 井 代 達 也
医道・倫理・ 自浄委員会	桶 谷 薫	黒 木 康 文	中 島 均 石 塚 賢 治	橋 口 照 人 三 木 徹 生 尾 辻 和 彦 中 村 倉 直 哲 英 朗
男女共同参画 委員会	桶 谷 薫	中 島 均 立 元 千 帆	上 塘 正 人 石 塚 賢 治 丸 山 田 有 正 子 浩	堀 ウ エ レ ッ ト 朋 代 ウ 石 部 良 平 園 田 紀 之 永 大 脇 美 智 子 大 脇 哲 洋
医 事 紛 争 処 理 委 員 会	(委員長) 牧 角 寛 郎 (統括副会長) 大 西 浩 之 桶 谷 薫	中 島 均	上 塘 正 人 吉 井 原 秀 成 井 尻 幸 成	石 塚 賢 治 上 津 原 甲 一 上 村 昭 典 橋 口 永 兼 久 松 永 明
医療政策・医業経営 委員会	大 西 浩 之	木之下 藤 郎	佐 藤 昭 人 井 尻 幸 成	大 勝 秀 樹 川 上 雅 之 岩 小 倉 康 二 花 牟 禮 生 岩 城 政 秋
公衆衛生委員会	桶 谷 薫 大 西 浩 之	立 元 千 帆	石 塚 賢 治 吉 原 秀 明	西 順 一 湯 由 郎 郡 千 啓 岩 洋 早 松 一 一
母体保護法指定 医師審査委員会	(委員長) 榎 園 祐 治	上 塘 正 人		小 林 裕 明 堂 園 光 一郎 王 谷 英 仁 榎 祐 治 太 園 友 紀 湯 崎 由 子 岡 浅 本 康 裕
母子保健委員会	桶 谷 薫	上 塘 正 人	立 元 千 帆 丸 山 有 子	榎 太 祐 治 湯 崎 友 紀 岡 浅 本 康 裕

委 員 会 名	統括副会長	主 担 当	副 担 当	委 員
学 校 保 健 委 員 会	桶 谷 薫 大 西 浩 之	立 元 千 帆	上 塘 正 人 佐 藤 昭 人 丸 山 有 子 井 夙 成	山 元 公 惠 坂 口 由 一 矢 野 常 章 田 畑 賀 樹 橋 口 貴 介 吉 福 孝 治 田 中 裕 典 宮 園 明 美 溝 田 智 代
精 神 保 健 委 員 会	桶 谷 薫	山 畑 良 蔵	上 塘 正 人 黒 田 篤	中 村 雅 橋 林 岳 春 日 基 外 資 弘 新 岡 兼 松 門 俊 岩 下 川 俊
介 護 保 険 委 員 会 (地 域 包 括 ケ ア 推 進 委 員 会)	大 西 浩 之	黒 田 篤	佐 藤 昭 人 本 庄 茂	大 勝 秀 樹 増 田 次 哲 末 田 卓 爾 西 次 卓 爾
社 会 保 険 委 員 会	大 西 浩 之 桶 谷 薫	中 島 均	上 塘 正 人 山 畑 良 蔵	橋 口 兼 久 花 田 修 一 湯 浅 由 啓 生 駒 明 之
救 急 災 害 医 療 対 策 委 員 会	大 西 浩 之 桶 谷 薫	吉 原 秀 明	上 塘 正 人 木 之 藤 郎 松 下 兼 廣 前 田 稔 均	垣 花 泰 昇 三 木 徹 雅 中 津 蘭 広 津 畑 成 人 川 煙 隆 鶴 俊 洋
健 康 ス ポ ー ツ 医 学 委 員 会	桶 谷 薫	井 夙 幸 成	中 島 均 木 之 下 藤 郎	谷 口 昇 小 倉 雅 広 大 瀬 井 康 成 藤 田 雅 人 前 津 匡 隆 廣 川 俊 洋 鶴 川 俊 洋
臨 床 検 査 精 度 管 理 委 員 会	桶 谷 薫	本 庄 茂	佐 藤 昭 人 石 塚 賢 治	橋 口 照 人 有 村 義 輝 松 下 昌 風
医 療 情 報 シ ス テ ム 委 員 会	大 西 浩 之	松 本 滋	立 元 千 帆 松 下 兼 裕	村 永 文 学 稲 立 源 一 鉾 北 博 郎 帆 本 修 文 宮 純 一 官 孝 一
医 療 安 全 対 策 委 員 会	桶 谷 薫 大 西 浩 之	中 島 均	上 塘 正 人 前 田 稔 廣	福 永 秀 敏 原 口 優 清 竹 中 宏 垣 花 泰 之 内 門 泰 斗

委 員 会 名	統括副会長	主 担 当	副 担 当	委 員
診 療 情 報 提 供 推 進 委 員 会	(委員長) 牧 角 寛 郎 (統括副会長) 桶 谷 薫	中 島 均	上 塘 正 人 前 田 稔 廣	蓑 毛 長 樹 丸 山 健太郎
「はやぶさプランⅡ」 対 策 委 員 会	(委員長) 牧 角 寛 郎 (統括副会長) 大 西 浩 之 桶 谷 薫	(担 当) 中 島 均 上 塘 正 人 佐 藤 昭 人		
地域医療構想対策 委 員 会	(委員長) 牧 角 寛 郎 (統括副会長) 大 西 浩 之 桶 谷 薫	佐 藤 昭 人	黒 木 康 文 木 下 藤 郎 石 塚 賢 治	上ノ町 仁二 岩 川 俊輔 池 田 大和 尾 辻 山 豪 新 山 田 正典 寺 林 野 竜一 今 野 田 敏孝 菊 堀之内 都基 柳 之 仙 隆 洋 堀 塚 善 久 來 手 本 伸 久 福 山 本 慎 介 山 田 上 寛 容 田 稲 本 源 一郎 坂 久 留 泰 敏 二 久 弘
産 業 保 健 委 員 会	大 西 浩 之 桶 谷 薫	黒 田 篤	本 庄 茂 前 田 稔 廣	堂 園 光一郎 時 任 裕 一 福 田 恒 典 中 村 嘉 彦 伊 大 幸 彦 大 稻 徹 也 草 野 源 一郎 健
医師の働き方改革 検 討 委 員 会	大 西 浩 之 桶 谷 薫	中 島 均	石 塚 賢 治 上 塘 正 人 蘭 田 正 浩	大 迫 政彦 田 實 謙一郎 湯 浅 敏典 河 野 嘉 文 川 井 田 浩 一

(6) 郡市医師会長連絡協議会

郡市医師会との連携・協調を図ることを目的として、本年度は下記の通り 3 回開催した。

【第 1 回郡市医師会長連絡協議会】 ※詳細は、県医師会報令和 6 年 9 月号に掲載。

日 時：令和 6 年 7 月 25 日（木）17：00～18：30

場 所：県医師会館 4 階大ホールまたは Web 会場

出 席 者：34 名（郡市医師会長 18 名、役員 16 名）

〔協 議〕

- 1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大と今後の対応について
- 2) ジェネリック医薬品について
- 3) 今回の診療報酬改定について
- 4) 令和 6 年度診療報酬改定における生活習慣病管理料について
- 5) ベースアップ評価料について

【第 2 回郡市医師会長連絡協議会】※詳細は、県医師会報令和 6 年 12 月号に掲載。

日 時：令和 6 年 10 月 24 日（木）17：00～17：50
場 所：県医師会館 3 階中ホール 1 または Web 会場
出 席 者：34 名（郡市医師会長 16 名、役員 18 名）

〔協 議〕

- 1) 今回の診療報酬改定について
- 2) 地域包括医療病棟入院料の注射薬剤算定について
- 3) 電子カルテ共有化について
- 4) 鹿児島県の救急体制の課題と対策について
～各郡市医師会における現状について～
- 5) 働き方改革の影響と課題
- 6) 医療 DX の現状について

【第 3 回郡市医師会長連絡協議会】※詳細は、県医師会報令和 7 年 4 月号に掲載。

日 時：令和 7 年 2 月 13 日（木）18：30～20：00
場 所：県医師会館 4 階大ホールまたは Web 会場
出 席 者：33 名（郡市医師会長 17 名、役員 16 名）

〔報 告〕

- 1) 医師会組織強化について

〔協 議〕

- 1) 本年 4 月からの公益法人制度改正の情報提供について
- 2) 医療機関の合併統合について
- 3) 医療情報システム更新の設備投資への対応について

(7) 郡市医師会事務局長連絡会

郡市医師会事務局との連携をより一層図ることを目的として下記の通り開催した。

【郡市医師会事務局長連絡会】

日 時：令和 6 年 10 月 11 日（金）17：00～18：00
場 所：県医師会館 3 階中ホール 1 または Web 会場
出 席 者：39 名

（役員 1 名、郡市医師会事務局 22 名、本会事務局（各事業所含む）16 名）

〔議 題〕

- 1) 医師会事務局の勤務体制について
- 2) 会員の加入促進について
- 3) 郡市医師会執行部との現地懇談会について
- 4) 医療事故紛争報告について
- 5) 県医師会からの事務連絡文書等の会員への周知方法について
- 6) 地域防災計画における救護班、災害対策の取組みについて
- 7) 医師協同組合からのご案内
- 8) 医師信用組合からのご案内

(8) 郡市医師会執行部と県医師会執行部並びに市町村行政等との現地懇談会

二次医療圏を基準として、郡市医師会と忌憚のない意見交換を行い、地域医療における課題を共有し問題解決を図ることを目的に、本年度は、下記の通り 2 回開催した。また、共通のテーマとして「新たな地域医療構想（医療と介護の連携）」についても懇談を行い、市町村行政等にも参加いただいた。

【曾於保健医療圏 曾於医師会執行部と県医師会執行部並びに市町村行政等との現地懇談会】※詳細は、県医師会報令和 7 年 3 月号に掲載。

日 時：令和 6 年 12 月 17 日（火）19：00～20：55

場 所：曾於医師会立病院 2 階講義室

出席者：25 名（県医役員 8 名、曾於医師会役員等 11 名、市町村行政 6 名）

〔懇 談〕

- 1) 新たな地域医療構想（医療と介護の連携）について
- 2) 曾於医療圏の課題について
- 3) 会員医師の負担について
- 4) 鹿児島大学 地域枠募集要項の変更の依頼について
- 5) 今後の診療報酬改定について
- 6) 曾於市に開業予定のオンライン眼科診療所について

【肝属保健医療圏 鹿屋市・肝属郡・肝属東部医師会執行部と県医師会執行部並びに市町村行政等との現地懇談会】※詳細は、県医師会報令和 7 年 4 月号に掲載。

日 時：令和 7 年 1 月 28 日（火）19：00～20：45

場 所：ホテルさつき苑 2 階 万両の間

出席者：54 名

（県医役員 10 名、鹿屋市医師会役員等 12 名、肝属郡医師会役員等 5 名、肝属東部医師会役員等 8 名、市町村行政 19 名）

〔懇 談〕

- 1) 新たな地域医療構想（医療と介護の連携）について
- 2) 医療センター医療態勢の整備、拡大について
- 3) 耳鼻咽喉科医不足について
（地域枠医師が耳鼻咽喉科を選択できるようにして頂きたい）
- 4) 産科施設における助産師の確保について
- 5) オンライン診療・遠隔医療の推進について

(9) 代議員・役員合同懇談会

下記の通り開催し、懇談を行った。詳細は、県医師会報令和 7 年 2 月号に掲載。

日 時：令和 6 年 12 月 7 日（土）16：00～17：50

場 所：城山ホテル鹿児島 5 階ルビー

出席者：71 名（代議員 52 名、役員 19 名）

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 報 告

1) 地域医療の現状と新たな地域医療構想について

4. そ の 他

〔特別講演〕

「医政活動の重要性」

講 師：日本医師会 副会長 釜 范 敏

《各種表彰者》

厚生労働大臣表彰	赤崎安隆先生(指宿医師会)
医療功労賞・中央表彰	朝戸末男先生(大島郡医師会)
厚生労働大臣表彰	猪鹿倉忠彦先生(鹿児島市医師会)
日本対がん協会賞	池田琢哉先生(鹿児島市医師会)
日本医師会最高優功賞	池田徹先生(鹿屋市医師会)
鹿児島県知事表彰	いちき串木野市医師会立脳神経外科センター
厚生労働大臣表彰	今村総合病院(鹿児島市医師会)
旭日小綬章(秋)	大園清信先生(鹿児島市医師会)
全国学校保健・	
学校医大会日本医師会長表彰	鬼丸高恒先生(姶良地区医師会)
内閣総理大臣百歳高齢者表彰	川畑平一郎先生(鹿児島市医師会)
旭日双光章(秋)	川原裕一先生(川内市医師会)
厚生労働大臣表彰	北藺正大先生(指宿医師会)
瑞宝双光章(春)	小城次郎先生(鹿児島市医師会)
健やか親子21内閣府特命担当大臣表彰	境田通泰先生(出水郡医師会)
医療福祉建築賞2023	相良病院(鹿児島市医師会)
厚生労働大臣表彰	薩摩郡医師会病院
厚生労働大臣表彰	田畑峯雄先生(鹿児島市医師会)
海上保安庁長官表彰	富岡譲二先生(鹿児島市医師会)
日本医師会赤ひげ功労賞	西征二先生(鹿児島市医師会)
鹿児島県知事表彰	西山淳先生(鹿児島市医師会)
瑞宝小綬章(秋)	昇卓夫先生(鹿児島市医師会)
瑞宝中綬章(春)	福永秀敏先生(鹿児島市医師会)
医療功労賞	堀川佳朗先生(薩摩郡医師会)
厚生労働大臣表彰	増田明敏先生(鹿児島市医師会)
鹿児島県民表彰	松下兼介先生(姶良地区医師会)
厚生労働大臣表彰	松元淳先生(鹿児島市医師会)
鹿児島県知事表彰	森園病院(川内市医師会)
厚生労働大臣表彰	八重倉和朗先生(鹿児島市医師会)
鹿児島県知事表彰	吉牟田直孝先生(姶良地区医師会)
文部科学大臣表彰	吉村睦雄先生(鹿児島市医師会)
警察協力章	若松大介先生(川内市医師会)
母子保健奨励賞	渡邊健二先生(鹿児島市医師会)

(10) 自民党県議団医療介護福祉問題調査会勉強会

自民党県議団の医療介護福祉問題調査会員と本県の医療・介護人材不足や地域医療の課題等について、意見交換することを目的として下記の通り開催した。詳細は、県医師会報令和7年4月号に掲載。

日 時：令和7年2月28日(金) 16:00～17:00

場 所：議会庁舎4階 全員協議会室

出席者：31名(県医師会役員5名、県議会議員26名)

〔説明・意見交換〕

- 1) 令和 6 年度国の補正予算に基づく、医療機関・介護事業所に対する光熱・物価高騰並びに、賃上げ等の事業予算化について
- 2) 外国人材を含めた医療・介護分野の人材確保の課題について
- 3) 共同利用施設への補助金について
- 4) 子ども医療費助成制度の現物給付方式導入の御礼と要望について

5. 日本医師会役員・代議員及び同各種委員会委員等

令和 7 年 3 月末現在における日本医師会役員・代議員・予備代議員と各種委員会委員等は次の通りである。

【日本医師会常任理事】

今 村 英 仁

【日本医師会代議員】

牧 角 寛 郎	大 西 浩 之	桶 谷 薫	黒 木 康 文
中 島 均	上 塘 正 人	立 元 千 帆	黒 田 篤
大 迫 政 彦			

【日本医師会予備代議員】

本 庄 茂	松 下 兼 裕	石 塚 賢 治	松 本 滋
吉 原 秀 明	前 田 稔 廣	山 畑 良 蔵	井 尻 幸 成

【日本医師会各種委員会】

病 院 委 員 会	牧 角 寛 郎
議 事 運 営 委 員 会	牧 角 寛 郎
広 報 委 員 会	大 西 浩 之
公 衆 衛 生 委 員 会	桶 谷 薫
医師会共同利用施設検討委員会	黒 木 康 文
医 療 安 全 対 策 委 員 会	中 島 均
母 子 保 健 検 討 委 員 会	上 塘 正 人
学 校 保 健 委 員 会	立 元 千 帆

6. 九州医師会連合会等

令和 7 年 3 月末現在における本会から選出している九州医師会連合会委員と各種会議等は次の通りである。

【九州医師会連合会委員】

常任委員	牧 角 寛 郎		
委 員	大 西 浩 之	桶 谷 薫	黒 木 康 文
	中 島 均	上 塘 正 人	立 元 千 帆
	黒 田 篤	木之下 藤 郎	佐 藤 昭 人
	上ノ町 仁	大 迫 政 彦	

7. 鹿児島県三師会

令和7年3月末現在における本会の三師会幹事は次の通りである。

また、本年度は本会の担当で下記の通り協議会を開催した。

【鹿児島県三師会幹事】

牧 角 寛 郎 大 西 浩 之 桶 谷 薫
黒 木 康 文

【鹿児島県三師会役員協議会】

日 時：令和7年1月9日（木）19：00～19：30

場 所：城山ホテル鹿児島 5階ルビー

出席者：本会役員 16 名、歯科医師会役員 20 名、薬剤師会役員 16 名

1. 開　　会
2. 挨　　拶
鹿児島県医師会　　　会長　牧　角　寛　郎
鹿児島県歯科医師会　　会長　伊地知　博　史
鹿児島県薬剤師会　　　会長　小田原　一　弘
3. 報　　告
1) 「医科歯科連携マニュアル」について（鹿児島県歯科医師会）
4. 協　　議
1) 向精神薬の不正入手事案について（鹿児島県薬剤師会）
5. そ の 他
6. 閉　　会

8. 選挙管理委員会

選挙管理委員会を下記の通り開催し、役員等選挙について協議した。

【第2回選挙管理委員会】

日 時：令和6年5月8日（水）19：00～19：30

場 所：県医師会館 2階委員会室

出席役員：黒木常任理事

〔議 事〕

- 1) 第 194 回鹿児島県医師会臨時時代議員会日程について
- 2) 選挙管理委員会の主な職務について
- 3) 役員等の選任・選定・選出の主な流れについて
- 4) 鹿児島県医師会役員等立候補者について
- 5) 鹿児島県医師会ホームページを用いた候補者（会長希望理事）公報に関する事項の確認について
- 6) 投開票立会人・開票管理人の主な職務について
- 7) 投票に関する事項の確認について
- 8) 当選人決定の報告について
- 9) 候補者数が 2 名でいずれの候補者も過半数の得票を得なかった場合の対応について
- 10) 選任当日、辞退者が出て候補者が定数に達しない場合の対応について
- 11) 当選人の数が決議要件を欠くために役職の員数に達しない場合の対応について
- 12) 今後のスケジュールについて
- 13) その他

9. 医療政策・医業経営委員会並びにセミナー等

病・医院の経営の近代化と効率化の推進、医療に関する諸課題についての検討、医療政策や医業経営など病院・診療所との連携強化、医業経営の安定化を目的として医療政策・医業経営委員会を設置している。

また、例年通り医師協同組合主催の医業経営塾を後援し、開催した。

(1) 医業経営塾

上期（4テーマ：全12講義）の第1講義から第8講義を、令和6年5月22日（水）、5月29日（水）、6月5日（水）、7月3日（水）、7月10日（水）、7月17日（水）、9月18日（水）、9月25日（水）に開催した。

下期（全6講義）の第3講義から第6講義を、令和6年10月2日（水）、10月30日（水）、11月6日（水）、11月13日（水）に開催した。

II. 経理関係事項

1. 令和5年度鹿児島県医師会決算

令和5年度鹿児島県医師会決算（一般会計及び会館福祉部特別会計他4会計）に関して、令和6年5月22日に三監事による厳正な監査が行われ、法人の財産及び損益の状況について適正妥当である旨会長に報告がなされ、令和6年6月15日（土）の第195回定時代議員会において決議された。

2. 会計監査

令和6年度も三監事により下記の通り会計監査が行われ、いずれも適正妥当である旨、会長に報告された。

令和6年5月22日（水） 令和5年度決算監査会

令和6年11月28日（木） 令和6年度上半期監査会

3. 令和7年度鹿児島県医師会予算

令和7年4月1日より令和8年3月31日まで執行の令和7年度予算は、令和7年3月27日（木）開催の第12回定例理事会において承認された。

III. 広報関係事項

1. 会報

鹿児島県医師会報は、昭和26年4月の創刊以来、令和7年3月号で通巻885号となった。会員、日本医師会、都道府県医師会、郡市医師会、関係団体等に送付し、本会の施策・事業の周知等に努めている。

毎月会報編集委員会を開催し、時言時論・特集・時の話題・県医ロビー等、話題豊富で親しみやすく読みやすい会報をめざしている。

本紙は、本会ホームページにも掲載している。

2. 鹿県医FAXニュース

鹿県医FAXニュースは、平成4年6月1日の創刊以来、令和7年3月31日時点で2,529号となった。

ファクシミリを設置している会員医療機関等（987カ所）あて、毎週1回（金）最新のニュースを送信している。

3. 「当院から健康・医療ニュース」発行

「当院から健康・医療ニュース」は、医師会報に折り込み、各会員あて送付して、医療機関の座判を押して待合室での掲示やコピーして配布するなど活用いただいている。令和7年3月31日時点で274号を発行している。

4. ここが聞きたい！ドクタートーク

広報活動の一環とし、医師国保組合協力のもと平成15年5月からMBCラジオで、毎週土曜日に午前10時30分から“ここが聞きたい！ドクタートーク”を放送している。内容は時節に応じたテーマを設定し、専門の医師に出演していただいております、放送内容は県医師会ホームページに掲載している。令和7年3月31日時点で1142回となった。

月	テーマ	氏名	所属
4月	生活習慣病と心臓血管病	田中 康博 先生	鹿児島医療センター
5月	膵臓がん	大塚 隆生 先生	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器外科学
6月	熱中症	奥田龍一郎 先生	鹿児島市立病院 救急科
7月	感染症	西 順一郎 先生	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 微生物学
8月	子どもの疾患	鈴東 昌也 先生	出水総合医療センター 小児科
9月	命を守るゲートキーパー	春日井基文 先生	鹿児島県精神保健福祉センター
10月	眼科疾患	土居 範仁 先生	今村総合病院
11月	安全な入浴とサウナ浴	宮田 昌明 先生	鹿児島大学医学部 保健学科
12月	泌尿器科疾患	榎田 英樹 先生	鹿児島大学大学院 泌尿器科学
1月	大人・子どもの神経発達症	永田 雅子 先生	大口病院
2月	新型コロナウイルス感染症の総括	西 順一郎 先生	鹿児島大学大学院 微生物学
3月	子ども・小児の疾患	太原 鉄平 先生	紫原たはら医院

5. 日医広報委員会

本委員会には大西副会長が参画している。日医の広報活動等について協議を行っている。

〔第1回〕日時：令和6年10月17日（木）14：00～16：00 場所：県医師会館（Web）

〔第2回〕日時：令和6年12月12日（木）14：00～16：00 場所：県医師会館（Web）

〔第3回〕日時：令和7年2月13日（木）14：00～16：00 場所：県医師会館（Web）

IV. 生涯教育関係事項

1. 令和5年度日本医師会生涯教育制度

令和5年度日本医師会生涯教育制度における鹿児島県医師会の単位取得者は2,625人であり、単位取得者率は58.9%で、平均取得単位は9.4単位、平均取得カリキュラムコード（以下CC）は6.7CCで、単位とCCの合計は16.1であった。

2. 日本医師会・鹿児島県医師会生涯教育認定講座

本年度は、日本医師会・鹿児島県医師会生涯教育認定講座として397件認定した。

その内容は会報・鹿児島県医FAXニュース・県医師会ホームページに掲載して会員に周知した。

3. 生涯教育委員会（かかりつけ医あり方委員会）

委員会を下記の通り 2 回開催した。

【第 1 回生涯教育委員会（かかりつけ医あり方委員会）】

※詳細は、県医師会報令和 7 年 2 月号に掲載。

日 時：令和 6 年 12 月 13 日（金）19：00～20：00

場 所：県医師会館 2 階役員室または Web 会場

出席役員：大西・桶谷副会長、中島常任理事、本庄・石塚理事

〔報 告〕

- 1) 鹿児島県医師会認定かかりつけ医制度並びに日医かかりつけ医機能研修制度について
- 2) かかりつけ医制度申請スケジュールについて
- 3) 医師会会員情報システム MAMIS(マミス)について

〔協 議〕

- 1) 令和 6 年度かかりつけ医普及啓発事業について
- 2) 今後のかかりつけ医普及啓発事業について

【第 2 回生涯教育委員会（かかりつけ医あり方委員会）】

※詳細は、県医師会報令和 7 年 5 月号に掲載。

日 時：令和 7 年 3 月 26 日（水）19：00～20：00

場 所：県医師会館 2 階委員会室または Web 会場

出席役員：桶谷副会長、中島常任理事

〔協 議〕

- 1) 鹿児島県医師会認定かかりつけ医制度認定審査について
- 2) 日医かかりつけ医機能研修制度認定審査について

〔報 告〕

- 1) かかりつけ医普及啓発事業について
- 2) 2023 年度日本医師会生涯教育制度集計結果について
- 3) 2024 年度日本医師会生涯教育制度申告スケジュールについて
- 4) 2025 年度日本医師会生涯教育制度について

4. 鹿児島県医師会認定かかりつけ医制度

平成 27 年 4 月 1 日から始まった標記制度について、本年度で 11 回目の申請を受け付け、認定かかりつけ医制度審査委員会にて審査のうえ、3 月 27 日開催の定例理事会において 16 名を認定した。これまでの認定者数とあわせると、129 名となる。

なお、本制度は、令和 4 年度申請分をもって新規申請受付を停止、更新についても令和 6 年度をもって終了し、日医制度へ一本化することとなった。

また、普及啓発活動の一環として、かかりつけ医 PR の動画広告とインターネット広告を作成し、動画広告については県医師会のホームページに公開した。

鹿児島県医師会認定かかりつけ医制度認定者数（令和7年3月31日現在）

（単位：名）

鹿児島市	39 (6)	川内市	15 (2)	鹿屋市	16 (1)	枕崎市	3 (0)
いちき串木野市	14 (0)	伊佐市	0 (0)	指宿	7 (0)	南薩	5 (1)
日置市	2 (1)	薩摩郡	1 (0)	出水郡	10 (3)	姶良地区	7 (2)
曽於	4 (0)	肝属郡	2 (0)	肝属東部	0 (0)	熊毛地区	0 (0)
大島郡	4 (0)	鹿大医学部	0 (0)	会員外	0 (0)	合計 129名 (今回認定者 16名)	

5. 日本医師会かかりつけ医機能研修制度

平成28年4月1日から始まった標記制度（認定開始は平成29年4月1日から）について、本年度9回目の申請を受け付け、認定かかりつけ医制度審査委員会にて審査のうえ、3月27日開催の定例理事会において66名を認定した。これまでの認定者数とあわせると、256名となる。

【令和6年度日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会】

日 時：令和6年9月16日（月・祝）10：00～17：15

場 所：オンライン（県医師会館並びに郡市医師会10ヶ所とWeb中継）

参加者：162名（うち、県医受講109名、Web中継53名）

【日医かかりつけ医機能研修制度令和6年度応用研修会 伝達講習】

日 時：令和6年11月24日（日）10：00～17：10

場 所：県医師会館 4階大ホール

参加者：46名

〔講義内容（共通）〕

- 1) かかりつけ医の糖尿病管理
- 2) 栄養や口腔におけるかかりつけ医との連携
- 3) かかりつけ医の脂質異常症管理
- 4) リハビリテーションにおける医療と介護の連携
- 5) 認知症の方への意思決定支援とプライマリケア
- 6) かかりつけ医の高血圧症管理

日医かかりつけ医機能研修制度認定者数（令和 7 年 3 月 31 日現在）

（単位：名）

鹿 児 島 市	108 (26)	川 内 市	17 (7)	鹿 屋 市	18 (5)	枕 崎 市	3 (0)
いちき串木野市	13 (4)	伊 佐 市	2 (0)	指 宿	4 (1)	南 薩	9 (1)
日 置 市	10 (4)	薩 摩 郡	9 (3)	出 水 郡	7 (3)	始 良 地 区	33 (7)
曾 於	8 (2)	肝 属 郡	3 (1)	肝 属 東 部	4 (0)	熊 毛 地 区	1 (0)
大 島 郡	4 (1)	鹿大医学部	3 (1)	会 員 外	0 (0)	合計 256 名 (今回認定者 66 名)	

6. 令和 6 年度医学研究助成費

鹿児島県医師会医学研究助成制度により以下の会員 6 名に対し助成することを決定した。

〔地域医療に資する勤務医師医学研究助成費〕

胸元 孝夫

〔鹿児島大学医学部勤務医師医学研究助成費〕

安藤 匡宏 長野 綾香 神田 大輔 前田 英仁 平瀬 雄規

7. 新専門医制度関係

【鹿児島県専門研修プログラム協議会】

一般社団法人日本専門医機構による新たな専門医の仕組みが実施されるに当たり、関係機関相互の連絡調整のもとに、地域医療を確保することを目的として県に設置されている。

令和 6 年 8 月 6 日（火）県庁にて開催され、牧角会長が出席した。各領域より提出された本県の令和 7 年度専門研修プログラムの内容について、地域医療に配慮した研修体制であるか等を協議した。

8. 都道府県医師会かかりつけ医機能担当理事連絡協議会

令和 7 年 3 月 26 日、ハイブリッド形式にて開催され、大西・桶谷副会長、中島常任理事が出席した。

令和 7 年 4 月から施行される、かかりつけ医機能報告制度についての概要説明と報告への理解を深めるため、日本医師会並びに厚生労働省からそれぞれ説明と意見交換が行われた。詳細は、県医師会報令和 7 年 6 月号に掲載。

9. その他

1) これからのかかりつけ医の在り方を考える会

令和 6 年 5 月 14 日（火）、東京都で開催され、池田会長が出席した。

V. 組織強化関係事項

1. 令和6年度研修医歓迎レセプション

下記の通り開催し、懇談を行った。

日 時：令和6年4月26日（金）18：30～20：30

場 所：鹿児島市（ふるさとレストラン山形屋食堂）

参加者：136名（役員5名、県関係者6名、来賓1名、研修医・指導医等124名）

〔会 次 第〕

- 1) 会長挨拶
- 2) 来賓挨拶
- 3) 医師会の紹介
- 4) 乾杯
- ～ 歓 談 ～
- 5) 研修医代表挨拶
- 6) 研修医紹介（基幹型臨床研修病院毎）
- 7) 閉会の辞

2. 都道府県医師会組織強化担当役職員連絡協議会

令和6年10月31日、ハイブリッド形式にて開催され、中島常任理事が出席した。

今回は「より具体的な入会促進に向けた取り組み」をテーマに、埼玉県、三重県、岡山県、福岡県医師会からの活動報告の後、意見交換等が行われた。詳細は、県医師会報令和7年1月号に掲載。

VI. 勤務医関係事項

令和7年3月31日現在の本会勤務医会員数は県医師会B会員が2,775名（会員構成比70.1%）、C会員が93名（同2.3%）となっており、日本医師会員としては会員構成比でA2B会員が58.3%、A2C会員が2.3%、B会員11.8%である。

1. 令和6年度「若手医師の集い」

当イベントは、日本医師会主催のシンポジウム「未来ビジョン“若手医師の挑戦”」の本県中継会場として、研修医・若手医師の先生方にご参加いただき、日々の診療の傍ら医師会活動に励んでいる他県医師会の研修医・若手医師の取り組みを共有し、医師会活動の理解並びに医師としてのキャリア形成の一助としていただくことを目的として、初めて開催した。詳細は、県医師会報令和6年7月号に掲載。

日 時：令和6年5月11日（土）12：30～16：00

場 所：県医師会館 2階会議室

出席役員：桶谷副会長、中島常任理事

〔懇 談〕

- 1) 若手医師は医師会に何を求めるか
- 2) 若手医師と医師会活動

〔日本医師会主催シンポジウム〕

- 1) 「未来ビジョン “若手医師の挑戦”」の Web 中継

2. 九州各県医師会勤務医担当理事連絡協議会・九州医師会連合会勤務医連絡協議会

九州ブロック単位での勤務医の意見集約の場として、九州医師会連合会の担当県で開催される。令和 6 年度は熊本県医師会の担当で熊本市において 2 回開催された。

【九州各県医師会勤務医担当理事連絡協議会】

※詳細は、県医師会報令和 6 年 12 月号に掲載。

日 時：令和 6 年 10 月 5 日（土）14：00～15：30

場 所：ホテル日航熊本

出席役員：桶谷副会長、中島常任理事

1. 開 会

2. 挨 拶

3. 協 議

1) 「医療政策」や「地域医療活動」の重要性の伝え方について

2) 勤務医（特に研修医・若手医師）に向けた医師会広報のあり方について

3) 働き方改革施行後の救急医療への影響および勤怠管理システム導入（義務化）に伴う時間外労働への影響について

4) 医師の働き方改革開始後の状況について

5) 日本医師会の勤務医対策について

6) 九州医師会勤務医担当理事連絡協議会から日医への要望提案のプロセスについて

4. 閉 会

【九州医師会連合会勤務医連絡協議会】 ※詳細は、県医師会報令和 7 年 4 月号に掲載。

日 時：令和 7 年 2 月 1 日（土）14：00～15：30

場 所：ホテル日航熊本

出席役員：桶谷副会長、中島・上塘常任理事

1. 開 会

2. 挨 拶

3. 協 議

1) 勤務医の医師会活動への更なる参画について

①日本医師会勤務医委員会報告

日本医師会勤務医委員会委員長（福岡県医師会副会長） 一宮 仁 先生

②意見交換

2) その他

4. 閉 会

3. 全国医師会勤務医部会連絡協議会

令和 6 年 10 月 26 日、福岡県医師会の担当で福岡市において開催され、桶谷副会長、中島常任理事が出席した。「勤務医の声を医師会へ、そして国へ～医師会の組織力が医療を守る～」をテーマに講演等が行われた。詳細は、県医師会報令和 7 年 1 月号に掲載。

4. 都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会

令和 6 年 5 月 17 日、オンラインで開催され、本会より中島常任理事が出席した。「大規模災害と勤務医」並びに「若手医師の期待に応える医師会の姿」について協議が行われた。

詳細は、県医師会報令和 6 年 7 月号に掲載。

5. 勤務医交流会

令和 6 年 10 月 27 日、福岡県医師会の担当で福岡市において開催され、中島常任理事が出席した。当交流会は、将来の医療を担う若手医師を含む勤務医に、わが国の医療の現状や医療政策等を知っていただき、これからのより良い医療のあり方や医師が充実した生活を送るための議論を交わすことを目的に開催された。詳細は、県医師会報令和 7 年 1 月号に掲載。

VII. 女性医師関係事項

1. 日本医師会第 18 回男女共同参画フォーラム

令和 6 年 4 月 27 日、香川県で開催され、本会より桶谷副会長、丸山理事が出席した。

「超高齢社会に向けての男女共同参画～人生 100 年時代における多様な医師の働き方～」をテーマに講演並びにシンポジウム等が開催された。詳細は、県医師会報令和 6 年 7 月号に掲載。

2. 令和 6 年度女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議

令和 6 年 9 月 28 日、宮崎県で開催され、本会より桶谷副会長が出席した。

「ドクターバンクについて」、「女性医師支援について」、「医師の働き方改革（特に女性医師にとっての働き方改革）について」をテーマに報告並びに意見交換が行われた。詳細は、県医師会報令和 7 年 1 月号に掲載予定。

3. 地域における女性医師支援懇談会

日本医師会女性医師支援センターが主催し、女性医師支援活動、女性医師バンクの普及推進に向けて、各地でディスカッションをすることを目的とした、懇談会を開催した。

【研修医・若手医師との交流会】

日 時：令和 7 年 2 月 26 日（水）16：30～17：15

場 所：鹿児島市立病院 1 階多目的ホール

出席役員：桶谷副会長、中島・上塘常任理事

参 加 者：34 名（研修医 29 名、勤務医 5 名）

1. 開 会
2. キャリア形成について
3. これからのキャリアアップのために
4. 鹿児島県医師会の紹介
5. 懇 談
6. 閉 会

Ⅷ. 男女共同参画関係事項

1. 男女共同参画委員会

委員会を下記の通り 1 回開催した。

【第 1 回男女共同参画委員会】※詳細は、県医師会報令和 7 年 3 月号に掲載。

日 時：令和 7 年 1 月 10 日（金）19：00～20：30

場 所：県医師会館 2 階委員会室または Web 会場

出席役員：桶谷副会長、中島・上塘・立元常任理事、石塚・丸山・蘭田理事

〔報 告〕

【県医関係】

- 1) 院内託児所(保育園)訪問(R5/7/27)について
- 2) 研修医・若手医師との交流会(R5/12/7)について
- 3) 研修医歓迎レセプション(R6/4/26)について
- 4) 令和 6 年度若手医師の集い【令和 6 年度シンポジウム「未来ビジョン “若手医師の挑戦”」の中継】(R6/5/11)について
- 5) マタニティスクラブ・パンツの貸出について

【九医連・日医関連】

- 1) 日本医師会第 18 回男女共同参画フォーラム(R6/4/27)について
- 2) 令和 6 年度都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会(R6/5/17)について
- 3) 令和 6 年度女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議(R6/9/28)について
- 4) 九州各県勤務医担当理事連絡協議会(R6/10/5)について
- 5) 令和 6 年度全国医師会勤務医部会連絡協議会(R6/10/26)について
- 6) 令和 6 年度勤務医交流会(R6/10/27)について
- 7) 令和 6 年度都道府県医師会組織強化担当役職員連絡協議会(R6/10/31)について

〔協 議〕

- 1) 今後の組織強化に係る取り組みについて
- 2) 研修医・若手医師との交流会(地域における女性医師等支援のための会)の開催について
- 3) 令和 7 年度若手医師の集い【令和 7 年度シンポジウム「未来ビジョン “若手医師の挑戦”」の WEB 中継】について（日医との共同企画）

Ⅸ. 医師・助産師・看護師不足対策基金「はやぶさプランⅡ」関係事項

平成 26 年度に創設し、令和元年度をもって終了した医師・助産師・看護師不足対策基金「はやぶさプラン」に代わり、令和 2 年 10 月に新たに発足した医師・助産師・看護師不足対策基金「はやぶさプランⅡ」について、令和 6 年度は昨年度からの繰越金を原資として助成事業のみを実施しており、令和 6 年度の寄附金合計は 15,129,222 円となっている。

1. 令和 6 年度助成対象者

以下の 25 名に対し、助成を行った。

〔医 師〕（月額 5 万円、最長 1 年間）

- ・鹿児島大学産婦人科専攻医プログラム専攻医 2 名
- ・鹿児島市立病院産婦人科専攻医プログラム専攻医 1 名

- ・医師会病院で研修を行う初期臨床研修医 10 名

鹿児島市医師会病院初期臨床研修医 2 名
 霧島市立医師会医療センター初期臨床研修医 6 名
 川内市医師会立市民病院 2 名(鹿児島大学病院)

〔助産学生〕(月額 3 万円、1 年間)

- ・鹿児島大学大学院母性・小児看護学講座助産学コース 2 名
- ・鹿児島純心大学 1 名
- ・鹿児島医療福祉専門学校(南学園) 2 名

〔看護学生〕(月額 3 万円、1 年間)

- ・仁心看護専門学校 2 名
- ・加治木看護専門学校 2 名
- ・川内市医師会立川内看護専門学校 2 名
- ・出水郡医師会広域医療センター附属阿久根看護学校 1 名

2. はやぶさプランⅡ対策委員会

委員会を下記の通り開催した。

【第 1 回はやぶさプランⅡ対策委員会】

日 時：令和 6 年 10 月 31 日(木) 19:00～19:35

場 所：県医師会館 2 階役員室

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長、中島・佐藤常任理事

〔報告〕

- 1) 令和 6 年度はやぶさプランⅡ決算見込みについて

〔協議〕

- 1) 今後の「はやぶさプランⅡ」について

【第 2 回はやぶさプランⅡ対策委員会】

日 時：令和 6 年 12 月 5 日(木) 19:00～19:35

場 所：県医師会館 2 階役員室

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長、佐藤常任理事

〔報告〕

- 1) はやぶさプランⅡ助成対象者(医師のみ)の医師会加入率について

〔協議〕

- 1) 今後の「はやぶさプランⅡ」について

はやぶさプランⅡについては、令和 6 年度をもって終了することとし、助成内容等を見直した上で新たな支援策を創設することを決定した。

X. 鹿児島県医師会防犯協議会関係事項

鹿児島県医師会、鹿児島県警察、鹿児島県防犯協会及び鹿児島県暴力追放運動推進センターが連携し、医療機関における各種の犯罪を未然に防止するとともに、暴力団を始めとするあらゆる反社会的勢力からの不当要求等に対し、迅速かつ的確な対応を図り、反社会的勢力の資金源を遮断し、もって、安全で安心なまちづくりに寄与することを目的として、鹿児島県医師会防犯協議会を設置しており、下記の通り開催した。

なお、鹿児島県医師会と鹿児島県警察の連名で作成した啓発ポスターを作成し、令和7年3月1日付会員医療機関へ送付するとともに、本会ホームページに掲載した。

1. 鹿児島県医師会防犯協議会

【役員会】

日 時：令和6年11月21日（木）19：00～20：00

場 所：県医師会館 3階中ホール2

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長、木之下・佐藤常任理事、
松下・松本・前田理事

〔報 告〕

1) 現況について

〔協 議〕

1) 医療機関における暴言・暴力・迷惑行為等を防止するための取り組みについて
2) 令和6年度鹿児島県医師会防犯協議会特別講演会の開催について

【特別講演会】※詳細は、県医師会報令和7年3月号に掲載。

日 時：令和7年1月23日（木）19：00～20：30

場 所：県医師会館 4階大ホール

参 加 者：100名（内訳 医師40名・コメディカル53名・警察関係者等7名）

〔講 演〕

1) 医療従事者の安全安心の確保に向けて

講 師：鹿児島県警察本部 生活安全部参事官 警視 安楽 泰広

XI. 医療情報システム関係事項

1. 県医師会ホームページの活性化

- ・県医師会ホームページの運用管理…情報掲載、更新
2024年10月23日よりホームページリニューアル。主な変更点は以下のとおり
- ・スマホ表示の最適化
- ・メンバーズルームログイン方法の変更（会員個人別IDへ変更）
- ・「マップ情報検索システム」および「休日当番医情報システム」を廃止
リニューアル後の平均アクセス数：48,763件／月（1,615件／日）

2. ORCA

- ・導入状況（3月末）
全国・・・導入済 [17,903箇所]
県内・・・導入済 [375箇所] （全国で14番目の稼働数）

3. 鹿県医 F A X ニュースのメール配信

- ・ F A X ニュースの P D F 版を作成し、メール配信登録された 712 件宛に送信。
(うち 568 件は、F A X 配信を停止し、メール配信のみ)
登録は県医師会ホームページから可能。

4. 日医認証局が取り扱う医師資格証 (I C カード)

- ・ 申請数 (令和 7 年 3 月 31 日現在)
全 国・・・ 109,940 件 (32.0%)
県医会員・・・ 1,704 件 (43.0%)

5. 医療情報システム委員会 ※詳細は、県医師会報令和 7 年 4 月号に掲載。

日 時：令和 7 年 1 月 30 日 (木) 18:30~19:30

開催場所：オンライン開催

出席役員：大西副会長、立元常任理事、松下・松本理事

内 容：

- 1) 県医師会医療情報システムの現況および当面の課題
- 2) 本委員会における研究テーマについて
- 3) I T フェアについて
- 4) 県医師会ホームページについて
- 5) 日本医師会会員管理システム (MAMIS)
- 6) 令和 6 年度日本医師会医療情報システム協議会

6. 日本医師会医療情報システム協議会 ※詳細は、県医師会報令和 7 年 5 月号に掲載。

日 時：令和 7 年 3 月 8 日 (土) 12:00~17:25

9 日 (日) 10:00~16:15

開催場所：オンライン開催

出席役員：大西副会長、立元常任理事、松下・松本理事

内 容：メインテーマ：災害かつ再生に役立つ医療 DX—DX 推進の現状・課題・展望
(事務局セッション)

- 1) 日本医師会の情報システム最新報告
- 2) HPKI の最新の動き
- 3) 医師会会員情報システム (MAMIS) について
- 4) 最新のサイバーセキュリティについて

I. 災害かつ再生に役立つ医療 DX

- 1) 災害・救急現場における医療 DX の推進
- 2) 新しい EMIS 構築と災害医療 DX
- 3) 被災時における「かかりつけ医」の ICT 活用
- 4) 復興と穴水総合病院の活動
- 5) 令和 6 年能登半島地震におけるいしかわ診療情報共有ネットワークの運用
- 6) 実災害と危機管理

急性期から慢性期まで被災者を守るための医療活動とシステムについて

II. 医療 DX と地域医療情報連携ネットワーク

- 1) 医療 DX の全国医療情報プラットフォームと地域医療連携ネットワーク

- 2) 秋田・山形地域医療情報ネットワーク広域連合
～県を越えての連携「秋田・山形つばさネット」～
- 3) 都市部における ICT を活用した地域医療介護連携ネットワーク「サルビアね
っと」
- 4) DX 目線で考える地域医療情報連携ネットワークの方向性
- 5) 地域連携事業を背景に開発された「デジタル健康手帳」の可能性
～熊本県荒尾市～
- 6) 全国医療情報プラットフォーム時代の地域 EHR の終い方
～その後に残される課題を中心に～

Ⅲ. 医療 DX 推進の現状・課題・展望

- 1) 国が推進する医療 DX
- 2) オンライン資格確認
- 3) 電子処方箋について
- 4) 診療報酬改定 DX について
- 5) 医療 DX に対する日本医師会の考えと取組み

〔地 域 保 健 部 門〕

I. 母子保健関係事項

1. 母子保健委員会 ※詳細は、会報令和7年2月号に掲載。

日 時：令和6年12月12日（木）18：30～19：30

場 所：県医師会館 2階委員会室

出席役員：桶谷副会長、上塘・立元常任理事、丸山理事

内 容：

1) 報告事項

(1) 令和5年度事業報告

(2) 令和6年度事業計画

(3) 子ども医療費の現物給付方式導入に向けた取組みについて

(4) 子宮頸がん予防接種(HPV ワクチン)の啓発活動について

2) 協議事項

(1) 令和6年度県委託事業について

①小児在宅医療推進研修会

②HTLV-1 対策推進事業

③かかりつけ医等発達障害対応力向上研修

(2) 母子保健に関する諸課題について

2. 母体保護法指定医師

1) 施設調査

日 時：令和6年4月9日（火）16：30～17：30

場 所：南さつま市

出席役員：上塘常任理事

2) 審査委員会

〔第1回〕

日 時：令和6年4月16日（火）

形 式：ハイブリッド（県医師会館 2階委員会室・Web）

出席役員：上塘常任理事

内 容：

(1) 母体保護法指定医師新規申請・勤務先変更申請について

(2) 母体保護法指定医師指定基準の一部改定について

(3) 母体保護法指定医師研修会（6/1）について

結 果：4月18日定例理事会に答申を提出し、承認された。

[書面審査]

日 時：令和6年6月14日～24日

内 容：

(1) 母体保護法指定医師新規申請（1件）

結 果：7月18日定例理事会に答申を提出し、承認された。

[第2回]

日 時：令和6年9月26日（木）

場 所：県医師会館 2階委員会室

出席役員：上塘常任理事

内 容：

(1) 母体保護法指定医師更新・新規申請について

(2) 指定医師研修機関及び指定医師連携研修機関について

結 果：10月17日定例理事会に答申を提出し、承認された。

[書面審査]

日 時：令和6年10月22日～11月5日

内 容：

(1) 母体保護法指定医師新規申請（1件）

結 果：11月21日定例理事会に答申を提出し、承認された。

[書面審査]

日 時：令和7年2月6日～17日

内 容：

(1) 母体保護法指定医師新規申請、勤務先変更（2件）

結 果：2月20日定例理事会に答申を提出し、承認された。

3) 研修会

日 時：令和6年6月1日（土）16:00～18:00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web）

出席役員：上塘常任理事

参加者数：107名

内 容：「新たな潮流のなかで母体保護法指定医師が取り組むべきこと」

講演1「経口中絶薬治療の導入と運用に関する課題」

鹿児島県医師会母体保護法指定医師審査委員会 委員 王谷 英仁

講演2「刑法・刑事訴訟法一部改正の解説」

鹿児島県医師会母体保護法指定医師審査委員会 委員 堂園 光一郎

講演 3 「日本医師会モデル基準の改定に伴う鹿児島県母体保護法指定医師指定基準・細則の改定/令和5年度母体保護法に関する実務者全国会議 Q&A」
鹿児島県医師会母体保護法指定医師審査委員会 委員長 榎園 祐治

3. 小児在宅医療推進研修会（県委託事業）

本事業は、医療的ケア児やその家族が、個々のニーズに応じたサービスや支援を受け、安心して健やかに暮らせるよう、地域の支援体制づくりを推進することを目的として実施した。

日 時：令和7年1月24日（金）19：00～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web）

出席役員：上塘・立元常任理事、丸山理事

参加者数：172名（医師42名、医師以外130名）

内 容：

1）活動報告

（1）「鹿児島県医療的ケア児等支援センターの取り組み」

鹿児島県医療的ケア児等支援センター長 前野 かつ子

（2）「医療型特定短期入所施設るるの現状と課題」

医療法人ららら 医療型特定短期入所施設るる 施設長 渡邊 健二

2）特別講演

（1）「成人移行は地域移行から」

国立成育医療研究センター総合診療部 在宅診療科部長 中村 知夫

4. HTLV - 1 対策推進事業（県委託事業）

本事業は、HTLV - 1 キャリアの妊産婦に対する母子感染予防対策等の重要性について、県民並びに相談窓口となる医療従事者及び県・市町村の母子保健担当者に対し、正しい知識を啓発することを目的として実施した。

1）県民向け講演会

日 時：令和7年1月18日（土）14：00～15：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web）

参加者数：68名

内 容：

講演1 「HTLV-1で苦しむ人を早く少なくするための感染対策」

鹿児島大学医学部保健学科 看護学専攻成育看護学講座 教授 根路銘 安仁

講演2 「身近なウイルス HTLV-1について知ってください」

NPO 法人スマイルリボン 代表理事 菅付 加代子

2）医療従事者向け講習会

日 時：令和7年1月31日（金）18：30～20：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web）

出席役員：石塚理事

参加者数：136 名（医師 61 名、医師以外 75 名）

内 容：

講演 1 「ATL/HTLV-1 についての現状を知る」

公益財団法人慈愛会 今村総合病院 名誉院長／

臨床研究センター長／HTLV-1 研究センター長 宇都宮 與

講演 2 「HTLV-1 キャリアと HAM 診療の実際について」

医療法人三州会大勝病院 脳神経内科 松崎 敏男

5. 日医母子保健検討委員会

本委員会には、上塘常任理事が参画している。日本医師会長から「出産から育児までの健康管理（産後ケアと乳幼児健診の在り方）」の諮問を受けている。

[第 1 回] 日時：令和 6 年 11 月 6 日（木）13：00～15：00 場所：鹿児島市（Web）

[第 2 回] 日時：令和 7 年 3 月 5 日（水）15：00～17：00 場所：日本医師会館

6. その他

1) 5 歳児健診等に関する意見交換会

4 月 25 日（木）オンライン開催され、県医師会館で池田会長、立元常任理事が出席した。

2) 令和 6 年度子ども虐待防止ネットワーク会議

5 月 30 日（木）オンライン開催され、県医師会館で上塘常任理事が出席した。

3) 鹿児島県子ども政策局長との面談（子ども医療費助成制度関係）

8 月 20 日（火）県医師会館で、牧角会長が面談を行った。

4) 第 21 回鹿児島県子ども・子育て支援会議

8 月 31 日（土）県庁で開催され、立元常任理事が出席した。

5) 鹿児島県社会福祉審議会児童福祉専門分科会

9 月 9 日（月）県庁で開催され、丸山理事が出席した。

6) 鹿児島県社会福祉審議会児童福祉専門分科会相談部会

[第 1 回] 9 月 9 日（月）県庁で開催され、丸山理事が出席した。

[第 2 回] 11 月 1 日（金）鹿児島市で開催され、丸山理事が出席した。

7) 鹿児島県 HTLV-1 対策協議会

10 月 22 日（火）県庁で開催され、上塘常任理事が出席した。

8) 令和 6 年度健やか親子 21 全国大会

11 月 21 日（木）宝山ホールで開催され、桶谷副会長が出席した。

9) 鹿児島県周産期・小児医療協議会事前打合せ

1 月 23 日（木）県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

10) 鹿児島県社会福祉審議会

1 月 30 日（木）県庁で開催され、桶谷副会長、丸山理事が出席した。

11) 鹿児島県周産期・小児医療協議会

1月30日（木）ホテルウェルビューかごしまで開催され、牧角会長、上塘常任理事が出席した。

12) 鹿児島県子ども医療費窓口負担ゼロ実行委員会

1月31日（金）鹿児島市で開催され、立元常任理事が出席した。

13) 令和6年度日本医師会母子保健講習会

2月9日（日）日本医師会館で開催され、上塘常任理事が出席した。

14) 鹿児島県医療的ケア児支援連絡協議会

3月18日（火）県庁で開催され、立元常任理事が出席した。

II. 学校保健関係事項

1. 学校保健委員会 ※詳細は、会報令和7年4月号に掲載。

日 時：令和7年2月4日（火）19：00～20：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 2階委員会室・Web）

出席役員：大西・桶谷副会長、上塘・立元・佐藤常任理事、丸山・井尻理事

内 容：

1) 令和6年度学校保健関係の事業報告について

(1) 学校検尿（腎臓・糖尿検診）について

(2) 日本医師会学校保健委員会について

(3) 成長曲線小委員会について

(4) 学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）小委員会について

2) 県医師会学校保健講習会の開催について

3) 九州ブロック学校保健・学校医大会諸行事について

4) 意見交換「学校保健に関する諸課題について」

2. 成長曲線検討事業

1) 小委員会

[第1回]

日 時：令和6年12月13日（金）19：00～20：00

場 所：県医師会館 2階委員会室

出席役員：立元常任理事

内 容：

1) これまでの活動内容について

2) 始良パイロット事業集計結果報告

(1) 参加学校（小学校・中学校）

(2) 医療機関（かかりつけ医療機関・精査医療機関）

3) 協議・確認事項

2) 始良地区医師会管内パイロット事業

(1) 養護教諭向け勉強会

日 時：令和6年4月23日（火）16：15～17：00

場 所：国分シビックセンター

内 容：

講演「成長曲線・肥満曲線の活用～鹿児島県医師会成長曲線小委員会作成の
マニュアル活用方法と始良地区パイロットスタディについて～」

鹿児島県医師会成長曲線小委員会委員／

今村総合病院 小児科主任部長 溝田 美智代

(2) 報告会

日 時：令和7年2月18日（火）19：00～20：00

形 式：ハイブリッド（始良地区医師会館・Web）

内 容：

講演「成長曲線の普及と活用を目的としたパイロット事業における
令和6年度活動報告並びに令和7年度の取組みについて」

鹿児島県医師会成長曲線小委員会委員／

今村総合病院 小児科主任部長 溝田 美智代

3. 学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）適正化事業

1) 小委員会

[第1回]

日 時：令和6年9月9日（月）19：00～20：00

場 所：県医師会館 2階役員室

出席役員：立元常任理事

内 容：

1) ナッツアレルギーのアンケートについて

2) 学校生活管理指導表チェックの分担について

[第2回]

日 時：令和6年10月7日（月）19：00～20：00

場 所：県医師会館 2階役員室

出席役員：立元常任理事

内 容：

1) 学校生活管理指導表チェックについて

2) ナッツアレルギーのアンケートについて

4. 鹿児島県医師会腎臓・糖尿判定会（総括判定会）

日 時：令和6年8月7日（水）18：30～19：30

場 所：県医師会館 2階委員会室

出席役員：立元常任理事

内 容：

- 1) 判定状況について
- 2) これまでの反省点・改善点並びに今後の体制等について
- 3) 判定会の有用性について
- 4) その他

5. 九州ブロック学校保健・学校医大会諸会議

1) 九州学校検診協議会第1回専門委員会 ※詳細は、会報令和7年1月号に掲載。

日 時：令和6年11月10日（日）9：30～11：20

場 所：シーガイアコンベンションセンター（宮崎県）

（1）心臓部門

専門委員：田中 裕治

内 容：

- 1) 協議
 - （1）児童生徒（6歳～19歳）の心肺蘇生事例調査の再開について
 - （2）統一病名調査について
- 2) 報告
 - （1）九州各県における学校管理下の心臓突然死調査について

（2）腎臓部門

専門委員：宮園 明典

内 容：

- 1) 協議
 - （1）マニュアル第5版公開後について
 - （2）マニュアル第5版ダイジェスト版について
- 2) 報告
 - （1）腎臓検診の集計結果について

（3）成長発育・小児生活習慣病等部門

出席役員：立元常任理事

専門委員：溝田 美智代

内 容：

- 1) 協議
 - （1）各県における動向について
 - （2）成長曲線肥満度曲線の関係様式の補足について
- 2) 報告
 - （1）教育委員会及び郡市医師会のための成長曲線・肥満度曲線の活用に関する手引きについて

(4) 運動器部門

出席役員：大西副会長

内 容：

1) 協議

(1) 検診時の着衣等について

(2) 整形外科医による運動器検診について

2) 報告

(1) 検診結果調査について

2) 九州学校検診協議会第2回専門委員会 ※詳細は、会報令和7年4月号に掲載。

日 時：令和7年1月25日（土）15：00 ～ 16：45

場 所：福岡県医師会館

(1) 心臓部門

専門委員：田中 裕治

内 容：

1) 報告

(1) 心肺蘇生事例調査の再開について

(2) (統一) 心臓検診結果集計について

(2) 腎臓部門

専門委員：宮園 明典

内 容：

1) 協議

(1) マニュアル第5版公開後について

(2) マニュアル第5版ダイジェスト版について

(3) 成長発育・小児生活習慣病等部門

専門委員：溝田 美智代

内 容：

1) 協議

(1) 成長曲線肥満度曲線の関係様式の補足について

(2) 尿糖陽性者群の集計結果について

(4) 運動器部門

出席役員：立元常任理事

専門委員：井尻理事

内 容：

1) 協議

(1) 運動器検診の集計結果の傾向や課題について

3) 九州学校検診協議会役員会

日 時：令和6年11月10日（日）11：30～12：15

場 所：シーガイアコンベンションセンター（宮崎県）

出席役員：大西副会長、立元常任理事

内 容：

1) 協議事項

- (1) 九州学校検診協議会役員、専門委員について
- (2) 令和5年度事業報告並びに収支決算について
- (3) 令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について

2) 報告事項

- (1) 令和6年度第1回専門委員会について
- (2) 令和5年度活動報告書について

4) 九州各県医師会学校保健担当理事者会 ※詳細は、会報令和7年4月号に掲載。

日 時：令和7年1月25日（土）17:00～18:00

場 所：福岡県医師会館

出席役員：立元常任理事

内 容：

1) 協議事項

- (1) 「第69回九州ブロック学校保健・学校医大会並びに令和7年度九州学校検診協議会（年次大会）」について
- (2) 学校医報酬について
- (3) 県立学校における健診協力医の報酬額及び設置基準について
- (4) その他

5) 九州医師会連合会学校医会評議員会

日 時：令和6年11月8日（金）17:00～17:30

場 所：シーガイアコンベンションセンター（宮崎県）

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長

内 容：

1) 報告

- (1) 令和5年度九州医師会連合会学校医会事業について
- (2) 令和5年度九州医師会連合会学校医会歳入歳出決算について
- (3) 令和6年度九州医師会連合会学校医会事業経過について
- (4) その他

2) 議事

(1) 第1号議案

令和6年度九州医師会連合会学校医会事業計画に関する件

(2) 第2号議案

令和6年度九州医師会連合会学校医会負担金並びに歳入歳出予算に関する件

(3) 第3号議案

第69回・第70回九州ブロック学校保健・学校医大会開催担当県に関する件

3) 協議

6) 令和6年度九州医師会連合会学校医会総会

日 時：令和6年11月8日（金）17：30～18：00

場 所：シーガイアコンベンションセンター（宮崎県）

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長

内 容：

1) 開催県医師会長挨拶

2) 来賓祝辞

3) 議長選出

4) 報告

(1) 令和6年度九州医師会連合会評議員会（令和6年11月8日開催）

①令和5年度九州医師会連合会学校医会事業について

②令和5年度九州医師会連合会学校医会歳入歳出決算について

③令和6年度九州医師会連合会学校医会事業経過について

④その他

(2) 議事

①第1号議案

令和6年度九州医師会連合会学校医会事業計画に関する件

②第2号議案

令和6年度九州医師会連合会学校医会負担金並びに歳入歳出予算に関する件

③第3号議案

第69回・第70回九州ブロック学校保健・学校医大会開催担当県に関する件

5) 次期開催県医師会長挨拶

6) 審議

6. 日医学校保健委員会

本委員会には、令和6年5月まで本庄常任理事が参画、今期は令和6年9月から立元常任理事が参画している。今期は日本医師会長から「社会情勢の変容をふまえた学校健康診断に関する諸課題の再検討」の諮問を受けている。

[第7回] 日時：令和6年 5月22日（水）15：00～17：00 場所：県医師会館（Web）

[第1回] 日時：令和6年10月 2日（水）13：30～15：30 場所：鹿児島市（Web）

[第2回] 日時：令和6年12月13日（金）14：00～16：00 場所：鹿児島市（Web）

[第3回] 日時：令和7年 3月 7日（金）14：00～16：00 場所：鹿児島市（Web）

日医学校保健委員会ワーキンググループ

- [第1回] 日時：令和6年11月15日（金）13：00～14：00 場所：鹿児島市（Web）
[第2回] 日時：令和6年11月28日（木）16：00～17：00 場所：鹿児島市（Web）
[第3回] 日時：令和7年1月8日（水）15：00～17：00 場所：鹿児島市（Web）

7. その他

1) 日本医師会学校保健講習会

4月7日（日）日医師会館で開催され、本庄常任理事が出席した。

2) 鹿児島県教育委員会教育長との面談

5月7日（火）県医師会館で開催され、池田会長が面談を行った。

3) 鹿児島県教育委員会教育長、保健体育課長との面談

6月19日（水）県医師会館で牧角会長が面談を行った。

4) 鹿児島県学校保健会理事会事前打合せ

6月19日（水）県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

5) 第1回鹿児島県学校保健会理事会・評議員会

6月27日（木）県赤十字会館で開催され、牧角会長・立元常任理事が出席した。

6) 鹿児島県立学校結核対策委員会

7月18日（木）県医師会館で開催され、立元常任理事が出席した。

7) 外部講師を活用したがん教育等現代的な健康課題理解増進事業連絡協議会

[第1回] 8月19日（月）県赤十字会館で開催され、桶谷副会長が出席した。

[第2回] 1月24日（金）県赤十字血液センターで開催され、桶谷副会長が出席した。

8) 鹿児島県教育委員会保健体育課との面談

9月25日（水）県医師会館で牧角会長が面談を行った。

9) 日本スポーツ振興センター災害共済給付事業運営協議会

10月22日（火）宝山ホールで開催され、立元常任理事が出席した。

10) 第55回全国学校保健・学校医大会

11月9日（土）宮崎県で開催され、大西・桶谷副会長、立元常任理事、井尻理事が出席した。詳細は、会報令和7年2月号に掲載。

11) 特別支援学校における医療的ケアに関する連絡協議会

11月12日（火）鹿児島県社会福祉センターで開催され、立元常任理事が出席した。

12) 鹿児島県学校保健会理事会事前打合せ

11月22日（金）県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

13) 第2回鹿児島県学校保健会理事会

11月26日（火）県赤十字会館で開催され、牧角会長、立元常任理事が出席した。

14) 学校におけるアレルギー疾患対応委員会

12月19日（木）県赤十字会館で開催され、立元常任理事が出席した。

15) 第60回鹿児島市学校保健フォーラム

1月16日（木）川商ホールで開催され、牧角会長が出席した。

16) 鹿児島県健康教育研究大会事前打合せ

1月28日（火）県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

17) 九州各県学校保健会長及び学校保健担当者連絡会

2月5日（水）オンライン開催され、牧角会長枕崎市で出席した。

18) 第21回鹿児島県健康教育研究大会

2月7日（金）県民交流センターで開催され、牧角会長が出席した。

19) 鹿児島県教育委員会保健体育課との面談

3月25日（火）県医師会館で牧角会長が面談を行った。

Ⅲ. 精神保健関係事項

1. 精神保健委員会 ※詳細は、会報令和7年1月号に掲載。

日 時：令和6年11月5日（火）19：00～20：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 2階委員会室・Web）

出席役員：桶谷副会長、上塘・黒田常任理事、山畑理事

内 容：

1) 報告事項

（1）令和5年度事業報告

（2）令和6年度事業計画並びに取組み状況

2) 協議事項

（1）障害支援区分認定主治医研修事業について

（2）かかりつけ医等発達障害対応力向上研修事業について

（3）かかりつけ医うつ病対応力向上研修事業（日医認定産業医研修会）について

（4）精神保健に関する諸課題について（意見交換）

（5）その他

①精神科・産婦人科連携について

2. かかりつけ医等発達障害対応力向上研修（県委託事業）

本事業は、発達障害の早期発見・早期支援の重要性に鑑み、発達障害者等が日頃より受診する診療所の主治医等の医療従事者等に対して、発達障害に関する国の研修（国立精神・神経医療研究センター：「発達障害者支援研修」指導者養成研修パートⅠ～パートⅢ）の内容を踏まえた研修を実施し、どの地域においても一定水準の発達障害への対応を可能とすることを目的として実施している。

1) 関係機関との打合せ

日 時：令和6年6月24日（月）16：00～17：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 2階委員会室・Web）

出席役員：山畑理事

内 容：

（1）研修の概要説明

(2) 意見交換・協議

①所属ごとの発達障害支援・診療の現状や課題について情報共有

②令和6年度研修の方針について

[第1回]指導者養成研修パートⅠ

日 時：令和6年11月7日（木）18：30～20：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web）

参加者数：189名（医師116名、その他73名）

内 容：

講演1「発達障害の基本的理解」

鹿児島県こども総合療育センター小児科 日笠山 絢香

講演2「発達障害児・者の支援」

鹿児島県こども総合療育センター診療部長・小児科 四元 景子

[第2回]指導者養成研修パートⅡ

日 時：令和7年1月15日（水）19：00～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web）

参加者数：141名（医師102名、医師以外39名）

内 容：講演1「発達障害と精神疾患の併存」

鹿児島県立始良病院精神科 下島 里音

講演2「女性の発達障害」

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 精神機能病学分野

特任助教 島田 尚子

[第3回]指導者養成研修パートⅢ

日 時：令和7年3月13日（木）19：00～21：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web）

参加者数：153名（医師108名、その他57名）

内 容：

講演1「発達障害と被虐待」

鹿児島県立始良病院 精神科 高森 和沙

講演2「外国にルーツを持つ子どもの支援と、発達障害とゲーム・インターネット」

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 小児科学分野 下村 育史

講演3「鹿児島県の発達障がい児の支援体制について」

鹿児島県こども総合療育センター所長 外岡 資朗

3. かかりつけ医うつ病対応力向上研修（県委託事業）

本事業は、かかりつけ医や産業医に対し、適切なうつ病診療の知識・技術及び精

神科医等の専門医師との連携方法について理解していただき、うつ病の早期発見・早期治療による一層の自殺対策を推進することを目的として実施している。

1) 企画委員会

日 時：令和6年12月3日（火）18：00～18：20

形 式：ハイブリッド（県医師会館 2階委員会室・Web）

出席役員：山畑理事

内 容：

（1）事業説明「かかりつけ医うつ病対応力向上研修事業実施要綱」

（2）協議事項

①今年度の研修内容・時間配分について

②研修会の開催方法について

2) 研修会

日 時：令和7年2月22日（土）14：00～18：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 4階大ホール・Web 中継：15箇所）

出席役員：山畑理事参加者数：111名（医師のみ）

内 容：

基礎知識編「かかりつけ医の役割－職場におけるメンタルヘルスを含めて－」

鹿児島県医師会 理事 山畑 良蔵

診断編「かかりつけ医・産業医のためのうつ病の診断」

医療法人仁心会 福山病院 院長 松下 兼宗

治療とケア編①「かかりつけ医・産業医のためのうつ病患者への対応と治療」

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 精神機能病学分野 助教 新井 薫

治療とケア編②「かかりつけ医・産業医のためのアルコール健康障害への対応」

医療法人全隆会 指宿竹元病院 院長 竹元 隆英

連携編「地域・職場・かかりつけ医・精神科医との連携」

鹿児島県保健福祉部障害福祉課 精神保健福祉対策監 塩屋 公子

4. 障害者支援区分認定主治医研修（県委託事業）

本事業は、障害支援区分認定における審査判定の重要な資料である医師意見書の記載が、より適切に行われるよう、医師意見書の記載方法等について研修会を開催し、障害支援区分認定の適切な実施に資することを目的として実施した。

1) 事前打合せ

日 時：令和6年10月10日（木）18：30～19：00

場 所：県医師会館 2階委員会室

出席役員：黒田常任理事、山畑理事

内 容：

（1）議事

①昨年度の研修会実績について

②令和6年度障害支援区分認定主治医研修事業実施要領について

③令和6年度開催内容について

2) 研修会

日 時：令和6年12月5日(木) 19:00～20:30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web）

出席役員：黒田常任理事、山畑理事

参加者数：97名（医師76名、医師以外21名）

内 容：

講演1「障害支援区分の基本的な考え方と障害者総合支援法の概要」

鹿児島県保健福祉部障害福祉課自立支援係 主事 宮崎 聖果

講演2「障害者総合支援法に基づく障害支援区分認定

のための医師意見書の記載方法とポイント」

鹿児島県医師会 常任理事 黒田 篤

講演3「医師意見書の充実のために（記載事例）」

鹿児島県医師会 理事 山畑 良蔵

5. その他

1) 鹿児島県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会

5月20日（月）県庁で開催され、桶谷副会長が出席した。

2) 令和6年度第1回鹿児島県いじめ問題対策連絡協議会

7月4日（木）県赤十字会館で開催され、山畑理事が出席した。

3) 鹿児島県こども総合療育センター連絡協議会

7月22日（月）オンライン開催され、姶良市で山畑理事が出席した。

4) 鹿児島県DV被害者及び困難な問題を抱える女性支援調整会議

[第1回] 9月10日（火）県庁で開催され、山畑理事が出席した。

[第2回] 3月24日（月）県社会福祉センターで開催され、山畑理事が出席した。

5) 発達障害者支援地域協議会

1月29日（水）県民交流センターで開催され、山畑理事が出席した。

6) 鹿児島県こども総合療育センター（発達障害者支援センター）連絡協議会

2月3日（月）オンライン開催され、姶良市で山畑理事が出席した。

IV. 産業保健関係事項

1. 産業保健委員会 ※詳細は、会報令和7年2月号に掲載。

日 時：令和6年12月16日（月）19:00～20:00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 2階委員会室・Web）

出席役員：大西・桶谷副会長、黒田常任理事、本庄・前田理事

内 容：

1) 報告事項

(1) 令和5年度会務報告

(2) 令和6年度事業計画並びに取組み状況

- (3) 鹿児島県医師会主催（郡市医師会共催）認定産業医研修会開催状況（4月～11月）について
- (4) 日医認定産業医取得状況等について
- (5) 日医認定産業医名簿の県医師会ホームページへの掲載について
- (6) MAMIS の運用に伴う今後の申請手続き等について
- (7) コロナ特例措置の終了について

2) 協議事項

- (1) 今後の鹿児島県医師会主催（郡市医師会共催）認定産業医研修会について
- (2) 地域産業保健センターの活性化について（意見照会）
- (3) その他

2. 令和6年度全国医師会産業医部会連絡協議会 ※詳細は、会報令和6年9月号に掲載。

日 時：令和6年6月5日（水）13：00～15：00

形 式：ハイブリッド（日本医師会館・Web）

出席役員：大西副会長・桶谷副会長

内 容：

- 1) 中央情勢報告 厚生労働省 労働基準局安全衛生部労働衛生課長 松岡 輝昌

2) シンポジウム

- (1) 日本医師会の取り組み 日本医師会 常任理事 神村 裕子
- (2) 日本産業衛生学会地方会との連携強化を目指して

日本産業衛生学会 副理事長 武林 亨

- (3) 最新的话题を反映した生涯研修のあり方

産業医科大学副学長・日本医師会産業保健委員会 副委員長 堀江 正知

3) 最近の活動報告

沖縄県医師会産業医部会の取り組み 沖縄県医師会 理事 玉城 研太郎

4) 協議

事前質問への回答、日本医師会からの連絡事項等

「認定産業医制度および認定健康スポーツ医制度のデジタル化について」を含む

説明者 日本医師会 常任理事 笹本 洋一

3. 日医認定産業医研修会

月	日	曜日	会 場	主 催	「カリキュラム名」	講師	本認定医	認定医	単 位	参 加 数
					研修会テーマ		基 礎	生 涯		
4月	5	金	南薩 医師会館	県医	「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 新たな化学物質の規制に関すること	ヘルスサポートセンター鹿児島 富宿明子	後 期	更 新	1	19
					「健康管理」 新たな化学物質の規制に関すること		実 地	実 地	1	19
	15	月	光健ボイス ビル	セン ター	「健康管理」 産業医に関わる 最近の話題①	鹿児島県民総合保健センター 所長 桶谷薫	—	専 門	2	17
	18	木	光健ボイス ビル	セン ター	「作業環境管理・作業管理」 化学物質のリスクアセスメントの進め方	株式会社鹿児島環境測定分析センター 代表取締役 東正樹	—	実 地	2	11
	24	水	光健ボイス ビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 「働く人」のライフサイクルとメンタルヘルス不調	医療法人玉水会 玉水会病院 心療内科部長 長友医継	—	専 門	2	12
	26	金	光健ボイス ビル	セン ター	「健康管理」 日常生活改善で若年性認知症予防	鹿児島純心大学 名誉教授 徳永龍子	—	実 地	2	10
5月	9	木	光健ボイス ビル	セン ター	「健康保持増進」 健康経営と職場でできる手軽な運動の実践	株式会社フィジカルファクトリー 代表取締役 健康運動指導士 高司謙	—	実 地	2	10
	14	火	光健ボイス ビル	セン ター	「労働衛生管理体制(総括管理)」 結核に関する産業医の役割	元・保健所長 徳留修身	—	専 門	2	15
	15	水	姶良地区 医師会館	県医	「メンタルヘルス対策」 パワハラかもしれないと思ったら	ヘルスサポートセンター鹿児島 富宿明子	実 地	実 地	1	44
					「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 労働衛生関係法令	鹿児島産業保健総合支援センター 副所長 太良木則孝	後 期	更 新	1	42
	24	金	出水郡 医師会立 第二病院	県医	「健康保持増進」 従業員の健康維持のために	鹿児島県民総合保健センター 所長 鹿児島県医師会 副会長 桶谷薫	実 地	実 地	1	28
					「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 労働衛生関係法令	鹿児島産業保健総合支援センター 副所長 太良木則孝	後 期	更 新	1	27
	27	月	光健ボイス ビル	セン ター	「有害業務管理」 化学発がん「アスベスト、有機溶剤、タバコ」 ：事例から考える予防策	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学 教授 堀内正久	—	専 門	2	10
	29	水	光健ボイス ビル	セン ター	「健康管理」 職場での熱中症対策	労働衛生コンサルタント(保健衛生) 富宿明子	—	専 門	2	13
	31	金	光健ボイス ビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 メンタルヘルス・カウンセリング① ：事件、事故、災害後のトラウマとその心理	鹿児島純心大学大学院 人間科学研究科 教授 餅原尚子	—	専 門	2	9
6月	1	土	第12川北 ビルBOIS 鹿児島	セン ター	「作業管理」 職場におけるこれからの化学物質管理のあり方	株式会社鹿児島環境測定分析センター 代表取締役 東正樹	—	専 門	2	12
	3	月	鹿児島県 医師会館	県医	「健康管理」 未来を守る禁煙支援 ～エビデンスと行動変容の理論を用いた実践～	愛知医科大学 医学部衛生学講座 教授 鈴木孝太	後 期	専 門	1.5	134
	6	木	光健ボイス ビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 「性格」と「人格」の違い ーメンタルヘルス問題の解消を目指してー	鹿児島大学医学部保健学科・同大学院 保健学研究科 教授 赤崎安昭	—	実 地	2	16
	13	木	光健ボイス ビル	セン ター	「作業環境管理・作業管理」 酸素欠乏症を防止するための保護具について	株式会社鹿児島環境測定分析センター 測定部 田原崇志	—	実 地	2	10
					「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 労働衛生関係法令	鹿児島産業保健総合支援センター 副所長 太良木則孝	—	更 新	1	18

月	日	曜 日	会 場	主 催	「カリキュラム名」	講師	基礎	認定医 生涯	単 位	参 加 数
					研修会テーマ		基礎	生涯		
6月	14	金	光健ボイス ビル	セン ター	「健康管理」 健康診断と事後措置	ヘルスサポートセンター鹿児島 所長 小田原努	—	実 地	2	18
	18	火	光健ボイス ビル	セン ター	「総論」 成長発達期の歯科医学	医療法人まほうつ会 みやかわ小児矯正歯科 宮川尚之	—	専 門	2	12
	22	土	第12川北 ビルBOIS 鹿児島	セン ター	「有害業務管理」 意外と身近な酸欠	労働衛生コンサルタント(保健衛生) 富宿明子	—	専 門	2	20
	24	月	SSプラザ せんだい	県医	「健康管理」 産業医に関する最近の話題	鹿児島県民総合保健センター 所長 鹿児島県医師会 副会長 桶谷薫	後 期	専 門	1	40
					「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 労働衛生関係法令	鹿児島産業保健総合支援センター 副所長 太良木則孝	後 期	更 新	1	38
	26	水	光健ボイス ビル	セン ター	「作業環境管理」 うつ病の「働く人」の職場復帰支援	医療法人玉水会 玉水会病院 心療内科部長 長友医継	—	専 門	2	10
7月	28	金	光健ボイス ビル	セン ター	「健康管理」 自分でできる日常生活改善でがん予防	鹿児島純心大学 名誉教授 徳永龍子	—	実 地	2	13
	5	金	大島郡 医師会館	県医	「健康管理」 広い意味での両立支援 :安全対策や健康管理として考える	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学 教授 堀内正久	実 地	実 地	1	14
					「健康管理」 産業医として食と健康をどう考えるか		実 地	実 地	1	15
	10	水	枕崎市 医師会館	県医	「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 産業医に必要な労働安全衛生法令 ～ストレスチェック編～	鹿児島県民総合保健センター 所長 鹿児島県医師会 副会長 桶谷薫	後 期	更 新	1	15
					「メンタルヘルス対策」 ストレスチェック(医師面接)の実際		実 地	実 地	1	15
	12	金	光健ボイス ビル	セン ター	「作業環境管理」 復職支援と両立支援	ヘルスサポートセンター鹿児島 所長 小田原努	—	専 門	2	15
	14	日	鹿児島県 医師会館	県医	「総論」	鹿児島産業保健総合支援センター 所長 草野健	前 期	—	2	69
					「健康保持増進」	鹿児島県民総合保健センター 所長 鹿児島県医師会 副会長 桶谷薫	前 期	—	1	69
					「健康管理」	ヘルスサポートセンター鹿児島 所長 小田原努	前 期	—	2	69
					「作業環境管理」	株式会社鹿児島環境測定分析センター 代表取締役 東正樹	前 期	—	2	69
					「有害業務管理」	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学 教授 堀内正久	前 期	—	2	69
	15	月	鹿児島県 医師会館	県医	「作業管理」	ヘルスサポートセンター鹿児島 富宿明子	前 期	—	2	69
					「メンタルヘルス対策」	医療法人玉水会 玉水会病院 心療内科部長 長友医継	前 期	—	1	69
					「産業医活動の実際」	鹿児島産業保健総合支援センター 所長 草野健	前 期	—	2	69
	18	木	光健ボイス ビル	セン ター	「作業管理」 身近なものから始める自律的な化学物質管理	なかまほぎ労働衛生コンサルタント事務所 所長 中甫木直樹	—	専 門	2	8
	26	金	光健ボイス ビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 メンタルヘルス・カウンセリング② :ハラスメントとその心理	鹿児島純心大学大学院 人間科学研究科 教授 餅原尚子	—	専 門	2	10
	31	水	光健ボイス ビル	セン ター	「総論」 産業保健関係の情報を収集する方法	労働衛生コンサルタント(保健衛生) 富宿明子	—	専 門	2	13
8月	1	木	光健ボイス ビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 労働者に見られがちなメンタルヘルス問題 —事例提示も含めて—	鹿児島大学医学部保健学科・同大学院 保健学研究科 教授 赤崎安昭	—	専 門	2	14

月	日	曜 日	会 場	主 催	「カリキュラム名」	講師	基礎	認定医 生涯	単 位	参 加 数
					研修会テーマ		基礎	生涯		
8月	2	金	指宿医師 会事務所	県医	「健康保持増進」 過労死等対策としての働き方改革について ①労災認定基準の変遷②医療現場で働くこと :医療法と安衛法	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学 教授 堀内正久	後 期	専 門	2	12
	3	土	鹿児島県 医師会館	県医	「健康保持増進」 健康づくりのための運動指導について	鹿児島大学教育学部 保健体育学科 教授 前田雅人	実 地	実 地	2	83
					「その他」 新たな健康課題に対応するための産業医の 職務と職場巡視(労働衛生関係法令も含む)	鹿児島産業保健総合支援センター 所長 草野健	後 期	更 新	1	82
	5	月	光健ボイス ビル	セン ター	「健康保持増進」 産業医に関わる 最近の話題②	鹿児島県民総合保健センター 所長 桶谷薫	—	専 門	2	9
	8	木	光健ボイス ビル	セン ター	「健康保持増進」 健康経営と職場でできる手軽な運動の実践	株式会社フィジカルファクトリー 代表取締役 健康運動指導士 高司護	—	実 地	2	8
	9	金	光健ボイス ビル	セン ター	「健康管理」 時間栄養学と腸内環境改善で生活習慣予防	鹿児島純心大学 名誉教授 徳永龍子	—	実 地	2	9
	20	火	光健ボイス ビル	セン ター	「作業環境管理・作業管理」 測定結果を用いた作業環境の改善提案の ポイントと改善事例	株式会社鹿児島環境測定分析センター 代表取締役 東正樹	—	実 地	2	4
9月	24	土	鹿児島県 医師会館	セン ター	「作業環境管理・作業管理」 化学物質のリスクアセスメント結果をふまえた 工学的対策(局所排気装置のおはなし)	株式会社鹿児島環境測定分析センター 測定部 田原崇志	—	実 地	2	22
					「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 労働衛生関係法令	鹿児島産業保健総合支援センター 副所長 太良木則孝	—	更 新	1	27
	7	土	第12川北 ビルBOIS 鹿児島	セン ター	「労働衛生管理体制(総括管理)」 化学物質の法令改正が最近立て続けに 行われている理由	労働衛生コンサルタント(保健衛生) 富宿明子	—	専 門	2	14
	7	土	鹿児島県 医師会館	第35 回日 本末 梢神 経学 会	「総論」 物理的因子による末梢神経障害予防を 産業医として考える	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学 教授 堀内正久	—	専 門	1	6
	13	金	光健ボイス ビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 ストレスチェック事例検討	ヘルスサポートセンター鹿児島 所長 小田原努	—	実 地	2	14
	17	火	光健ボイス ビル	セン ター	「その他」 不適合にもほどがある 総入れ歯のはなし	かなめ歯科医院 要 光	—	専 門	2	11
	19	木	指宿医師 会事務所	県医	「健康保持増進」 私はこんな職場巡視をしています	ヘルスサポートセンター鹿児島 富宿明子	実 地	実 地	2	16
10月	27	金	光健ボイス ビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 メンタルヘルス・カウンセリング③ :感情労働とバーン・アウト	鹿児島純心大学大学院 人間科学研究科 教授 餅原尚子	—	専 門	2	8
	28	土	第12川北 ビルBOIS 鹿児島	セン ター	「救急処置」 職場における救急救命処置について	鹿児島大学教育学部保健体育学科 教授 前田雅人	—	実 地	2	19
	2	水	SSプラザ せんだい	県医	「救急処置」 職場での応急対応	ヘルスサポートセンター鹿児島 富宿明子	実 地	実 地	1	33
					「健康管理」 地方で可能な両立支援の仕組みを考える	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学 教授 堀内正久	後 期	専 門	1	33
	3	木	光健ボイス ビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 うつ病(気分障害)の 症状・病態・治療・復職支援プログラム	鹿児島大学医学部 保健学科 教授 赤崎安昭	—	専 門	2	16
10月	5	土	第12川北 ビルBOIS 鹿児島	セン ター	「労働衛生教育」 居眠りする従業員にどう対応するか	労働衛生コンサルタント(保健衛生) 富宿明子	—	専 門	2	15
	10	木	光健ボイス ビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 職場ストレス軽減のためにマインドフルネスを生きる	鹿児島大学病院 心身医療科 講師 網谷東方	—	専 門	2	10

月	日	曜 日	会 場	主 催	「カリキュラム名」	講師	基礎	認定医	単 位	参 加 数
					研修会テーマ		基礎	生涯		
10月	13	日	鹿児島県 医師会館	産業 医科 大学 ストレス 関連 疾患 予防 セン ター	「健康管理」 過重労働による健康影響	株式会社ワソラ 代表取締役 空閑玄明	—	専 門	1	60
					「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 最近の過重労働関係法令	株式会社産業保健コンサルティングアルク 代表取締役 梶木繁之	—	更 新	1	61
					「健康管理」 長時間労働者に対する面接指導	株式会社安川電機 統括産業医 宮崎洋介 産業医科大学教授・ストレス関連疾患予防セ ンターセンター長 森本泰夫	—	実 地	1	60
	17	木	株式会社 日特 スパークテック WKS	セン ター	「職場巡視と討論」 産業医の職場巡視～製造現場の実地研修～	鹿児島産業保健総合支援センター 所長 草野健	—	実 地	2	3
	17	木	鹿児島県 医師会館	県医	「健康管理」 職場における感染症対策(新興感染症を含む)	日本医師会 副会長 釜范敏	後 期	専 門	1.5	231
	18	金	光健ボイス ビル	セン ター	「健康管理」 健康診断と事後措置	ヘルスサポートセンター鹿児島 所長 小田原努	—	実 地	2	17
	18	金	出水郡 医師会立 第二病院	県医	「健康管理」 物理的因子による健康障害を産業医として考える	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学 教授 堀内正久	実 地	実 地	1	15
					「健康管理」 働き方改革と健康経営		後 期	専 門	1	13
	21	月	光健ボイス ビル	セン ター	「健康管理」 産業医に関わる 最近の話題③	鹿児島県民総合保健センター 所長 桶谷薫	—	専 門	2	11
	24	木	光健ボイス ビル	セン ター	「作業環境管理」 両立支援と薬物治療 (薬物治療中の労働者の就労支援)	なかほぎ労働衛生コンサルタント事務所 所長 中甫木直樹	—	専 門	2	10
	28	月	光健ボイス ビル	セン ター	「健康保持増進」 職域における身体活動:具体的な工夫を考える	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学分野 教授 堀内正久	—	専 門	2	6
	30	水	光健ボイス ビル	セン ター	「有害業務管理」 騒音障害防止のためのガイドラインの改正について	労働衛生コンサルタント(保健衛生) 富宿明子	—	専 門	2	11
	31	木	鹿屋市 医師会館	県医	「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 健康診断とその事後措置対応 (労働安全衛生法令を含む)	ヘルスサポートセンター鹿児島 所長 小田原努	後 期	更 新	1	33
					「健康管理」 健康診断とその事後措置対応		実 地	実 地	1	33
11月	5	火	光健ボイス ビル	セン ター	「健康管理」 循環器疾患と職場の健康対策について	鹿児島大学教育学部 保健体育学科 教授 前田雅人	—	専 門	2	9
	5	水	始良地区 医師会館	県医	「メンタルヘルス対策」 うつ病・復職支援等に関する内容	鹿児島大学医学部 保健学科 教授 赤崎安昭	後 期	専 門	2	33
	7	木	光健ボイス ビル	セン ター	「健康保持増進」 健康経営と職場でできる手軽な運動の実践	株式会社フィジカルファクトリー 代表取締役 高司謙	—	実 地	2	15
	13	水	光健ボイス ビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 適応障害と「働く人」	医療法人玉水会 玉水会病院 心療内科部長 長友匡継	—	専 門	2	13
	14	木	株式会社 植村組	セン ター	「職場巡視と討論」 産業医の職場巡視～建設工事現場の実地研修～	鹿児島産業保健総合支援センター 所長 草野健	—	実 地	2	3
	15	金	光健ボイス ビル	セン ター	「作業環境管理」 復職支援と両立支援	ヘルスサポートセンター鹿児島 所長 小田原努	—	専 門	2	10
	18	月	脳神経 外科センター 別棟	県医	「健康管理」 産業医に関する最近の話題	鹿児島県民総合保健センター 所長 鹿児島県医師会 副会長 桶谷薫	実 地	実 地	2	16
	20	水	光健ボイス ビル	セン ター	「作業環境管理・作業管理」 化学物質のリスクアセスメント結果をふまえた工学的対策 (局所排気装置のおはなし)	株式会社鹿児島環境測定分析センター 測定部 田原崇志	—	実 地	2	9
					「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 労働衛生関係法令	鹿児島産業保健総合支援センター 副所長 太良木則孝	—	更 新	1	17

月	日	曜 日	会 場	主 催	「カリキュラム名」	講師	本課定席	認定医	単 位	参 加 数
					研修会テーマ		基 礎	生 涯		
11月	22	金	曾於医師 会立病院	県医	「メンタルヘルス対策」 ストレスチェックの高ストレス面接対応	ヘルスサポートセンター鹿児島 所長 小田原努	実地	実地	1	9
					「健康保持増進」 ストレスチェックの高ストレス面接対応		後期	専門	1	9
	23	土	Li-Ka 1920 5階 貸会議室 RoomB	セン ター	「有害業務管理」 石綿関連疾患診断技術研修(基礎)	浜松労災病院 呼吸器内科部長 豊嶋幹生	—	専門	2	17
					「じん肺の胸部エックス線検査」 石綿関連疾患診断技術研修(読影)	和歌山労災病院 呼吸器内科部長 辰田仁美	—	実地	2	16
	26	火	光健ボイス ビル	セン ター	「その他」 歯科と全身疾患の関連について :現代歯科医療のアプローチ	陽だまりデンタルクリニック 豊田敬介	—	専門	2	10
	29	金	光健ボイ スビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 メンタルヘルス・カウンセリング④ :レジリエンス(苦難を乗り越える力)	鹿児島純心大学大学院 人間科学研究科 教授 餅原尚子	—	専門	2	9
12月	4	水	光健ボイス ビル	セン ター	「労働衛生教育」 眼と産業保健	労働衛生コンサルタント(保健衛生) 富宿明子	—	専門	2	4
	7	土	鹿児島県 医師会館	セン ター	「労働衛生管理体制(総括管理)」 結核に関する産業医の役割	元・保健所長 徳留修身	—	専門	2	18
	9	月	徳之島町 生涯学習 センター	県医	「健康管理」 糖尿病重症化予防のために (働く人の健康管理・保健指導を含む)	鹿児島大学病院 糖尿病・内分泌内科 特例准教授 出口尚寿	後期	専門	1	3
					「健康保持増進」 チームで取り組む糖尿病重症化予防	上ノ町・加治屋クリニック 看護師 安楽香奈子	実地	実地	1	3
	10	火	光健ボイス ビル	セン ター	「作業環境管理・作業管理」 化学物質のリスクアセスメントの進め方	株式会社鹿児島環境測定分析センター 代表取締役 東正樹	—	実地	2	3
					「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 労働衛生関係法令	鹿児島産業保健総合支援センター 副所長 太良木則孝	—	更新	1	9
	12	木	光健ボイス ビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 職場関連ストレスへの対応 ～復職支援を含めて～	鹿児島大学病院 心身医療科 講師 網谷東方	—	専門	2	8
	13	金	光健ボイス ビル	セン ター	「健康管理」 過労死を防ぐために ～踏み込んだ安全配慮の健康管理～	鹿児島純心大学 名誉教授 徳永龍子	—	実地	2	8
	13	金	日置市 医師会館	県医	「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 労働衛生関係法令	鹿児島産業保健総合支援センター 副所長 太良木則孝	後期	更新	1	15
					「健康保持増進」 産業医活動における多職種連携	鹿児島大学大学院医学歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学 教授 堀内正久	後期	専門	1	14
	15	日	鹿児島県 医師会館	県医	「総論」 1. 産業保健に関する情報源 2. 産業保健における統計の活用	鹿児島大学大学院医学歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学 教授 堀内正久	後期	—	1	95
					「総論」 産業保健と地域保健の連携	鹿児島大学病院地域医療支援センター センター長 嶺崎俊郎	後期	—	1	95
					「総論」 1 最近の労働行政 2 産業医の職務に関する労働衛生関係法 3 産業医活動をめぐる法的な課題	鹿児島産業保健総合支援センター 副所長 太良木則孝	後期	—	1	95
					「健康管理」 女性労働者の健康管理 母性保護の事例	鹿児島大学大学院医学歯学総合研究科 生殖病態生理学(産婦人科学教室) 助教 崎濱ミカ	後期	—	1	95
					「健康管理」 地方で可能な両立支援の仕組みを考える	鹿児島大学大学院医学歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学 教授 堀内正久	後期	—	1	93
					「作業環境管理」(一次予防) 作業環境管理における産業医の役割	ヘルスサポートセンター鹿児島 富宿明子	後期	—	1	90

月	日	曜 日	会 場	主 催	「カリキュラム名」	講師	基礎	認定医	単 位	参 加 数
					研修会テーマ		基礎	生涯		
12月	21	土	鹿児島県 医師会館	セン ター	「労働衛生教育」 古くて新しい色覚問題	労働衛生コンサルタント(保健衛生) 富宿明子	—	専 門	2	14
	23	月	光健ボイ スビル	セン ター	「健康保持増進」 職域における食と健康:食事摂取基準とその利用	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学 教授 堀内正久	—	専 門	2	7
1月	11	土	第12川北 ビルBOIS 鹿児島	セン ター	「労働衛生教育」 職場での応急手当	労働衛生コンサルタント(保健衛生) 富宿明子	—	専 門	2	7
	14	火	光健ボイ スビル	セン ター	「健康管理」 オーラルフレイル・口腔機能低下症について	田島歯科医院 院長 田島宏臣	—	専 門	2	4
	15	水	ホテル ニュー 種子島	県医	「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 産業医に必要な労働安全衛生法令 ～ストレスチェック編～	鹿児島県民総合保健センター 所長 鹿児島県医師会 副会長 桶谷薫	後 期	更 新	1	6
					「メンタルヘルス対策」 ストレスチェックに関する講話	鹿児島県民総合保健センター 保健師 二宮久美子	実 地	実 地	1	6
	16	木	鹿児島県 医師会館	県医	「健康管理」 糖尿病の第6の合併症 歯周病について	医療法人尚文会 竹内歯科 院長 竹内尚士	後 期	専 門	0.5	99
					「健康管理」 糖尿病性足病変の診断と治療について	公益社団法人鹿児島共済会南風病院 整形外科部長 富村奈津子	後 期	専 門	1	99
	18	土	鹿児島県 医師会館	セン ター	「作業環境管理・作業管理」 酸素欠乏症を防止するための保護具について	株式会社鹿児島環境測定分析センター 測定部 田原崇志	—	実 地	2	16
	22	水	光健ボイ スビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 産業医として目にする精神科的病態	医療法人玉水会 玉水会病院 心療内科部長 長友医継	—	専 門	2	12
	27	月	光健ボイ スビル	セン ター	「健康保持増進」 職域において「体質」をどう考え、利用するか	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学 教授 堀内正久	—	専 門	2	9
	29	水	光健ボイ スビル	セン ター	「作業環境管理」 オフィスでの職場巡視	労働衛生コンサルタント(保健衛生) 富宿明子	—	専 門	2	11
	29	水	ホテル 泉國邸 (出水市)	県医	「健康管理」 糖尿病重症化予防のために (働く人の健康管理・保健指導を含む)	鹿児島大学病院 糖尿病・内分泌内科 特例准教授 出口尚寿	後 期	専 門	1	7
					「健康保持増進」 事例をもとに運動療法実施率向上のための 工夫をしましょう	公益財団法人慈愛会 いづろ今村病院 理学療法士 西洋樹	実 地	実 地	1	7
2月	3	月	ホテル ボラリス (志布志市)	県医	「健康管理」 糖尿病重症化予防のために (働く人の健康管理・保健指導を含む)	鹿児島大学病院 糖尿病・内分泌内科 特例准教授 出口尚寿	後 期	専 門	1	11
					「健康保持増進」 糖尿病重症化予防の取り組み効果と課題	垂水市立医療センター垂水中央病院 神之園初代	実 地	実 地	1	11
	6	木	光健ボイ スビル	セン ター	「メンタルヘルス対策」 大人の「発達障害」の特徴と支援	鹿児島大学医学部 保健学科 教授 赤崎安昭	—	専 門	2	10
	14	金	光健ボイ スビル	セン ター	「健康管理」 新入社員教育に使える！生活習慣形成で健康管理	鹿児島純心大学 名誉教授 徳永龍子	—	実 地	2	13
	15	土	アマホーム PLAZA	県医	「健康管理」 産業医に関する最近の話題	鹿児島県民総合保健センター 所長 鹿児島県医師会 副会長 桶谷薫	実 地	実 地	1	16
					「労働衛生関係法規と関係通達の改正」 労働衛生関係法令	鹿児島産業保健総合支援センター 副所長 太良木則孝	後 期	更 新	1	16
	18	火	光健ボイ スビル	セン ター	「健康保持増進」 健康経営と職場でできる手軽な運動の実践	株式会社フィジカルファクトリー 代表取締役 健康運動指導士 高司謙	—	実 地	2	7
	19	水	川内看護 専門学校	県医・ 川内 市医 師会	「メンタルヘルス対策」 大人の発達障害の特徴と支援	鹿児島純心大学 人間教育学部 教育・心理学科 教授 中村誠文	後 期	専 門	1.5	7

月	日	曜 日	会 場	主 催	「カリキュラム名」	講師	基礎	認定医 生涯	単 位	参 加 数
					研修会テーマ		基礎	生涯		
2月	20	木	光健ボイスビル	センター	「作業環境管理」 両立支援と薬物治療 (薬物治療中の労働者の就労支援)	なかほぎ労働衛生コンサルタント事務所 所長 中甫木直樹	—	専門	2	15
	22	土	第12川北ビルBOIS 鹿児島	センター	「その他」 職場のトラブルメーカーにはこう対処しています	労働衛生コンサルタント(保健衛生) 富宿明子	—	専門	2	18
	22	土	鹿児島県 医師会館	県医	「メンタルヘルス対策」 かかりつけ医・産業医の役割 職場におけるメンタルヘルスを含めて	鹿児島県医師会 理事 山畑良蔵	—	専門	0.5	98
					「メンタルヘルス対策」 かかりつけ医・産業医のためのうつ病の診断	医療法人仁心会 福山病院 院長 松下兼宗	—	専門	1	100
					「メンタルヘルス対策」 かかりつけ医・産業医のための うつ病患者への対応と診療	鹿児島大学精神機能病学分野 助教 新井薫	—	専門	1	102
					「メンタルヘルス対策」 かかりつけ医・産業医のための アルコール・ギャンブル依存関連問題対応	医療法人全隆会 指宿竹元病院 院長 竹元隆英	—	専門	1	102
					「メンタルヘルス対策」 地域・職場・かかりつけ医・精神科医との連携	鹿児島県保健福祉部障害福祉課 精神保健福祉対策監	—	専門	0.5	101
	25	火	光健ボイスビル	センター	「作業環境管理・作業管理」 測定結果を用いた作業環境の 改善提案のポイントと改善事例	株式会社鹿児島環境測定分析センター 代表取締役 東正樹	—	実地	2	7
	25	火	鹿児島県 医師会館	県医	「健康管理」 糖尿病治療薬の変遷と薬剤師会における取組	鹿児島県薬剤師会薬局 薬局長 亀之園学	後期	専門	0.5	119
					「健康管理」 2型糖尿病の治療戦略 —高齢者糖尿病の特徴と早期治療の重要性—	鹿児島大学糖尿病内分泌内科学 教授 西尾善彦	後期	専門	1	118
	28	金	光健ボイスビル	センター	「メンタルヘルス対策」 メンタルヘルス・カウンセリング⑤: 発達障害の就労と復職 支援	鹿児島純心大学大学院 人間科学研究科 教授 餅原尚子	—	専門	2	13
	28	金	鹿児島県 医師会館	県医	「健康管理」 両立支援と健康管理 (productive agingを迎えるために)	独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院 第二外科部長 村岡篤	後期	専門	1	52
3月	4	火	光健ボイスビル	センター	「健康保持増進」 健康づくりのための栄養素 (ビタミン、鉄、カルシウム)について	鹿児島大学教育学部 保健体育学科 生理学研究室 教授 前田雅人	—	専門	2	13
	5	水	光健ボイスビル	センター	「健康管理」 夜勤の安全と健康	ヘルスサポートセンター鹿児島 富宿明子	—	専門	2	16
	10	月	光健ボイスビル	センター	「健康保持増進」 産業医に関与する最近の話題④	鹿児島県民総合保健センター 所長 桶谷薫	—	専門	2	18

参加者 延 4,443 名（うち県医主催・郡市共催 3,503 名）

4. その他

1) 鹿児島産業保健総合支援センター副所長との面談

〔第1回〕 6月5日（水）県医師会館で池田会長が面談を行った。

〔第2回〕 7月2日（火）県医師会館で牧角会長が面談を行った。

〔第3回〕 12月4日（水）県医師会館で大西・桶谷副会長が面談を行った。

2) 鹿児島労働安全衛生大会

7月1日（月）川商ホールで開催され、大西副会長が出席した。

3) 地域産業保健センター代表者・地域運営主幹合同会議

7月31日（水）オンライン開催され、県医師会館で大西副会長が出席した。

4) 鹿児島産業保健総合支援センター産業保健相談員会議

〔第1回〕10月7日(月) 県医師会館で開催され、大西・桶谷副会長が出席した。

〔第2回〕3月7日(金) 県医師会館で開催され、大西・桶谷副会長が出席した。

5) 鹿児島産業保健総合支援センター運営協議会事前説明

〔第1回〕10月10日(木) 県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

〔第2回〕3月6日(木) 県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

6) 鹿児島産業保健総合支援センター運営協議会

〔第1回〕10月15日(火) 県医師会館で開催され、牧角会長、大西副会長が出席した。

〔第2回〕3月11日(火) 県医師会館で開催され、牧角会長、大西副会長が出席した。

7) 鹿児島産業保健総合支援センター副所長との打合せ

10月18日(金) 県医師会館で開催され、大西副会長が出席した。

8) 第45回産業保健活動推進全国会議

10月24日(木) オンライン開催され、大西・桶谷副会長が県医師会館で出席した。

詳細は、会報令和6年12月号に掲載。

V. 公衆衛生関係事項（環境保健・健康教育・成人保健）

1. 公衆衛生委員会 ※詳細は、会報令和7年1月号に掲載。

日 時：令和6年11月6日(水) 19:00～20:00

場 所：県医師会館 2階委員会室

出席役員：大西・桶谷副会長、立元常任理事、石塚・吉原理事

内 容：

1) 令和6年度事業の取り組みについて

- (1) 国保ヘルスアップ支援事業
- (2) 循環器病対策研修会
- (3) がん検診均てん化研修事業（乳がん・大腸がん）
- (4) 産業廃棄物適正処理講習会
- (5) 地域版日本健康会議
- (6) 健康セミナー
- (7) その他

2) 感染症対策について

- (1) 予防接種率の向上に向けて
- (2) 感染症危機管理対策について
- (3) 医療関連感染対策研修会

3) 令和7年度に向けて

- (1) 禁煙支援学術講演会
- (2) その他

2. 禁煙支援学術講演会

日 時：令和6年6月3日（月）19：00～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 4階大ホール・Web）

出席役員：大西・桶谷副会長

参加者数：220名（医師181名、医師以外39名）

内 容：

講 演「未来を守る禁煙支援～エビデンスと行動変容の理論を用いた実践～」

愛知医科大学医学部衛生学講座 教授/愛知医科大学保健管理センター長 鈴木 孝太

3. 診療所における新興感染症対策研修

各郡市医師会において、次の新興感染症のまん延時を想定した、診療所における感染対策に必要な知識・知見・技術を身につけることを目的に開催した。

日 時：令和6年8月17日（土）

会 場：鹿児島県医会館 4階大ホール

参加者数：30名（医師29名、医師以外1名）

※各郡市医師会3名を上限（担当理事や感染対策において中心的な役割を担う先生方など）、原則として医師を対象とした。

プログラム：1）開会・挨拶

2）実習1（実技）標準予防策（手指衛生）

実習2（実技）PPEの着脱（個人防護具着脱手順）

実習3（実技）検体の採取（検体採取実習）

3）実習4（机上演習）ゾーニング

4）閉会・講評

講 師：

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 感染症専門医養成講座 特任教授 川村 英樹

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 感染症専門医養成講座 特任助教 高橋 宜宏

鹿児島市立病院 麻酔科医員 中村 隼人

鹿児島大学病院 感染管理認定看護師 有村 尚子

鹿児島大学病院 感染管理認定看護師 村田 奈穂

鹿児島市立病院 感染管理認定看護師 永尾 香織

4. 医療関連感染対策研修会

日 時：令和6年11月29日（金）18：30～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 4階大ホール・Web）

出席役員：大西・桶谷副会長、立元常任理事

参加者数：297名（医師131名、医師以外166名）

内 容：

1) 基調講演「行政とともに行う高齢者施設支援～大阪府吹田モデル～」

大阪大学附属病院感染制御部 副部長／看護師長

感染管理認定看護師 太田 悦子

2) パネルディスカッション「感染対策 Q&A」

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 感染症専門医養成講座 特任教授 川村 英樹

大阪大学附属病院感染制御部 副部長 太田 悦子

鹿児島市立病院 感染制御部長 楠生 亮

川内市医師会立病院 感染管理認定看護師 中野 智子

鹿児島大学病院 感染管理認定看護師 有村 尚子

三愛病院 抗菌化学療法認定薬剤師 石原 義久

鹿児島大学病院 細菌検査室 臨床検査技師 小濱 祐行

鹿児島県川薩保健所長 岩松 洋一

5. 国保ヘルスアップ支援事業（糖尿病重症化予防対策事業）（県委託事業）

平成 29 年 1 月に、鹿児島県、県医師会、県糖尿病対策推進会議との三者合意による「鹿児島県糖尿病重症化予防プログラム」を作成し、医療機関、行政等が協力・連携して重症化予防に取り組んでいる。今後さらに、地域の取組を推進するため、糖尿病に関する最新の知見等情報の共有化、医科歯科等関係者間の連携体制の構築及び保健指導従事者の人材確保及び資質の向上を図ることを目的に実施した。

1) 検討会

[第 1 回]※鹿児島県糖尿病対策推進会議との合同開催

日 時：令和 7 年 1 月 20 日（月）19：00～20：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3 階中ホール 1・Web）

出席役員：大西・桶谷副会長

内 容：

（1）議 事

1) 各団体の現状（令和 6 年度の取組み）と課題等について

2) 糖尿病重症化予防対策事業に対するご意見等

3) 糖尿病性腎症重症化予防プログラム改訂について

（2）その他

[第 2 回]

日 時：令和 7 年 3 月 4 日（火）19：00～20：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 2 階委員会室・Web）

出席役員：大西・桶谷副会長

内 容：

（1）議 事

1) 糖尿病性腎症重症化予防プログラム改訂について

2) 各団体の現状（令和 6 年度の取組み）追加報告

（2）その他

2) 研修会

(1) 中央研修

[第1回]

日 時：令和7年1月16日（木）18：45～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 4階大ホール・Web）

出席役員：大西・桶谷副会長

出席者数：329名（医師201名、医師以外128名）

内 容：

行政説明「鹿児島県国保における糖尿病の現状、糖尿病重症化予防対策事業に係る「糖尿病かかりつけ医」（未治療者用）協力医登録制度について」

鹿児島県保健福祉部国民健康保険課国保指導係 保健技師 前堂 千恵

講演1「糖尿病の第6の合併症 歯周病について」

医療法人尚文会 竹内歯科 院長 竹内 尚士

講演2「糖尿病性足病変の診断と治療について」

公益社団法人鹿児島共済会南風病院 整形外科部長 富村 奈津子

[第2回]

日 時：令和7年2月25日（火）18：45～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 4階大ホール・Web）

出席役員：大西・桶谷副会長

出席者数：309名（医師224名、医師以外85名）

内 容：

行政説明「鹿児島県国保における糖尿病の現状、糖尿病重症化予防対策事業に係る「糖尿病かかりつけ医」（未治療者用）協力医登録制度について」

鹿児島県保健福祉部国民健康保険課国保指導係 保健技師 前堂 千恵

講演1「糖尿病治療薬の変遷と薬剤師会における取組」

鹿児島県薬剤師会薬局 薬局長 亀之園 学

講演2「2型糖尿病の治療戦略

－高齢者糖尿病の特徴と早期治療の重要性－」

鹿児島大学糖尿病・内分泌内科学 教授 西尾 善彦

(2) 地域研修

[徳之島地区]

日 時：令和6年12月9日（月）18：30～20：30

場 所：徳之島町生涯学習センター

出席役員：大西・桶谷副会長

出席者数：40名（医師6名、医師以外34名）

内 容：

行政説明「徳之島町の糖尿病重症化予防の取組みについて」

徳之島町保健センター 保健師 朝谷 杏菜

講演「糖尿病重症化予防のために～働く人の健康管理・保健指導を含む～」

鹿児島大学病院総合臨床研修センター 特例准教授 出口 尚寿

事例検討「チームで取り組む糖尿病重症化予防」

社会福祉法人恩賜財団 済生会川内病院 管理栄養士 上夷 みゆき

[出水地区]

日 時：令和7年1月29日（水）18：30～20：30

場 所：ホテル泉國邸

出席役員：大西・桶谷副会長

出席者数：31名（医師11名、医師以外20名）

内 容：

行政説明「阿久根市の糖尿病重症化予防の取り組みについて」

阿久根市役所 市民課 国保係 保健師 尾上 京子

講演「糖尿病重症化予防のために～働く人の健康管理・保健指導を含む～」

鹿児島大学病院総合臨床研修センター 特例准教授 出口 尚寿

事例検討

「運動療法実施率向上のための工夫」

公益財団法人慈愛会 いづろ今村病院 理学療法士 西 洋樹

きくち内科・糖尿病クリニック 理学療法士 宇都 良大

[曾於地区]

日 時：令和7年2月3日（月）18：30～20：30

場 所：ホテルポラリス

出席役員：大西・桶谷副会長

出席者数：35名（医師13名、医師以外22名）

内 容：

行政説明「志布志市の糖尿病重症化予防の取り組みについて」

志布志市役所 健康長寿課 新川 康子

講演「糖尿病重症化予防のために～働く人の健康管理・保健指導を含む～」

鹿児島大学病院総合臨床研修センター 特例准教授 出口 尚寿

事例検討「糖尿病重症化予防の取り組み効果と課題について」

垂水市立医療センター垂水中央病院 糖尿病看護認定看護師 神之園 初代

看護師・日本糖尿病療養指導士 河野 さゆり

6. 鹿児島県糖尿病対策推進会議

日 時：令和7年1月20日（月）19：00～20：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web）

出席役員：大西・桶谷副会長

内 容：

- 1) 各団体の現状（令和6年度の取り組み）と課題等について
- 2) 糖尿病重症化予防対策事業に対するご意見等
- 3) 糖尿病性腎症重症化予防プログラム改訂について

7. 循環器病対策研修会（県委託事業）

本事業は、県内の循環器病に係る保健、医療又は福祉の業務に従事する者に対する研修の機会の確保その他のこれらの者の育成及び資質の向上を図ることを目的として実施した。

〔第1回〕

日 時：令和6年12月11日（水）18：30～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web 中継）

出席役員：中島常任理事

参加者数：174名（医師99名、医師以外75名）

内 容：

基調講演1「増え続ける循環器疾患にどう対応するか？

ー予防こそ最良の攻めの医療ー」

鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学 准教授 窪菌 琢郎

基調講演2「食事療法の実際」

いまきいれ総合病院 栄養管理課 主任 鈴木 聖子

基調講演3「循環器疾患の『予防』を考える～理学療法士の立場から～」

鹿児島大学病院 医療技術部 リハビリテーション部／

副技士長 中尾 周平

事例検討「虚血性心疾患の再発予防」

ディスカッサー：鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学 准教授 窪菌 琢郎

いまきいれ総合病院 栄養管理課 主任 鈴木 聖子

鹿児島大学病院リハビリテーション部 副技士長 中尾 周平

鹿児島大学病院 薬剤部 金澤 直子

鹿児島大学病院 集中ケア認定看護師 山下 浩美

〔第2回〕

日 時：令和7年2月6日（木）18：30～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web 中継）

出席役員：中島常任理事

参加者数：195名（医師90名、医師以外105名）

内 容：

基調講演1「脳卒中のリハビリテーション」

鹿児島大学リハビリテーション医学 大濱 倫太郎

基調講演2「心疾患のリハビリテーション」

鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学 特任講師 川添 晋

事例検討「社会復帰を目指した多職種連携」

ディスカッサー：

鹿児島大学病院リハビリテーション部 理学療法士 主任 池田 恵子

鹿児島大学病院リハビリテーション部 作業療法士 里村 衣織

鹿児島大学病院リハビリテーション部 言語聴覚士 川路 勇太

鹿児島大学病院リハビリテーション病棟 看護師 藤田 大智
鹿児島大学病院連携センター医療ソーシャルワーカー 中屋 公子

8. がん検診均てん化研修会（県委託事業）

本事業は、大腸がん検診・乳がん検診精密検査実施協力医療機関など、がん検診に従事する者の資質向上を目的として実施した。

1) 第 36 回大腸がん検診研修会

日 時：令和 7 年 2 月 21 日（金）18：45～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 4 階大ホール・Web）

出席役員：桶谷副会長、黒木常任理事

参加者数：241 名（医師 215 名、医師以外 26 名）

内 容：

1) 検診結果・事例報告

（1）「鹿児島県における大腸がん検診の現状と精度管理について」

鹿児島県保健福祉部 健康増進課 今村 美香

（2）「大腸がん検診受診歴と発見がんの進行度に関する検討」

鹿児島県民総合保健センター 健康支援課 保健師 島田 和佳

（3）「当院における大腸 ESD 治療の現状」

鹿児島厚生連病院 消化器内科部長 福田 芳生

2) 特別講演

「大腸がん検診の現状と展望－大腸 CT と大腸内視鏡の活用－」

済生会熊本病院予防医療センター センター長 満崎 克彦

2) 第 28 回乳がん検診研修会

日 時：令和 7 年 3 月 7 日（金）19：00～20：15

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3 階中ホール 1・Web）

出席役員：桶谷副会長

参加者数：72 名（医師 51 名、医師以外 21 名）

内 容：

（1）報 告「乳がん検診の実施結果報告」

鹿児島県生活習慣病検診等管理指導協議会乳がん部会長・

鹿児島市立病院 乳腺外科特任部長 吉中 平次

（2）特別講演「いま、乳がん検診を考える」

九州大学病院 乳腺外科 診療教授 久保 真

9. 都道府県医師会医療廃棄物担当理事連絡協議会 ※詳細は、会報令和 6 年 8 月号に掲載。

日 時：令和 6 年 5 月 29 日（水）14：00～16：00

形 式：ハイブリッド（日本医師会館・Web）

出席役員：大西副会長

内 容：

- (1) 医療行政から見た医療廃棄物 ～良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保とその先にある医療廃棄物について～

厚生労働省医政局地域医療計画課 外来・在宅医療対策室長 中西 浩之

- (2) 医療機関から排出される廃棄物の適正処理について

環境省環境再生・資源循環局廃棄物規制課 課長補佐 切川 卓也

- (3) 日本医師会からの報告

日本医師会 常任理事 渡辺 弘司

- (4) 協議

- 1) これからの在宅医療の推進と医療廃棄物の適正処理について
- 2) 新興感染症や災害等の有事における医療廃棄物の処理について
- 3) 医療機関における水銀廃棄物、P C B廃棄物その他の課題について

10. 鹿児島県予防接種週間

目 的：保護者をはじめとした県民の予防接種に対する関心を高め、予防接種率の向上を図る。また、8月4日を「はしかの日」とし、同日を含む1週間を予防接種週間に定め、「はしか」を中心に予防接種で防げる感染症の撲滅に努める。

主 催：鹿児島県医師会、鹿児島県小児科医会、鹿児島県

後 援：鹿児島県教育委員会、全国こども園協会鹿児島県支部、認定こども園連盟鹿児島県支部、鹿児島県保育連合会、鹿児島県私立幼稚園協会、鹿児島市保育園協会

実施期間：令和6年8月1日（木）～8月8日（木）

実施方法：ポスターを作成し、郡市医師会、市町村、後援団体並びに妊婦健診実施医療機関及び県小児科医会員医療機関へ送付し、広報を行った。

11. 子宮頸がん予防接種(HPV ワクチン)の啓発活動

HPV ワクチンのキャッチアップ接種を推進するため、対象年齢の学生（平成9年度～19年度生まれの女性で3回未接種の方）を対象に訪問接種を含む啓発事業を行った。主催は県医師会と県小児科医会、鹿児島国際大学と鹿児島県立短期大学の協力で実施した。

1) 打合せ

日 時：令和6年5月23日（木）18：30～19：00

場 所：県医師会館 2階委員会室

出席役員：立元常任理事

内 容：鹿児島国際大学伊敷キャンパス（看護学部）での出前授業並びに訪問接種について

2) 出前授業

日 時：令和6年5月29日（水）13：00～14：00

場 所：鹿児島国際大学伊敷キャンパス（看護学部）

内 容：講演「子宮頸がんと子宮頸がんワクチン」

鹿児島県小児科医会 会長 湯浅 由啓

※講演内容を収録して、鹿児島国際大学坂之上キャンパスの学生も WEB
視聴できるように対応した。

日 時：令和 6 年 6 月 5 日（水）11：00～11：50

場 所：鹿児島県立短期大学

内 容：講演「子宮頸がんとワクチンについて」

鹿児島県医師会常任理事・鹿児島県小児科医会 理事 立元 千帆

3) 訪問接種

(1) 鹿児島県立短期大学

[第 1 回] 日時：令和 6 年 7 月 3 日（水） 接種人数：13 名

日時：令和 6 年 7 月 10 日（水） 接種人数：15 名

[第 2 回] 日時：令和 6 年 10 月 9 日（水） 接種人数：27 名

[第 3 回] 日時：令和 7 年 1 月 29 日（水） 接種人数：26 名

(2) 鹿児島国際大学（坂之上キャンパス）

[第 1 回] 日時：令和 6 年 8 月 8 日（水） 接種人数：9 名

[第 2 回] 日時：令和 6 年 11 月 8 日（金） 接種人数：6 名

[第 3 回] 日時：令和 7 年 2 月 14 日（金） 接種人数：5 名

(3) 鹿児島国際大学（伊敷キャンパス）

[第 1 回] 日時：令和 6 年 7 月 12 日（金） 接種人数：4 名

[第 2 回] 日時：令和 6 年 10 月 9 日（水） 接種人数：6 名

[第 3 回] 日時：令和 7 年 2 月 19 日（水） 接種人数：6 名

12. 日医公衆衛生委員会

本委員会には、桶谷副会長が参画している。日本医師会長から「地域の健康管理と
かかりつけ医機能」の諮問を受けている。

[第 1 回] 日時：令和 6 年 12 月 11 日（水）16：00～18：00 場所：日本医師会館

[第 2 回] 日時：令和 7 年 3 月 21 日（金）15：30～17：30 場所：日本医師会館

13. その他

1) 鹿児島県公衆衛生協会理事会事前打合せ

5 月 9 日（木）県医師会館で開催され、池田会長が出席した。

2) 第 66 回鹿児島県公衆衛生学会

5 月 16 日（木）県医師会館で開催され、桶谷副会長出席した。

3) 鹿児島県公衆衛生協会理事会

5 月 16 日（木）県医師会館で開催され、池田会長が出席した。

4) 鹿児島県消化器がん推進機構令和 5 年度定例理事会

[第 1 回] 5 月 20 日（月）県民総合保健センターで開催され、牧角副会長が出席
した。

[第2回] 11月11日(月) 県民総合保健センターで開催され、木之下常任理事が出席した。

5) 鹿児島県開発促進協議会総会

5月27日(月) ホテルウェルビューかごしま鹿児島で開催され、池田会長が出席した。

6) 鹿児島県移植医療アイバンク推進協会打合せ

[第1回] 5月30日(木) 県医師会館で開催され、池田会長が出席した。

[第2回] 6月18日(火) 県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

[第3回] 3月13日(木) 県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

7) 鹿児島県民総合保健センター理事会事前打合せ

6月5日(水) 県医師会館で開催され、池田会長が出席した。

8) 鹿児島県移植医療アイバンク推進協会理事会

[第1回] 6月5日(水) 県医師会館で開催され、池田会長、桶谷副会長、久米理事が出席した。

[第2回] 3月18日(火) 県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

9) 日本 ALS 協会鹿児島県支部設立 20 周年記念式典

6月7日(金) サンロイヤルホテルで開催され、池田会長が出席した。

10) 鹿児島県民総合保健センター定例(通常) 理事会

6月12日(水) オンライン開催され、ウェルビュー鹿児島で池田会長、枕崎市で牧角副会長が出席した。

11) 鹿児島県民総合保健センター定時評議員会

6月28日(金) オンライン開催され、薩摩川内市で大西副会長が出席した。

12) 令和6年度鹿児島県保険者協議会合同部会・保健活動部会

[第1回] 7月4日(木) 青少年会館で開催され、桶谷副会長が出席した。

[第2回] 12月18日(水) 青少年会館で開催され、桶谷副会長が出席した。

13) 令和6年度保健事業支援・評価委員会

[第1回] 7月8日(月) 市町村自治会館で開催され、桶谷副会長が出席した。

[第2回] 12月17日(火) オンライン開催され、鹿児島市で桶谷副会長が出席した。

[第3回] 1月27日(月) オンライン開催され、鹿児島市で桶谷副会長が出席した。

14) 鹿児島県生活習慣病検診等管理指導協議会事前打合せ

7月22日(月) 県医師会館で開催され、大西副会長が出席した。

15) 令和6年度第1回鹿児島県環境審議会

7月24日(水) 県庁で開催され、桶谷副会長が出席した。

16) 鹿児島県生活習慣病検診等管理指導協議会

7月26日(金) 県庁で開催され、大西副会長が出席した。

17) 令和6年度健康かごしま21推進協議会

7月30日(火) 県庁で開催され、牧角会長が出席した。

18) 令和6年度鹿児島県保険者協議会委員会

[第1回] 8月5日(月) ウェルビュー鹿児島で開催され、中島常任理事が出席した。

[第2回] 2月18日(火) 県青少年会館で開催され、中島常任理事が出席した。

19) 鹿児島県アイバンク推進協会事務長との面談

8月8日(木) 県医師会館で開催され、牧角会長が面談を行った。

20) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科感染症専門医養成講座 川村特任教授との面談

8月20日(火) 県医師会館で開催され、牧角会長が面談を行った。

21) 地域・職域・学域連携推進委員会事前打合せ

9月5日(木) 県医師会館で開催され、大西副会長が出席した。

22) 地域・職域・学域連携推進委員会

9月9日(月) 県庁で開催され、大西副会長が出席した。

23) 2024年度第2回感染対策向上加算連携合同カンファレンス(主催:鹿児島大学病院)

9月13日(金) オンライン開催され、県医師会館で大西副会長が出席した。

24) 健康かごしま21普及推進会議(地域版日本健康会議)実行委員会

[第1回] 9月20日(金) 県庁で開催され、桶谷副会長が出席した。

[第3回] 2月13日(木) 県庁で開催され、桶谷副会長が出席した。

25) 鹿児島県環境保健センター調査研究外部評価委員会

10月1日(火) 鹿児島県環境保健センター城南庁舎で開催され、桶谷副会長が出席した。

26) 日本ALS協会鹿児島県支部との面談

10月1日(火) 県医師会館で牧角会長が面談を行った。

27) グリーンリボンドライバーステッカー贈呈式(移植医療関係)

10月3日(木) 県民総合保健センターで開催され、牧角会長と桶谷副会長が出席した。

28) 鹿児島県健康増進課との打合せ(難病関係)

10月7日(月) 県医師会館で開催され、桶谷副会長が出席した。

29) 鹿児島県民総合保健センターとの打合せ

10月15日(火) 県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

30) 鹿児島県感染症対策連携協議会における行動計画策定部会

[第1回] 10月21日(月) オンライン開催され、県医師会館で桶谷副会長が出席した。

[第2回] 2月13日(木) オンライン開催され、県医師会館で桶谷副会長が出席した。

31) 鹿児島県がん診療連携拠点病院等推薦選考委員会事前打合せ

10月23日(水) 県医師会館で開催され、大西副会長が出席した。

32) 鹿児島県がん診療連携拠点病院等推薦選考委員会

10月25日(金) 県庁で開催され、大西副会長が出席した。

33) 鹿児島県歯科口腔保健推進協議会

10月25日(金) 県庁で開催され、大西副会長が出席した。

34) 鹿児島県アレルギー疾患医療連絡協議会

11月15日（金）オンライン開催され、鹿児島市で立元常任理事が出席した。

35) 鹿児島県慢性腎臓病（CKD）対策協議会

11月21日（木）オンライン開催され、県医師会館で桶谷副会長が出席した。

36) 健康かごしま 21 普及推進会議（地域版日本健康会議）

11月27日（水）県庁で開催され、桶谷副会長が出席した。

37) 鹿児島県公害審査会辞令交付式・第39回鹿児島県公害審査会

12月24日（火）県庁で開催され、桶谷副会長が出席した。

38) 鹿児島県全国がん登録有識者会議・がん登録評価部会

1月14日（火）県庁で開催され、大西副会長が出席した。

39) 鹿児島県アイバンク推進協会事務局長との面談

1月16日（木）県医師会館で牧角会長が面談を行った。

40) 鹿児島県難病対策推進協議会

1月16日（木）オンライン開催され、県医師会館で桶谷副会長が出席した。

41) 南日本新聞社取材

1月20日（月）県医師会館で大西副会長が取材を受けた。

42) 鹿児島県がん対策推進協議会事前打合せ

1月27日（月）県医師会館で開催され、大西副会長が出席した。

43) 鹿児島県予防接種対策協議会事前打合せ

1月28日（火）県医師会館で開催され、桶谷副会長が出席した。

44) 鹿児島県がん対策推進協議会

1月29日（水）オンライン開催され、県庁で大西副会長、鹿児島市で桶谷副会長が出席した。

45) 鹿児島県予防接種対策協議会

1月30日（木）県庁で開催され、桶谷副会長が出席した。

46) 鹿児島県生活習慣病検診等管理指導協議会乳がん部会

2月3日（月）県庁で開催され、木之下常任理事が出席した。

47) 鹿児島県生活習慣病検診等管理指導協議会胃がん部会

2月7日（金）県庁で開催され、大西副会長が出席した。

48) 鹿児島県感染症発生動向調査委員会

2月25日（火）県環境保健センター錦江庁舎で開催され、大西副会長が出席した。

49) 鹿児島県重症難病医療ネットワーク連絡協議会

3月4日（火）ハートピア鹿児島で開催され、桶谷副会長が出席した。

50) 第5回かごしま臨床栄養連携研究会

3月9日（日）県民交流センターで開催され、桶谷副会長が出席した。

51) 鹿児島県生活習慣病検診等管理指導協議会循環器疾患等部会

3月10日（月）県庁で開催され、中島常任理事が出席した。

52) ポストコロナ事業外部評価委員会事前説明

3月11日（火）オンライン開催され、県医師会館で牧角会長が出席した。

53) 特定健康診査・特定保健指導推進研修に係る実務者検討会

3月18日（火）オンライン開催され、鹿児島市で桶谷副会長が出席した。

54) ポストコロナ事業外部評価委員会

3月19日（水）オンライン開催され、枕崎市で牧角会長が出席した。

55) 鹿児島県民総合保健センター理事会・評議員会事前説明

3月25日（火）県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

56) 大塚製薬との面談（熱中症対策関係）

3月25日（火）県医師会館で桶谷副会長が面談を行った。

57) 鹿児島県生活習慣病検診等管理指導協議会肺がん部会

3月25日（火）県庁で開催され、中島常任理事が出席した。

58) 鹿児島県民総合保健センター理事会

3月26日（水）オンライン開催され、県医師会館で牧角会長、ホテル自治会館で大西副会長が出席した。

59) 鹿児島県民総合保健センター評議員会

3月26日（水）オンライン開催され、県医師会館で牧角会長、ホテル自治会館で木之下常任理事が出席した。

60) 鹿児島県食の安心・安全推進委員会

3月27日（木）県社会福祉センターで開催され、桶谷副会長が出席した。

61) 日本医師会地域に根差した医師会活動シンポジウム事前打合せ会

3月28日（金）オンライン開催され、鹿児島市で桶谷副会長が出席した。

VI. 救急医療関係事項

1. 救急災害医療対策委員会 ※詳細は、会報令和7年2月号に掲載。

日 時：令和6年12月4日（水）18：30～19：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 2階委員会室・Web）

出席役員：大西・桶谷副会長、上塘・木之下常任理事、松下・吉原・前田理事

内 容：

1) 報告

（1）令和5年度事業報告

（2）令和6年度事業計画及び取組み状況

2) 議事

（1）災害医療対策関係

①最近の動向

②鹿児島県医師会における JMAT 研修の検討

（2）救急医療体制構築関係

①郡市医師会における救急医療体制構築に係る現状と課題

（10月24日郡市医師会長連絡協議会での意見より）

3) 意見交換

「救急・災害医療の諸課題について」

2. 診療所や介護事業所における業務継続計画（BCP）策定に関するセミナー

診療所等における BCP の策定についての知見を深めていただくことを目的に、本会及び東京海上日動火災保険株式会社の主催で開催した。

日 時：令和 6 年 10 月 23 日（水）15：00～16：30

形 式：オンライン開催（2 か月間、本会ホームページに収録動画掲載）

参加者数：33 名

内 容：1）開会挨拶

2）講演「診療所等における事業継続計画（BCP）策定について」

講師 東京海上日動火災保険株式会社 医療福祉法人部／

医業経営コンサルタント 村上 恒生

3）簡易版 BCP の策定実演

4）閉会挨拶

3. かごしま救急医療遠隔画像診断センター

1）医療機関との遠隔読影支援サービス契約

契約医療機関：37 医療機関

（1）新規契約 0 施設

（2）解約 2 施設

① 7 月 1 日 医療法人徳洲会 喜界徳洲会病院（大島郡喜界町）

② 9 月 1 日 医療法人孝誠会 うすき整形外科・内科病院（鹿児島市）

2）令和 6 年度読影依頼数

19,614 件（緊急読影 10,260 件、一般読影 9,354 件）

3）打合せ会

[第 1 回]

日 時：令和 6 年 5 月 9 日（木）15：20～16：00

場 所：鹿児島県医師会館 2 階委員会室

出席役員：牧角副会長、大西副会長

内 容：

（1）契約医療機関並びに読影協力医へのアンケート結果について

（2）アンケート結果を踏まえた今後の対応について

[第 2 回]

日 時：令和 6 年 9 月 12 日（木）18：30～19：30

場 所：鹿児島県医師会館 2 階役員室

出席役員：牧角会長、大西副会長、黒木常任理事

内 容：

（1）センター運用の運用状況・体制について

（2）今後の運営方針について

[第3回]

日 時：令和6年11月26日（火）18：45～19：30

場 所：鹿児島県医師会館 2階役員室

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長、黒木常任理事

内 容：

- （1）システムのクラウド化に伴う概要等について
- （2）事業見直しに伴う運営費用の試算について
- （3）今後のスケジュールについて
- （4）かごしま救急医療遠隔画像診断センター運営委員会について

[第4回]

日 時：令和7年1月16日（木）18：30～19：30

場 所：鹿児島県医師会館 2階役員室

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長、黒木常任理事

内 容：

- （1）前回打合せ会までの協議内容の整理について
- （2）今後のスケジュールについて
- （3）民間遠隔読影企業への働きかけについて
- （4）かごしま救急医療遠隔画像診断センター職員の体制について

[第5回]

日 時：令和7年3月6日（木）18：30～19：30

場 所：鹿児島県医師会館 2階役員室

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長、黒木常任理事

内 容：

- （1）前回打合せ会までの協議内容の整理について
- （2）今後のスケジュールについて
- （3）契約医療機関、読影協力医への説明について

4）運営委員会 ※詳細は、会報令和7年5月号に掲載。

日 時：令和7年3月14日（金）19：00～19：40

会 場：鹿児島県医師会 2階委員会室

出席役員：牧角会長、大西副会長、桶谷副会長

内 容：

- （1）設置要綱の改定について
- （2）令和6年度事業報告並びに事業実績について
- （3）令和6年度収支決算見込みについて
- （4）当センターの今後の運営について
- （5）令和7年度の事業活動について
- （6）その他

5) 郡市医師会・医療機関等への訪問

- (1) 4月 9日 (火) 【始良市】大井病院
- (2) 5月 15日 (水) 【錦江町】肝属郡医師会立病院
【曾於市】曾於医師会立病院、藤後クリニック
- (3) 5月 20日 (月) 【阿久根市】出水郡医師会広域医療センター
- (4) 5月 21日 (火) ・22日 (水) 【東京都】Ai 情報センター
- (5) 5月 24日 (金) 【鹿屋市】鹿屋市医師会、前田内科、恒心会おぐら病院、
県民健康プラザ鹿屋医療センター
- (6) 5月 24日 (金) 【薩摩川内市】里診療所
- (7) 5月 29日 (水) 【出水市】出水郡医師会、吉井整形外科・内科中央病院
【阿久根市】出水郡医師会広域医療センター
- (8) 5月 29日 (水) 【鹿児島市】三宅病院
- (9) 6月 12日 (水) 【さつま町】薩摩郡医師会病院
【薩摩川内市】卓翔会記念病院、高江記念病院
川内市医師会
- (10) 6月 19日 (水) 【始良市】県立始良病院
【霧島市】大井病院、松下病院、霧島記念病院、
国分生協病院、霧島市立医師会医療センター
始良地区医師会
- (11) 6月 25日 (火) 【瀬戸内町】瀬戸内へき地診療所
【奄美市】大島郡医師会病院、むかいクリニック
- (12) 6月 26日 (水) 【喜界町】喜界徳洲会病院
【日置市】日置市医師会、黒岩整形外科
【いちき串木野市】いちき串木野市医師会
いちき串木野市医師会立脳神経外科センター
- (13) 7月 3日 (水) 【指宿市】指宿医師会
【枕崎市】ウェルフェア九州病院、枕崎市医師会
【南さつま市】加世田病院、南薩医師会、県立薩南病院
- (14) 7月 8日 (月) 【鹿児島市】豊島病院
- (15) 7月 10日 (水) 【いちき串木野市】みなと病院、えんでん内科クリニック
いちき串木野市医師会、南洲整形外科病院、
春田クリニック、いちき串木野市医師会立
脳神経外科センター
【日置市】守屋病院
- (16) 7月 12日 (水) 【いちき串木野市】金子病院
- (17) 9月 3日 (火) 【鹿児島市】うすき整形・外科・内科病院
- (18) 9月 10日 (火) 【鹿児島市】健三郎クリニック
- (19) 10月 16日 (水) 【始良市】あいら中川整形外科
- (20) 12月 17日 (火) 【曾於市】曾於医師会立病院

- (21) 12月18日(水) 【瀬戸内町】瀬戸内町へき地診療所
【奄美市】むかいクリニック・大島郡医師会病院
- (22) 1月22日(水) 【鹿児島市】鹿児島市医師会病院
- (23) 2月23日(日) 【鹿児島市】鹿児島生協病院・谷山生協クリニック
- (24) 2月25日(火) 【南さつま市】加世田病院

6) システムサーバーメンテナンス

毎月1回、有限会社パットシステムソリューションズがサーバーの再起動を行い、作業終了後、遠隔画像診断センターで確認を行った。

7) その他

(1) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科放射線診断治療学教授との面談

12月10日(火) 県医師会館で牧角会長が面談し、かごしま救急医療遠隔画像診断センターの今後の運営等について意見交換した。

(2) 鹿児島県保健福祉部医療審議監との面談

2月13日(木) 県庁で黒木常任理事が面談し、かごしま救急医療遠隔画像診断センターの今後の運営等について意見交換した。

4. 九州医師会連合会救急・災害医療担当理事連絡協議会

※詳細は、会報令和7年3月号に掲載。

日 時：令和7年1月18日(土) 17:15～18:45

場 所：熊本県医師会館

出席役員：大西副会長、上塘・木之下常任理事、吉原理事

内 容：

1) 協議

- (1) 災害時における県域を越えた透析患者の移送について(福岡県)
- (2) 救急現場におけるDNARの現状と対策について(佐賀県)
- (3) 災害時の県保健医療福祉調整本部における県医師会の立ち位置について(宮崎県)
- (4) 台湾有事における国民避難計画に対する対応について(沖縄県)
- (5) 災害時の情報共有について(大分県)
- (6) 九州医師会連合会災害時医療救護協定等の見直しについて(熊本県)

5. 九州医師会連合会九州ブロック災害医療研修会

※詳細は、会報令和7年3月号に掲載。

日 時：令和7年1月18日(土)～19日(日)

場 所：熊本県医師会館

出席役員：大西副会長、上塘・木之下常任理事、吉原理事

内 容：

1) 1 日目

講義 1 災害医療に関する中央情勢 日本医師会常任理事 藤原 慶正
講義 2 より多くの人を助け、その命を守るための提言
元陸上自衛隊第 6 師団長 川崎 朗

2) 2 日目

講演 1 南海トラフ地震と南海トラフ地震臨時情報
熊本地方気象台 南海トラフ防災官 田中 宏樹
講演 2 南海トラフ地震における熊本県の災害医療提供体制について
熊本県健康福祉部健康局医療政策課 主任技師 中村 大地
グループワーク
コーディネーター：熊本大学病院 災害医療教育研究センター長・教授
笠岡 俊志

6. 鹿児島県医師会と宮崎県医師会役員との意見交換会

南海トラフ地震の発生リスクが高まるなか隣県医師会間の連携を深めることを目的に開催した。※詳細は、会報令和 7 年 5 月号に掲載。

日 時：令和 7 年 3 月 22 日（土）17：00～18：30

場 所：アートホテル宮崎

出席役員：牧角会長、大西副会長、木之下常任理事、松下・吉原・前田理事

内 容：

- 1) 大規模災害時の連携体制について
- 2) 今後の意見交換会の実施等について

7. 鹿児島県小児救急電話相談事業（県委託事業）

本事業は、小児患者を持つ保護者等からの夜間における電話相談に対して、看護師等が症状に応じた適切な助言を行い、夜間における小児科への患者集中の緩和や保護者等の不安の軽減を図ることを目的として実施した。

1) 第 1 回スキルアップ研修会

日 時：令和 7 年 2 月 24 日（月・祝）10：00～11：30

場 所：県医師会館 2 階委員会室

内 容：

(1) 報告

今年度の相談状況について

(2) 小児科医との質疑応答

山元 公恵先生（鹿児島県小児科医会副会長・かごしまたんぽぽ小児科院長）

福重 寿郎先生（鹿児島県小児科医会理事・鹿児島市立病院小児科部長）

(3) 意見交換

2) 運営協議会

日 時：令和7年3月24日（月）19：00～20：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 2階委員会室・Web）

出席役員：大西副会長

内 容：

- （1）令和6年度相談並びに運営状況について
- （2）今後の事業運営について
- （3）その他

3) 相談件数 11,026 件

8. その他

1) 令和6年度鹿児島県総合防災訓練に係る第3回打合せ会

4月16日（火）オンライン開催され、鹿児島市で吉原理事が出席した。

2) 特定診療料巡回診療関係者会議

5月9日（木）オンライン開催され、鹿児島市で吉原理事が出席した。

3) 鹿児島県四師会災害対策協議会

6月7日（金）鹿児島県薬剤師会館で開催され、大西副会長、吉原理事が出席した。

4) 鹿児島県薬剤師会第12回多職種連携シンポジウム

7月7日（日）鹿児島県薬剤師会館で「災害時の多職種連携を考える」をテーマに開催され、大西副会長がシンポジストとして講演した。

5) 令和6年度全国メディカルコントロール協議会第1回連絡会

7月18日（木）県民交流センターで開催され、吉原理事が出席した。

6) 災害拠点病院・DMAT 指定病院実務者連絡会議

7月24日（水）オンライン開催され、木之下常任理事、松下・吉原・前田理事が出席した。

7) 能登半島地震 JMAT 活動報告会（都道府県医師会 JMAT 担当理事連絡協議会）

8月9日（金）オンライン開催され、大西副会長、吉原理事が出席した。詳細は、県医師会報10月号に掲載。

8) 令和6年度第2回鹿児島空港緊急計画協議会幹事会

9月19日（木）鹿児島空港事務所で開催され、吉原理事が出席した。

9) 令和6年度ドクターヘリ運航調整委員会

10月2日（水）鹿児島市立病院で開催され、大西副会長、木之下常任理事が出席した。

10) 災害拠点病院長会議

10月4日（金）オンライン開催され、薩摩川内市で大西副会長、鹿児島市立病院で吉原理事、指宿市で木之下常任理事が出席した。

11) 鹿児島若手救急医の会「救急郷中会」との面談

10月29日（火）県医師会館で牧角会長が面談を行った。

12) 鹿児島県合同輸血療法委員会世話人選考に関する面談

10月31日（木）県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

13) 鹿児島県薬務課との面談（血液対策推進協議会関係）

11月14日（木）県医師会館で牧角会長が面談を行った。

14) 鹿児島県地域強靱化計画策定有識者会議

11月26日（火）オンライン開催され、鹿児島市で吉原理事が出席した。

15) 令和6年度第3回鹿児島空港緊急計画連絡協議会幹事会

11月28日（木）霧島市で開催され、吉原理事が出席した。

16) JMAT 研修 基本編

1月13日（月）日本医師会館で開催され、木之下常任理事・前田理事が出席した。

17) 県立大島病院麻酔科部長との面談（血液備蓄所関係）

1月16日（木）県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

18) SQQ 薩摩川内地区救急医療体制検討部会報告会

1月20日（月）鹿児島市立病院で開催され、牧角会長が出席した。

19) 離島緊急医療謝恩会

1月31日（金）サンロイヤルホテルで開催され、大西副会長が出席した。

20) 鹿児島県血液対策推進協議会事前打合せ

2月6日（木）県医師会館で開催され、牧角会長が出席した。

21) 洋上救急慣熟訓練

2月10日（月）鹿児島市で開催され、吉原理事が出席した。

22) 鹿児島県血液対策推進協議会

2月12日（水）県赤十字会館で開催され、牧角会長が出席した。

23) 令和7年度鹿児島県総合防災訓練第2回打合せ会

2月26日（水）オンライン開催され、大西副会長、吉原理事が出席した。

24) 鹿児島県救急業務高度化協議会（MC 協議会）

2月27日（木）ハイブリッド形式で開催され、薩摩川内市で大西副会長、県庁で吉原理事が出席した。

25) JMAT 研修 統括編

3月16日（日）日本医師会館で開催され、大西副会長が出席した。

Ⅶ. スポーツ医学関係事項

1. 健康スポーツ医学委員会 ※詳細は、会報令和6年12月号に掲載。

日 時：令和6年10月21日（月）19：00～20：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 2階委員会室・Web）

出席役員：桶谷副会長、中島・木之下常任理事、井尻理事

内 容：

1) 報告事項

（1）令和5年度会務報告

（2）県内各地における各種団体への協力について

（3）日本医師会認定健康スポーツ医名簿について

2) 協議事項

- (1) 2024 健康ウォーク (11/23) について
 - (2) 第 31 回鹿児島スポーツ医学研究会について
 - (3) 第 77 回西日本医科学学生総合体育大会における医療救護体制について
- 3) その他

2. 2024 健康ウォーク ※詳細は、会報令和 7 年 2 月号に掲載。

毎年、勤労感謝の日 (11 月 23 日) を「健康感謝の日」と銘打ち、県民が参加するウォーキングイベントとして開催。本会は健康相談や骨密度測定を実施した。日医認定健康スポーツ医の更新のための実践活動の場となっている。(主催：県酪農業協同組合連合会、南日本新聞社、県医師会、協力：県医師国民健康保険組合他)

日 時：令和 6 年 11 月 23 日 (土・祝) 10:00～15:00

場 所：かごしま健康の森公園 (鹿児島市)

出席役員：桶谷副会長、中島・木之下常任理事

参加者数：約 1,300 名

3. 第 31 回鹿児島スポーツ医学研究会

日 時：令和 7 年 3 月 8 日 (土) 15:00～18:00

場 所：県医師会館 4 階大ホール

出席役員：桶谷副会長、中島・木之下常任理事、井尻理事

参加者数：69 名 (医師 51 名、医師以外 18 名)

内 容：

1) 一般演題

- (1) ACL 再建術後における RFD の計測意義

鹿児島大学病院 整形外科 上菌 直弘

- (2) 中学女子長距離走選手の初経発来と正常月経に必要な体重および BMI の検討

社会医療法人恒心会 恒心会おぐら病院 中畑 敏秀

- (3) 運動順序の異なる肩関節外旋トレーニングが棘下筋に与える影響

ー筋力、筋厚、筋輝度に着目してー

社会医療法人恒心会 恒心会おぐら病院 新地 大樹

- (4) 野球肘検診における成長期野球選手の身体的特徴とアンケート調査の報告

社会医療法人恒心会 恒心会おぐら病院 壺崎 裕太

- (5) トレーナーとしての取り組み～成長期硬式野球選手への対応～

社会医療法人天陽会 中央クリニック 廣盛 瑛智

- (6) 鹿児島県内の小中学生野球選手における疼痛と身体所見の関連

医療法人術徳会 霧島整形外科病院 田丸 智章

2) 教育講演

「運動・スポーツにおける筋疲労および技能習熟と

脳の興奮性について 一頭蓋磁気刺激法を用いてー」

東京国際大学人間社会学部 特命教授・特任教授 丸山 敦夫

3) 特別講演

「スポーツ診療における体外衝撃波治療とトピックス」

医療法人社団紺整会 船橋整形外科病院／

スポーツ医学・関節センタースポーツ下肢部門 部長 高橋 謙二

4. その他

1) 鹿児島県スポーツ協会スポーツ医・科学委員会

5月21日（火）鹿児島県体協会館で開催され、井尻理事が出席した。

2) 第78回国民スポーツ大会（SAGA2024）ドクターズ・ミーティング

9月8日（日）オンライン開催され、霧島市で井尻理事が出席した。

3) 第77回西日本医科学学生総合体育大会関係者との面談

1月28日（火）県医師会館で、第77回西日本医科学学生体育連盟理事長（鹿児島大学医歯学総合研究科心臓血管・高血圧内科学教授）、大会運営委員会関係者と
牧角会長が面談を行った。

〔地 域 医 療 部 門〕

I. 社会保険関係事項

1. 保険指導

令和 6 年度の保険医療機関、新規登録保険医に対する指導が下記のとおり行われ、保険担当理事等が立会いを行った。立会者に保険指導での指摘事項について報告を求め、その内容を定例理事会で報告した。

なお、新型コロナウイルス感染症感染の影響により、新規指定保険医療機関集団指導、新規登録保険医集団指導は Web 上で開催された。

1) 個別指導

実施日			開催地	場 所	実施機関	立会い
5	23	木	鹿 児 島 市	九州厚生局鹿児島事務所	診療所 1	鹿児島市医師会 山畑理事
	28	火			診療所 2	鹿児島市医師会 中島常任理事 山畑理事
6	7	金			診療所 1	日置市医師会 中島常任理事
7	26	金			診療所 2	鹿児島市医師会 中島・上塘常任理事
8	9	金	薩摩川内市	薩摩川内市国際交流センター	診療所 2	川内市医師会 桶谷副会長
9	13	金	薩 摩 郡	対 象 医 療 機 関 内	病院 1	薩摩郡医師会 山畑理事
	24	火	鹿 児 島 市	九州厚生局鹿児島事務所	診療所 2	鹿児島市医師会 中島常任理事
10	4	金			診療所 1	鹿児島市医師会 桶谷副会長
	25	金			診療所 1	桶谷副会長
11	12	火			診療所 2	鹿児島市医師会 中島常任理事
	22	金	始 良 市	始良市文化会館・加音ホール	診療所 1	佐藤常任理事
12	3	火	鹿 児 島 市	九州厚生局鹿児島事務所	診療所 2	南薩医師会 大西・桶谷副会長
	10	火	薩摩川内市	薩摩川内市国際交流センター	診療所 1	いちき串木野市医師会 大西副会長

2) 新規指定個別指導

実施日			開催地	場 所	実施機関	立会い
4	19	金	鹿 児 島 市	九州厚生局鹿児島事務所	診療所 2	鹿児島市医師会 山畑理事
4	26	金	始 良 市	始良市文化会館・加音ホール	診療所 1	始良地区医師会
5	17	金		対 象 医 療 機 関 内	病院 1	始良地区医師会
8	22	木	鹿 児 島 市	九州厚生局鹿児島事務所	診療所 2	鹿児島市医師会
11	14	木			診療所 2	鹿児島市医師会
	22	金	始 良 市	始良市文化会館・加音ホール	診療所 1	始良地区医師会
2	6	木	鹿 児 島 市	九州厚生局鹿児島事務所	診療所 1	桶谷副会長
	7	金	始 良 市	始良市文化会館・加音ホール	診療所 2	始良地区医師会 中島常任理事

3) 集団的個別指導

実施日			開催地	場 所	実施機関	立会い
9	3	火	鹿 児 島 市	県 民 交 流 セ ン タ ー	73 医療機関	桶谷副会長
	6	金	鹿 屋 市	県民健康プラザ健康増進センター	8 医療機関	前田理事
10	11	金	奄 美 市	鹿 児 島 県 大 島 支 庁	3 医療機関	大島郡医師会

2. 保険診療研修会

令和 6 年度診療報酬改定の内容について理解を深めることを目的に開催した。

日 時：令和 6 年 4 月 8 日（月）19：00～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館・Web）

出席役員：池田会長、牧角・大西副会長、中島・上塘常任理事、山畑理事

参 加 者：510 名（医師 282 名、医師以外 228 名）

内 容：「令和 6 年度診療報酬改定について」 日本医師会 常任理事 長島 公之

3. 九医連医療保険対策協議会

第 1 回各種協議会が 10 月 5 日（土）、第 2 回が令和 7 年 2 月 1 日（土）に熊本県で開催され、第 1 回に大西副会長と立元常任理事が、第 2 回に大西副会長と上塘・立元常任理事が出席した。

詳細は、県医師会報令和 6 年 12 月号・令和 7 年 4 月号に掲載。

〔第 1 回〕

- 協議事項：1) 外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）の届け出に関する実態調査について（福岡県）
- 2) 生活習慣病管理料について（鹿児島県）
- 3) ベースアップ評価料について（佐賀県）
- 4) 医療機関と介護保険施設等の連携の推進に係る加算について（宮崎県）
- 5) 時間外の選定療養費について（沖縄県）

- 6) 有床診療所在宅患者支援病床初期加算について（大分県）
- 7) 生活習慣病管理料（Ⅰ）における包括項目はこれでいいのか（長崎県）
- 8) 電子カルテ情報共有サービスについて（熊本県）

〔第2回〕

- 協議事項：1) 生産性向上・職場環境整備等事業における対象施設の見直しについて（福岡県）
- 2) 令和6年度診療報酬改定における地域の現状について（鹿児島県）
- 3) 特定疾患療養管理料の算定対象疾患について（佐賀県）
- 4) ベースアップ評価料について（宮崎県）
- 5) 令和6年度診療報酬改定等に係る病院への影響について（沖縄県）
- 6) 服薬適正化事業について（大分県）
- 7) 有床診療所における入院基本料、療養病床入院基本料、食事基準額について（長崎県）
- 8) 中小病院における夜間の看護師の配置基準について（熊本県）

4. 社会保険委員会

日 時：令和7年1月17日（金）18：30～20：00

場 所：県医師会館 2階会議室

出席役員：大西・桶谷副会長、中島・上塘常任理事、山畑理事

議 事：1) 次期診療報酬改定の要望事項について

報告事項：1) 令和6年度保険指導の状況並びに、個別指導における主な指摘事項について

5. 日医病院委員会

本委員会には、牧角会長が参画している。日本医師会長から「新たな地域医療構想における病院のあり方～病院と医師会はお互いに何ができるか～」の諮問を受けている。

〔第1回〕日時：令和6年11月22日（金）15：00～17：00 場所：県医師会館（Web）

〔第2回〕日時：令和7年2月19日（水）15：00～17：00 場所：日本医師会館

6. 医療保険関係者連絡協議会（五者協議会）

本協議会は、医療保険関係者五者（鹿児島県保健福祉部、九州厚生局鹿児島事務所、社会保険診療報酬支払基金鹿児島審査委員会事務局、鹿児島県国民健康保険団体連合会、鹿児島県医師会）で構成。医療保険全般にわたる事項について、幅広く意見・情報交換を行い、より一層の相互理解、連携を深めることを目的に開催している。

日 時：令和7年1月31日（金）17：00～18：00

場 所：県医師会館 3階中ホール1

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長、中島・上塘常任理事

説明事項：1) 審査基準統一（国保）状況 （国民健康保険団体連合会）

2) 支払基金における審査の一般的な取扱い（医科）

（社会保険診療報酬支払基金）

3) 各ブロックの審査上の取扱い（ブロック取決め）のご案内

（社会保険診療報酬支払基金）

4) レセ電月遅れ紙レセプト提出状況 (国民健康保険団体連合会)

5) レセ電月遅れ紙レセプトの提出状況 (社会保険診療報酬支払基金)

意見交換：1) 保険者の査定状況について (鹿児島県医師会)

7. 医業経営セミナー

本セミナーは、会員医療機関の経営に役立つことを目的に開催した。

日 時：令和7年3月13日（木）19：00～20：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館3階中ホール2・郡市医師会へWeb中継）

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長、黒木・中島・黒田常任理事

参 加 者：64名（医師37名、医療従事者27名）

講 演：「インフレと診療報酬 医療機関運営の危機 その対策」

日本医師会総合政策研究機構 副所長 原 祐一

8. その他

1) 九州厚生局鹿児島事務所との打合せ

- ・4月8日（月）県医師会館で、牧角・大西副会長、中島・上塘常任理事、山畑理事が令和6年度の保険指導について打合せを行った。

2) 社会保険診療報酬支払基金審査運営協議会

- ・4月17日（水）支払基金鹿児島支部で開催され、池田会長が出席した。
- ・5月30日（木）県医師会館で、池田会長が基金運営協議会について支払基金鹿児島支部と面談を行った。
- ・7月10日（水）県医師会館で、牧角会長が面談を行った。
- ・8月14日（水）、9月18日（水）、令和7年2月12日（水）支払基金鹿児島支部で開催され、牧角会長が出席した。
- ・10月23日（水）、11月26日（火）県医師会館で、牧角会長が運営協議会に関する説明を受けた。
- ・12月18日（水）、令和7年1月15日（水）、3月12日（水）オンライン開催され、牧角会長が枕崎市で出席した。

3) 九州地方社会保険医療協議会鹿児島部会

- ・4月25日（木）、5月29日（水）、8月28日（水）、11月27日（水）、12月25日（水）、令和7年1月29日（水）、2月26日（水）、3月27日（木）第二地方合同庁舎で開催され、上塘常任理事が出席した。

4) 適正服薬支援事業に係る関係者検討会

- ・5月30日（木）、8月8日（木）、令和7年2月28日（金）県医師会館で、中島常任理事が後期高齢者医療広域連合と打合せを行った。
- ・6月11日（火）、令和7年3月10日（月）ハイブリッド開催され、中島常任理事が市町村自治会館で、木之下理事が指宿市で出席した。
- ・8月22日（木）県医師会館で木之下常任理事が、後期高齢者医療広域連合と打合せを行った。

5) 都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会

- ・6月6日(木) オンライン開催され、県医師会館で大西副会長、中島常任理事、山畑理事が出席した。

6) マイナ保険証利用に関する表彰式

- ・7月10日(水) 県庁で開催され、牧角会長が出席した。

7) 後期高齢者の適正服薬支援に関する三師会合同研修会

- ・10月1日(火) ハイブリッド開催され、中島常任理事が県医師会館で、木之下常任理事が指宿市で出席した。

8) 鹿児島県後期高齢者医療懇話会

- ・令和7年1月20日(月) 市町村自治会館で開催され、大西副会長が出席した。

9) 鹿児島県後発医薬品安心使用協議会

- ・令和7年3月13日(木) 県医師会館で、黒田常任理事が県薬務課と打合せを行った。
- ・令和7年3月19日(水) アートホテル鹿児島で開催され、黒田常任理事が出席した。

II. 介護保険関係事項

1. 九医連介護保険対策協議会

第1回各種協議会が10月5日(土)、第2回が令和7年2月1日(土)に熊本県で開催され、黒木・黒田・佐藤常任理事が出席した。

詳細は、県医師会報令和6年12月号・令和7年4月号に掲載。

〔第1回〕

- 協議事項：1) 要介護認定の適正な実施に向けた取組について(福岡県)
2) 地域リハビリテーション広域支援センターの役割について(鹿児島県)
3) 2024年介護報酬改定の評価について(佐賀県)
4) 特別養護老人ホームの入所基準の見直し及び介護職員の処遇改善について(宮崎県)
5) 喀痰吸引等の補助について(沖縄県)
6) COVID-19に係る感染症法上の位置づけの変更に伴う介護現場の対応について(大分県)
7) 療養病床から介護医療院への転換について(長崎県)
8) 介護報酬の問題点(熊本県)

〔第2回〕

- 協議事項：1) 医療的ケア児に対する災害対策について(福岡県)
2) 訪問リハビリテーションと訪問看護のリハビリテーションについて(鹿児島県)
3) 地域リハビリテーションにおける通いの場への専門職の派遣について(佐賀県)
4) 地域リハビリテーションの支援体制について(宮崎県)
5) 地域医療介護総合確保基金(介護従事者の確保に関する事業)の活用について(沖縄県)
6) 認知症基本法の施行に伴う認知症への取組みについて(大分県)

- 7) 訪問看護ステーション連絡協議会の加入について（長崎県）
- 8) 生産性向上推進体制加算に関する現状と課題について（熊本県）

2. 介護保険委員会（地域包括ケア推進委員会）

日 時：令和 6 年 12 月 12 日（木）19：00～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 2 階委員会室・Web）

出席役員：黒田・佐藤常任理事、本庄理事

報 告：1) 令和 6 年度事業計画

2) 主治医意見書の記載ポイント（第 2 版）の発行について

3) 九医連令和 6 年度第 1 回各種協議会介護保険対策協議会について

4) 鹿児島県認知症施策推進計画の策定について

議 事：1) 令和 6 年度県委託事業について

①介護保険主治医意見書研修

②認知症サポート医フォローアップ研修

2) 在宅医療・介護連携推進講演会について

3) 外国人材雇用促進セミナーの開催について

意見交換：1) ACP の普及・啓発に向けた県医師会の取り組み

3. 認知症サポート医フォローアップ研修（県委託事業）

地域における認知症の人への支援体制の充実・強化を図るとともに、地域における認知症サポート医等の連携強化を図ることを目的に、認知症サポート医等を対象に開催した。

日 時：令和 6 年 11 月 13 日（水）19：00～21：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 4 階大ホール・Web）

出席役員：黒田・佐藤常任理事

参 加 者：156 名（医師 149 名、医師以外 7 名）

報 告：1) 「鹿児島県の認知症施策等について」

鹿児島県保健福祉部高齢者生き生き推進課

地域包括ケア対策監 福田 みゆき

2) 「熱中症から BPSD 悪化がみられた AD with CVD の一例」

医療法人仁心会 松下病院 認知症疾患医療センター

副センター長 村永 文学

講 演：「軽度認知障害（MCI）について」

医療法人有隣会 伊敷病院 理事長・院長 植村 健吾

4. 介護保険主治医意見書研修会（県委託事業）

要介護認定に係る主治医意見書の記載等に関する研修会を開催した。

日 時：令和 7 年 2 月 12 日（水）19：00～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 4 階大ホール・Web）

出席役員：大西副会長、黒田・佐藤常任理事、本庄理事

参 加 者：269 名（医師 209 名、医師以外 60 名）

内 容：1)「介護保険制度について」

鹿児島県保健福祉部高齢者生き生き推進課介護保険室

主幹兼保険者指導係長 出水 希美

2)「主治医意見書の記入ポイント【事例】」

鹿児島県医師会 常任理事 黒田 篤

3)「専門医から学ぶ主治医意見書の書き方～がん編～」

医療法人浜友会 きいれ浜田クリニック 院長 濱田 努

〔打合せ〕

・11月7日（木）県医師会館で黒田・佐藤常任理事が打合せを行った。

5. 在宅医療・介護連携担当者会議

郡市医師会における在宅医療・介護連携推進事業の取り組み状況や在宅医療推進における課題等の情報交換を目的に開催した。

日 時：令和7年3月24日（月）17：00～18：30

場 所：県医師会館 3階中ホール2

出席役員：大西副会長、黒田常任理事、本庄理事

意見交換：

1) 在宅医療・介護連携推進に係る課題

(1) 入退院支援

(2) 日常の療養支援

(3) 看取り

(4) 急変時・災害時対応

2) ICTを活用した医療介護連携の状況について

3) 市町村との連携について

4) 多職種連携研修会の在り方について

6. 在宅医療・介護連携推進講演会

在宅医療・介護連携等に係る関係者が県内外の取組み事例を共有し、県下各地の地域包括ケアシステム構築の推進を図ることを目的に開催した。

日 時：令和7年3月24日（月）19：00～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3中ホール1・Web）

出席役員：黒田常任理事、本庄理事

参 加 者：141名（医師37名、医師以外104名）

内 容：

1) 在宅医療・介護連携推進に係る県の取組報告

鹿児島県保健福祉部 高齢者生き生き推進課

地域包括ケア推進係 技術主幹兼係長 野間口 聡子

2) 県内の事例報告

(1)「想いをつなぐノートを活用したACPの取組について」

南九州市役所 長寿介護課 地域包括ケア係

主任技術主査 上村 文紗子

(2) 「食べる楽しみいつまでも～食の入り口としてお口の健康を

支援します。～「歯科医療連携室の取り組み」

鹿児島県歯科医師会 常務理事

鹿児島県口腔保健支援センター 歯科医師 川越 佳昭

3) 「医療・介護連携の更なる進化に向けて一求められる

行政・福祉との連携―

(株)日本医療総合研究所 地域づくり推進部 部長

社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター 特別研究員 川越 雅弘

7. その他

1) 「介護施設等外国人留学生支援事業」及び「介護特定技能外国人マッチング支援事業」に係る介護施設等向け説明会

・4月22日（月）オンライン開催され、県医師会館で黒木常任理事が出席した。

2) 介護給付費等審査委員会

・4月23日（火）、5月27日（月）市町村自治会館で開催され、本庄常任理事、野村監事が出席した。

・6月26日（水）、7月25日（木）、8月27日（火）、9月26日（木）、10月25日（金）、11月26日（火）、12月23日（月）、令和7年1月27日（月）、2月25日（火）、3月26日（水）市町村自治会館で開催され、本庄理事が出席した。

3) 鹿児島県社会福祉士会第1回理事会

・5月8日（水）県社会福祉センターで開催され、牧角副会長が出席した。

4) 株式会社カクイックスとの面談

・7月11日（木）県医師会館で、牧角会長が快護生活フェス等に関する面談を行った。

5) 鹿児島県地域医療介護総合確保基金（介護分）委員会

・7月18日（木）県医師会館で、佐藤常任理事が事前説明を受けた。

・7月29日（月）県庁で開催され、佐藤常任理事が出席した。

6) 鹿児島県認知症総合支援対策促進協議会

・10月23日（水）県社会福祉センターで開催され、本庄理事が出席した。

7) 鹿児島県在宅医療・介護連携推進協議会

・11月6日（水）県社会福祉センターで開催され、佐藤常任理事が出席した。

8) 鹿児島県高齢者虐待防止推進会議

・11月19日（火）県社会福祉センターで開催され、黒田常任理事が出席した。

9) 鹿児島 ACP プロジェクト委員会

・12月4日（水）オンライン開催され、薩摩川内市で黒田常任理事が出席した。

10) 鹿児島県福祉サービス第三者評価推進委員会

・令和7年2月18日（火）県庁で開催され、本庄理事が出席した。

11) 「介護施設等留学支援事業」に関する関係機関との意見交換会議

・令和7年3月21日（金）オンライン開催され、黒田常任理事が薩摩川内市で出席した。

Ⅲ. 労災・自賠関係事項

1. 労災診療費算定実務研修会

労災指定医療機関の実務担当者を対象に労災診療費算定基準に基づき、適正な請求方法等に関する標記研修を鹿児島労働局、県医師会並びに労災保険情報センターの共催によりオンラインで開催した。

日 時：令和6年10月17日（木）14：00～16：30

形 式：オンライン

参 加 者：124名

内 容：

1) 処置料・リハビリテーション料の解説

鹿児島労働局労災補償課 労災・労働保険専門員 小松 千鶴

2) 手術料算定の解説

鹿児島労働局労災補償課 労災・労働保険専門員 山口 江利子

3) 労災保険制度及び労災診療費算定における留意事項

鹿児島労働局労災補償課 労災保険給付調査官 盛永 富空美

4) 労災レセプトオンライン請求等について

鹿児島労働局労災補償課 特別労災認定指導官 上田 祐作

2. 鹿児島県損害保険医療連絡協議会

本協議会は、損害保険協会、鹿児島自賠責損害調査事務所並びに県医師会が自動車保険診療の諸問題等について協議し、適切な運用を推進することを目的に開催している。

詳細は、県医師会報令和7年4月号に掲載。

日 時：令和7年1月24日（金）18：30～19：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 2階委員会室・Web）

出席役員：大西副会長、木之下常任理事、松下・井尻理事

報 告：自賠責保険研修会について

議 事：意見交換について

(1) 本県における「新基準」の採用状況について（県医師会）

(2) 自賠責保険制度の運用状況について（県医師会）

(3) 人身傷害補償保険の約款上にある公的保険使用の適正運用について（県医師会）

(4) 今後の患者面談の見通し（類型変更後のコロナ禍対応）

（各損保会社）

(5) 自賠責保険「診断書・診療報酬明細書」早期作成ご協力をお願い

（各損保会社）

(6) 軽微な事故における入院判断基準（各損保会社）

3. 労災診療研修会

医学的な観点から労災診療の適正な運用を図ることを目的に開催した。

日 時：令和7年2月28日（金）19：00～20：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web）

出席役員：大西副会長、木之下常任理事、松下・井尻理事

参加者：101名（医師83名、医療従事者18名）

内容：「両立支援と健康管理（productive agingを迎えるために）」

独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院
第二外科部長 第二消化器外科部長（兼任） 村岡 篤

4. その他

1) 都道府県医師会自賠責保険担当理事連絡協議会

・10月11日（金）オンラインで開催され、大西副会長、井尻理事が県医師会館で出席した。

2) RIC（労災保険情報センター）との面談

・11月14日（木）県医師会館でRIC本部情報普及部長並びに管理課長と牧角会長、木之下常任理事が面談した。

IV. 医事紛争・医療安全対策関係事項

1. 医療事故調査等支援団体等連絡協議会

県内の支援団体相互の連絡調整と情報共有を図り、円滑な制度運営と連携強化を図ることを目的に開催した。

日時：令和6年5月28日（火）18:00～18:45

形式：オンライン

出席役員：池田会長、牧角副会長、中島・上塘常任理事

協議事項：1) 鹿児島県医療事故調査等支援団体等連絡協議会設置要綱（案）について

意見交換：1) 各団体の支援状況・支援内容について

2) 情報共有事項について

2. 日医医療安全対策委員会

本委員会には、中島常任理事が参画している。日本医師会長から「医療事故調査制度の取り組みを日常の医療安全に活かすための方策について」の諮問を受けている。

〔第1回〕日時：12月26日（木）15:00～17:00 場所：県医師会館（Web）

3. 医療安全対策委員会

日時：令和7年3月5日（水）18:30～20:00

形式：ハイブリッド（県医師会館 2階委員会室・Web）

出席役員：大西・桶谷副会長、中島常任理事、前田理事

報告事項：1) 令和5年度会務報告

2) 医療安全対策関係

(1) 令和6年度鹿児島県医師会患者さんの声ダイヤルインの相談件数並びに相談体制の変更について

(2) 令和6年度医療情報相談窓口担当者情報交換会について

(3) 「日医ペイハラ・ネット相談窓口」の設置について

3) 医療事故調査制度関係

- (1) 日本医師会医療安全対策委員会答申（令和6年6月）について
- (2) 本会の支援実績と都道府県別報告件数について
- (3) 医療事故調査制度に関する日医主催の各種セミナーについて
- (4) 医療事故の再発防止に向けた提言第19・20号並びに医療事故の再発防止に向けた警鐘レポート No.1 の公表について
- (5) 鹿児島県医療事故調査等支援団体連絡協議会について

協議事項：1) 医療安全対策関係

- (1) 医療安全対策研修会について

2) 医療事故調査制度関係

- (1) 医療事故調査制度に係る各種要綱等の作成について

4. 医療安全対策研修会

各医療機関における医療安全管理体制の質の向上を目的に開催した。

日 時：令和7年3月11日（火）18：45～20：10

開催形式：県医師会館 4階大ホール（各郡市医師会へWeb中継）

出席役員：桶谷副会長、中島・上塘常任理事、前田理事

参加者：415名（医師119名、医療従事者等296名）

報告：「患者さんの声ダイヤルインについて」

鹿児島県医師会 常任理事 中島 均

特別講演：「ダブルチェック再考～有効なダブルチェックを行うために～」

京都大学医学部附属病院 医療安全管理部 教授 松村 由美

5. 医事紛争処理委員会

会員の医療事故に伴う医事紛争処理に関し、郡市医師会長を通じて付託された事案について、日本医師会や顧問弁護士の意見を取り入れながら、紛争の解決・処理を適切に行うことを目的に開催した。

日 時：令和7年3月12日（水）18：30～20：00

場 所：県医師会館 2階会議室

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長、中島・上塘常任理事、吉原・井尻理事

協議事項：1) 新規案件について

報告事項：1) 継続案件について

2) 解決案件について

3) 鹿児島県医師会医事紛争付託状況について

4) 令和6年度都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会について

6. 患者さんの声ダイヤルイン

分類項目	平成 14 ～ 22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	令和 元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	平成 14. 6. 3 ～令和 7. 3. 31 (累計)	
医療の内容に関する問題	681	53	33	20	19	45	43	35	54	36	46	29	36	27	22	1,179	15.8%
医師の対応・言動	236	48	20	31	26	36	32	16	22	22	29	16	18	21	18	591	7.9%
看護師の対応・言動	77	3	4	5	4	0	7	10	5	5	4	0	4	5	4	137	1.8%
窓口(受付)の対応	32	2	0	3	11	5	9	17	7	9	8	3	8	7	6	127	1.7%
病院全体の接遇	131	20	11	24	11	14	6	9	8	17	21	11	6	10	16	315	4.2%
インフォームドコンセント	176	11	8	7	13	12	14	12	5	17	11	6	7	6	5	310	4.1%
転医・転院	289	8	13	11	7	21	15	10	10	17	17	6	16	12	13	465	6.2%
医療制度の仕組	72	2	1	2	4	7	1	1	1	4	6	4	6	3	5	119	1.6%
診療報酬制度	138	25	16	8	18	17	4	4	8	5	13	0	5	3	1	265	3.5%
院外薬局の問題	15	0	0	2	1	1	2	2	1	0	1	0	0	0	2	27	0.4%
病・医院の管理体制	80	1	1	3	5	2	1	5	4	1	6	11	8	4	10	142	1.9%
待ち時間苦情	10	0	1	2	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	18	0.2%
医療費・内訳・明細(領収書)	137	4	8	10	4	7	11	12	6	8	9	6	7	6	3	238	3.2%
高額医療費等請求	10	0	0	0	2	2	0	1	1	0	0	1	0	0	0	17	0.2%
医師(病・医院)の選択法	320	83	79	88	120	107	65	55	61	48	43	52	45	45	47	1,258	16.8%
患者さんの声ダイヤルインに対する 謝意・御礼	23	0	0	0	2	2	0	1	3	1	0	0	1	0	0	33	0.4%
日頃の医療機関に対する敬意	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	6	0.1%
その他	301	53	78	139	169	98	119	146	218	175	190	191	154	113	93	2,237	29.9%
相談件数	2,731	313	273	355	418	377	329	336	414	365	405	337	323	262	246	7,484	
相談人員	2,381	310	260	247	305	296	232	218	209	195	186	181	197	201	195	5,613	

7. その他

1) 鹿児島県医療安全推進協議会

- ・4月25日(木)県医師会館で、中島常任理事が事前打合せを行った。
- ・5月1日(水)県庁で開催され、中島常任理事が出席した。

2) 医事面談

- ・4月25日(木)県医師会館で、牧角副会長、中島常任理事が医事面談を行った。

3) 医療事故調査制度に関する小委員会

- ・5月9日(木)、5月23日(木)県医師会館で開催され、牧角副会長、中島・上塘常任理事が出席した。
- ・9月10日(火)ハイブリッド開催され、県医師会館で大西・桶谷副会長、中島・上塘常任理事、霧島市で井尻理事が出席した。
- ・10月18日(金)県医師会館で開催され、桶谷副会長、中島・上塘常任理事が出席した。

4) 鹿児島県看護協会会長等との面談

- ・5月28日（火）県医師会館で、池田会長、牧角副会長、中島・上塘常任理事が医療安全対策等に関する面談を行った。

5) 鹿児島地方裁判所との面談

- ・7月11日（木）県医師会館で、牧角会長が医事関係訴訟運営改善協議会について面談を行った。

6) 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会

- ・12月5日（木）ハイブリッド開催され、中島常任理事が日本医師会館で、大西・桶谷副会長、上塘常任理事が県医師会館で、吉原理事が鹿児島市で出席した。

7) 医療事故調査制度に係る「支援団体統括者セミナー」

- ・令和7年2月9日（土）オンライン開催され、県医師会館で井尻理事が出席した。

8) 令和6年度医事関係訴訟に関する意見交換会

- ・令和7年2月10日（月）鹿児島地方裁判所で開催され、牧角会長、大西・桶谷副会長、中島・上塘常任理事、井尻理事が出席した。

V. 共同利用施設・臨床検査精度管理調査関係事項

1. 臨床検査精度管理委員会

臨床検査精度管理調査の企画および分析・評価を行うことを目的に設置された。

〔第1回〕

日 時：令和6年6月4日（火）18：30～19：30

場 所：県医師会館 2階委員会室

出席役員：桶谷副会長、本庄常任理事

報 告：1) 令和5年度臨床検査精度管理調査結果・同研修会について
2) 解析担当者の交代について

議 題：1) 令和6年度臨床検査精度管理調査について
・試料、実施方法について
・スケジュールについて
2) 令和6年度臨床検査精度管理調査研修会（案）について

〔第2回〕

日 時：令和7年2月7日（金）18：30～19：30

場 所：ハイブリッド（県医師会館 2階委員会室・Web）

出席役員：佐藤常任理事、本庄理事

報 告：1) 令和6年度臨床検査精度管理調査結果について
2) 速報への原因と今後の対策に関する報告について

議 事：1) 令和6年度精度管理調査研修会について
2) 令和7年度臨床検査精度管理試料について

2. 県下医師会共同利用施設連絡協議会

県下医師会病院の現状と課題、今後のあり方について協議することを目的に、医師会病院関係者参加のもと開催した。詳細は県医師会報令和6年9月号に掲載。

日 時：令和 6 年 6 月 7 日（金）17：30～19：30

場 所：県医師会館 3 階中ホール 1・Web

出席役員：池田会長、大西副会長、黒木・松下常任理事、黒田理事

報 告：「日本医師会共同利用施設検討委員会について」

鹿児島県医師会 常任理事 黒木 康文

意見交換：1) 提案事項について

(1) 鹿児島県内における医師会病院同士の人事交流の促進について

(2) 医師の働き方改革について

(3) 2024 年度診療報酬改定について

2) 地域医療連携推進法人について

日本医師会総合政策研究機構 主任研究員 坂口 一樹

3. 臨床検査精度管理調査解析員会

臨床検査精度管理調査の解析を目的に開催した。

〔第 1 回〕

日 時：令和 6 年 6 月 26 日（水）18：00～19：00

場 所：県医師会館 2 階委員会室・Web

報 告：1) 令和 5 年度臨床検査精度管理調査・研修会について

2) 第 1 回臨床検査精度管理委員会（6/4）について

協 議：1) 令和 6 年度臨床検査精度管理調査について

(1) 実施方法、試料について

(2) スケジュールについて

(3) 解析担当項目について

2) 令和 6 年度臨床検査精度管理調査研修会について

〔第 2 回〕

日 時：令和 6 年 11 月 19 日（火）18：00～19：00

形 式：オンライン

報 告：1) 参加施設の状況、実施スケジュールについて

2) 速報への原因と今後の対策に関する報告について

協 議：1) 各項目の解析評価について

(1) 抄録の提出期日について

2) 研修会での解析報告について

3) 来年度の試料について

4. 第 54 回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会

7 月 6 日（土）～7 月 7 日（日）熊本市で開催され、大西副会長、黒木常任理事が出席した。詳細は、県医師会報令和 6 年 9 月号に掲載。

特別講演Ⅰ：「医療を取り巻く最近の動向と日本医師会」

日本医師会 会長 松本 吉郎

特別講演Ⅱ：「新千円札肖像画に選ばれた北里柴三郎のひととなり」

北里柴三郎記念館 館長 北里 英郎

分 科 会：医師会病院部門、検査・検診部門、高齢社会事業部門

各部門管理者会：医師会病院部門、検査・検診部門、高齢社会事業部門

5. 第47回鹿児島県医師会臨床検査精度管理調査研修会

臨床検査における問題点の改善、検査精度の向上を目的に実施した本会精度管理調査の報告会を兼ねて開催した。

日 時：令和7年3月22日（土）15：00～18：10

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web）

出席役員：桶谷副会長、佐藤常任理事、本庄理事

参 加 者：118名

内 容：

1) 資料の見方・全体のまとめ

鹿児島県医師会臨床検査精度管理委員会 委員 松下 昌風

2) 各項目の解析報告

座長：鹿児島県臨床検査技師会 会長 有村 義輝

(1) 総コレステロール、中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール

鹿児島臨床検査センター 深江 涼平

(2) ナトリウム、カリウム、クロール、カルシウム、マグネシウム、無機リン

薩摩郡医師会病院 西 美喜子

(3) 尿素窒素、尿酸、クレアチニン、グルコース、血清鉄

鹿児島県民総合保健センター 川田代 恵李香

(4) AST、ALT、LD、総蛋白、アルブミン

曾於医師会立病院 吉田 紀男

(5) アミラーゼ、 γ -GT、CK、ヘモグロビンA1c

鹿児島大学病院 橋ノ口 寛仁

(6) IgG、IgA、IgM、HBs抗原、HCV抗体

肝属郡医師会立病院 田嶋 秀志

(7) 総ビリルビン、ALP、コリンエステラーゼ、CRP

鹿児島市医師会臨床検査センター 西上原 剛

(8) ヘモグロビン、赤血球数、白血球数、ヘマトクリット、血小板数、平均赤血球容積

出水郡医師会広域医療センター 辻 芳彦

(9) ドライケミストリー法

荒木 晃弘

3) 評価・総括

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学 教授 橋口 照人

4) 特別講演

「血漿蛋白の研究と実学」

自治医科大学 臨床検査医学講座 教授 山田 俊幸

6. 日医共同利用施設検討委員会

本委員会には、黒木常任理事が委員として参画している。日本医師会長から「地域に根ざした医師会共同利用施設のあり方～2040年問題が及ぼす影響と対策」の諮問を受けている。

1) 検討委員会

〔第1回〕日時：令和6年12月13日（金）16：00～18：00 場所：日本医師会館

〔第2回〕日時：令和7年1月24日（金）15：30～17：30 場所：日本医師会館

〔第3回〕日時：令和7年3月7日（金）15：00～17：00 場所：日本医師会館

7. その他

1) 第23回中国四国医師会共同利用施設等連絡協議会

・8月17日（土）岡山県で開催され、黒木常任理事が出席した。

2) 鹿児島県精度管理専門委員会

・令和7年1月7日（火）オンライン開催され、県医師会館で本庄理事が出席した。

3) 令和6年度衛生検査所立入検査

・令和7年2月21日（金）日置市で実施され、本庄理事が立会いを行った。

VI. 医師確保対策関係事項

1. 鹿児島県医師修学資金貸与医学生・卒業医師と出身地首長・郡市医師会等との意見交換会

鹿児島県・鹿児島大学病院地域医療支援センター・鹿児島県医師会の共催で、鹿児島県医師修学資金貸与医学生・卒業医師と出身地の首長や地元医師会関係者との交流を深め、医学生や医師の地元に対する関心を高めていただくことを目的に、意見交換会を開催した。詳細は、県医師会報令和6年8月号、令和7年2月号に掲載。

〔第1回〕

日 時：令和6年6月8日（土）18：30～20：30

出席役員：池田会長、牧角・桶谷副会長

参 加 者：大島郡（奄美大島地区）出身者等の地域卒医学生・卒業医師、奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、県、鹿児島大学など関係者35名

〔第2回〕

日 時：令和6年12月14日（土）18：00～20：00

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長

参 加 者：大島郡（奄美南部地区）出身者等の地域卒医学生・卒業医師、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町、県、鹿児島大学など関係者30名

2. 鹿児島県初期臨床研修連絡協議会

本協議会は、臨床研修医確保を推進することを目的として県に設置されている。

〔第1回〕

日 時：令和6年8月6日（火）18：00～19：00

場 所：県庁 7階 7-A-2 会議室

出席役員：牧角会長

協議事項：1) 会長の選出について

2) 令和5年度事業実績及び決算について

3) 令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について

4) 令和7年度の新規採用数値目標について

その他：1) 初期臨床医確保に向けた新たな取組について（意見交換）

〔第2回〕

12月26日（木）県庁で開催され、牧角会長が出席した。

報告事項：1) 令和7年度採用最終マッチング結果等について

協議事項：1) 令和6年度事業実績等及び補正予算（案）について

2) 令和7年度事業計画（案）及び暫定予算（案）について

〔打合せ〕

・7月31日（水）県医師会館で、牧角会長が打合せを行った。

・12月18日（水）枕崎市で、牧角会長が県医師・看護人材課とオンラインで事前打合せを行った。

3. 鹿児島県地域医療対策協議会

医療計画に定める医師の確保に関する事項の実施に必要な事項について協議及び協議が整った事項の公表を目的として県に設置されている。

〔第1回〕

開催形式：書面開催

報告事項：1) 令和6年度の地域枠医師の配置等について

2) 令和5年度の地域枠制度離脱状況について

3) 令和6年度採用初期臨床研修医について

4) 医師確保計画について

5) 国の動向について

協議事項：1) 鹿児島県キャリア形成プログラムの更新等について

2) 令和7年度医学部臨時定員（地域枠）について

3) 令和7年度から専門研修を開始する専門研修プログラム等に関する
国への意見提出について

4) 医療介護総合確保促進法に基づく県計画等について

〔第2回〕

日 時：令和7年2月7日（金）18:00～19:00

場 所：県庁行政庁舎 6階大会議室

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長

議 事：1) 会長の選出について

協議事項：1) 令和8年度から臨床研修を開始する研修医に係る各臨床研修病院の
募集定員について

2) 令和8年度から臨床研修を開始する基礎研究医プログラムに係る募集定員に
ついて

3) 地域枠制度の義務履行に係る見直しについて

4) 令和7年度の地域枠医師配置について

そ の 他：医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージについて（報告）
〔打合せ〕

- ・8月22日（木）県医師会館で、牧角会長が打合せを行った。
- ・令和7年2月4日（火）枕崎市で、牧角会長が県医師・看護人材課とオンラインで打合せを行った。

4. その他

1) 地域枠制度の今後のあり方についてのワーキンググループ

- ・令和7年1月17日（金）県庁で開催され、大西副会長、黒木常任理事が出席した。

2) 鹿児島市立病院研修管理委員会

- ・令和7年3月4日（火）鹿児島市立病院で開催され、大西副会長が出席した。

3) 鹿児島大学病院臨床研修管理委員会

- ・令和7年3月14日（金）鹿児島大学病院で開催され、牧角会長が出席した。

4) 鹿児島大学病院地域医療支援センター運営協議会

- ・令和7年3月25日（火）オンライン開催され、県医師会館で牧角会長が出席した。

VII. 医療従事者対策関係事項

1. 看護学校入学式

県下の各看護学校より祝辞依頼のあった入学式については、下記のとおり役員が出席または祝電対応を行った。

学校名	期 日	場 所	出席者・対応
鹿児島純心大学	4月3日（水）	江角記念ホール 江角講堂	祝電
肝付町立高山准看護学校	4月4日（木）	肝付町文化センター	前田理事
出水郡医師会広域医療センター 附属阿久根看護学校	4月4日（木）	同校	祝電
出水郡医師会准看護学校	4月5日（金）	鶴丸会館	祝電
学校法人南学園 鹿児島医療福祉専門学校	4月5日（金）	同校	祝電
川内市医師会立川内看護専門学校	4月6日（土）	薩摩川内市国際交流センター	大西副会長
鹿児島県医療法人協会立 看護専門学校	4月6日（土）	同校	祝電
学校法人原田学園 鹿児島医療技術専門学校	4月9日（火）	同校	祝電
赤塚学園看護専門学校	4月9日（火）	県民交流センター	祝電
鹿屋市立鹿屋看護専門学校	4月10日（水）	同校	祝電

2. 看護学校戴帽式、卒業式

県下の看護学校より戴帽式、卒業式に役員が出席し、祝辞を述べた。感染対策の観点から学校関係者のみの開催とされた学校には、祝電を送った。

【戴帽式】

学校養成所	日時	出席者等
肝付町立高山准看護学校	10月3日（木）	祝電
出水郡医師会准看護学校	10月4日（金）	祝電
鹿児島県医療法人協会立看護専門学校	10月19日（土）	祝電
学校法人赤塚学園赤塚学園看護専門学校	11月22日（金）	祝電

【卒業式】

学校養成所	日時	出席者等
鹿児島県医療法人協会立看護専門学校	3月1日（土）	祝電
川内市医師会立川内看護専門学校	3月1日（土）	祝電
鹿屋市立鹿屋看護専門学校	3月3日（月）	祝電
肝付町立高山准看護学校	3月4日（火）	前田理事
出水郡医師会広域医療センター 附属阿久根看護学校	3月4日（火）	祝電
出水郡医師会准看護学校	3月5日（水）	祝電
学校法人南学園鹿児島医療福祉専門学校	3月5日（水）	祝電
学校法人原田学園 鹿児島医療技術専門学校	3月8日（土）	祝電
学校法人赤塚学園赤塚学園看護専門学校	3月9日（日）	祝電
鹿児島純心大学	3月15日（土）	祝電

3. その他

1) 鹿児島県看護業務功労者表彰式

- ・5月10日（金）県庁で開催され、大西副会長が出席した。

2) 2024年「看護の日・看護週間」事業PRバス出発式

- ・5月14日（火）県庁で開催され、大西副会長が出席した。

3) 鹿児島県看護協会通常総会

- ・6月1日（土）市町村自治会館で開催され、池田会長が出席した。

4) 令和6年度都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会

- ・6月12日(水) オンライン開催され、県医師会館で大西副会長が出席した。

5) 鹿児島県訪問看護供給体制総合支援事業対策検討委員会

- ・6月24日(月)、令和7年3月17日(月) 県看護協会で開催され、黒田常任理事が出席した。

6) 鹿児島医療技術専門学校との面談

- ・8月8日(木) 県医師会館で、牧角会長が看護学科の西之表市サテライト校開所に関する面談を行った。

7) 鹿児島県看護職員確保対策検討会

- ・9月13日(金) 県庁で開催され、黒田常任理事が出席した。

8) 第83回九州山口薬学大会本会議

- ・10月13日(日) 県民交流センターで開催され、桶谷副会長が出席した。

VIII. 警察協力医会関係事項

1. 鹿児島県医師会警察協力医会総会

日 時：令和7年1月18日(土) 14:40～14:50

場 所：県医師会館 4階大ホール(各郡市医師会15ヶ所にWeb中継)

出席役員：牧角会長、佐藤常任理事、松下・前田理事

報 告：令和5年度会務報告に関する件

議 事：役員選任(案)に関する件

2. 第12回死体検案・身元確認業務等研修会

「死体検案・身元確認業務」が正確に行える環境を整備することを目的に県医師会、県歯科医師会、県警察本部、第十管区海上保安本部の共催で開催した。詳細は、県医師会報令和7年3月号に掲載。

日 時：令和7年1月18日(土) 15:00～18:00

場 所：県医師会館 4階大ホール(各郡市医師会15ヶ所にWeb中継)

出席役員：牧角会長、佐藤常任理事、松下・前田理事

参加人数：183名(医師45名、医師以外138名)

1) 事例報告

(1) 「殺人死体遺棄事件の身元特定」

鹿児島県警察本部 刑事部鑑識課 警部 倉津 純一

(2) 「海上漂流死体における身元特定事例」

鹿児島海上保安部 警備救難部 鑑識官 白下 聖

2) 特別講演1：「専門性を活かした身元確認」

日本歯科大学 生命歯学部歯科法医学講座 教授 岩原 香織

特別講演2：「入浴死の疫学的解析から得られた予防法の開発と効果

～鹿児島発 入浴時警戒情報～」

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 法医学分野 教授 林 敬人

3. その他

1) 県保健医療福祉課との打合せ

- ・ 4 月 4 日（木）県医師会館で、松下常任理事が死因究明関係に関する打合せを行った。

2) 第十管区海上保安本部警備救難部長新任挨拶

- ・ 5 月 7 日（火）県医師会館で、池田会長が面談を行った。

3) 第十管区海上保安本部長新任挨拶

- ・ 7 月 2 日（火）県医師会館で、牧角会長が面談を行った。

4) 鹿児島県死因究明等推進協議会

- ・ 10 月 21 日（月）オンライン開催され、松下理事が志布志市で鹿児島県保健福祉部保健医療福祉課と事前打合せを行った。
- ・ 11 月 15 日（金）オンライン開催され、松下理事が志布志市で出席した。

5) 都道府県医師会「警察活動協力医会」連絡協議会・学術大会

- ・ 令和 7 年 2 月 22 日（土）日本医師会館で開催され、松下理事が出席した。

IX. 医療連携体制関係事項

1. 第 10 回地域医療構想対策委員会

県内各地域の地域医療構想の取組み状況等の情報を共有することを目的に開催した。

日 時：令和 6 年 10 月 24 日（木）17：50～18：50

場 所：県医師会館 4 階大ホール

出席役員：牧角会長、大西・桶谷副会長、黒木・中島・上塘・立元・黒田・木之下・佐藤
常任理事、本庄・松下・石塚・吉原・前田・山畑・丸山・井尻・藺田理事、福
本・菊野・田上監事

議 事：1) 85 歳以上の高齢者への対応と医療従事者のマンパワーの制約
2) 人口減少と医療ニーズの変化する施策について
3) 地域医療構想について

意見交換：1) 診療所を対象としたアンケート調査について
2) 地域医療構想の進捗状況について
3) 医師偏在について

2. 鹿児島県地域医療構想研修会

県内の各地域医療構想調整会議の関係者間の知識を深め、かつ認識を共有することで地域医療構想調整会議における議論の活性化を図ることを目的に、鹿児島県と県医師会の共催でオンライン開催した。

日 時：令和 7 年 3 月 17 日（月）19：00～20：40

形 式：オンライン

出席役員：牧角会長、桶谷副会長、佐藤常任理事

講 演：「令和 6 年度医療・健康・介護データ連携による分析業務報告」について

産業医科大学 産業保健データサイエンスセンター長

医学部公衆衛生学 教授 松田 晋哉

3. 九医連地域医療対策協議会

第1回各種協議会が10月5日（土）、第2回が令和7年2月1日（土）に熊本県で開催され、桶谷副会長、中島・木之下常任理事が出席した。

詳細は、県医師会報令和6年12月号・令和7年4月号に掲載。

〔第1回〕

協議事項：1) 医師会立看護学校の運営継続に向けた取組みへの支援について（福岡県）
2) 医師の働き方改革と地域医療への影響について（鹿児島県）
3) 各県における「警察活動協力医会」の活動状況等について（佐賀県）
4) 特定健診・保健指導の実施率向上について各県の取組みについて（宮崎県）
5) 新型コロナ患者の入院に関する特例措置の必要性について（大分県）
6) 医療事故調査制度の最近の動向について（長崎県）
7) 自治体・医療機関等をつなぐ情報連携システム(Public Medical Hub:PMH)への対応について（熊本県）

〔第2回〕

協議事項：1) 「1か月児健診」及び「5歳児健診」の体制構築への取組みについて（福岡県）
2) 複数医療機関で向精神薬の処方を求める患者（不正入手を疑われる事案）への対応について（鹿児島県）
3) 「紙カルテを使い続けても恩恵を受けることができる医療DX」の具体的な方策について（佐賀県）
4) 医師偏在、医師不足に対する取組みについて（宮崎県）
5) 医療介護に関わる人材確保対策について 特に人材斡旋業者による職員雇用に関する問題点について（沖縄県）
6) 地域医療の安定と公平性を守るための課題と対応策について（大分県）
7) 精神障害者の身体合併症治療連携について（長崎県）
8) 新たな地域医療構想について（熊本県）

4. その他

1) 鹿児島県立病院事業管理者新任挨拶

・6月19日（水）県医師会館で、牧角会長が面談を行った。

2) 鹿児島県保健医療福祉課との打合せ

・6月19日（水）県医師会館で、牧角会長が地域医療構想に関する打合せを行った。

3) 全国健康保険協会支部長との面談

・7月11日（木）県医師会館で、牧角会長が医療費分析等について説明を受けた。

4) 鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会

・7月11日（木）県医師会館で、牧角会長が委員就任に伴う面談を行った。

・8月1日（木）令和7年3月5日（水）県医師会館で、牧角会長が事前説明を受けた。

・8月9日（金）、令和7年3月21日（金）鹿児島市立病院で開催され、牧角会長が出席した。

5) 田上記念病院との面談

・7月31日（水）県医師会館で、牧角会長が新病院開設等について説明を受けた。

6) 鹿児島県地域医療構想調整会議専門部会第7回データ分析検討部会

- ・8月1日（木）県医師会館で、大西副会長が事前説明を受けた。
- ・8月7日（水）県庁で開催され、大西・桶谷副会長が出席した。

7) 鹿児島市立病院地域医療支援病院運営委員会

- ・8月26日（月）薩摩川内市で、大西副会長が事前説明を受けた。
- ・12月23日（月）鹿児島市立病院で開催され、大西副会長が出席した。

8) 鹿児島県地域医療構想調整会議

- ・8月30日（金）オンラインで、牧角会長が事前打合せを受けた。
- ・9月3日（火）県庁で開催され、牧角会長、大西副会長が出席した。

9) 地域医療構想調整会議

- ・始良・伊佐保健医療圏地域医療構想調整会議が9月30日（月）始良・伊佐地域振興局で開催され、山畑理事が出席、令和7年3月4日（火）始良保健所で開催され、佐藤常任理事、井尻理事が出席した。
- ・鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議が11月28日（木）県庁で開催され、桶谷副会長、中島常任理事が出席した。
- ・南薩保健医療圏地域医療構想調整会議が12月24日（火）南九州市で開催され、牧角会長が出席した。

10) 鹿児島県立病院事業外部評価委員会

- ・10月29日（火）県庁で開催され、牧角会長が出席した。

11) オンライン診療に係る情報共有会（令和6年度地域医療・情報通信担当者連絡協議会）

- ・12月21日（土）オンライン開催され、大西副会長、木之下常任理事が出席した。

12) 都道府県医師会新たな地域医療構想・医師偏在対策担当理事連絡協議会

- ・令和7年3月19日（水）オンライン開催され、大西副会長が県医師会館で、桶谷副会長が鹿児島市で、木之下常任理事が指宿市で、佐藤常任理事が霧島市で出席した。

X. 医師の働き方改革関係事項

1. 医師の働き方改革に関するセミナー

〔第1回〕

日 時：令和6年12月10日（火）18：30～20：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web）

出席役員：桶谷副会長、中島・上塘常任理事、藺田理事

参加者数：74名（医師34名、医療従事者等40名）

内 容：1) 「上限規制スタート後の労務管理について」

鹿児島労働基準監督署 第一方面主任監督官 清水 孝則

2) 「地域医療構想について」

鹿児島県保健福祉部 保健医療福祉課 医療政策係
主幹兼係長 中間 由香里

3) 「鹿児島の医師確保政策」

鹿児島県保健福祉部 医師・看護人材課 課長補佐 小野 哲

4)「面接指導&マネジメントシステム」

鹿児島県医療勤務環境改善支援センター 医療労務管理アドバイザー
医療労務管理支援事業（厚生労働省委託事業）スーパーバイザー
国立人事 代表 新屋 尋崇

〔第2回〕

日 時：令和7年3月26日（水）17：00～18：00

形 式：ハイブリッド（県医師会館 3階中ホール1・Web）

出席役員：桶谷副会長、中島・上塘常任理事、藺田理事

参加者数：73名（医師19名、医療従事者等54名）

内 容：1)「医療機関における適切な労務管理について

～実際の立ち入り検査の事例を踏まえて～」

鹿児島労働基準監督署 第三方面主任監督官 今西 匠

2)「タスク・シフト／シェアについて」

鹿児島県医療勤務環境改善支援センター 医療労務管理アドバイザー
医療労務管理支援事業（厚生労働省委託事業）スーパーバイザー
国立人事 代表 新屋 尋崇

2. 医師の働き方改革検討委員会

日 時：令和7年1月27日（月）19：00～20：30

形 式：ハイブリッド（県医師会館 2階会議室・Web）

出席役員：大西・桶谷副会長、中島・上塘常任理事、石塚・藺田理事

報告事項：1) 医師の働き方改革と地域医療への影響に関する日本医師会調査結果
（制度開始後調査）における鹿児島県の調査結果について

2) 郡市医師会を対象とした医師の働き方改革開始後の影響調査の結果
について

3) 令和6年度本会主催のセミナー開催状況について

協議事項：1) 今後の方針と取り組み等について

3. その他

1) 鹿児島県医療勤務環境改善支援センター運営協議会

・11月25日（月）オンライン開催され、中島常任理事が県医師会館で出席した。

XI. その他・県行政諸施策関係事項

1. 鹿児島県情報公開・個人情報保護審査会

・6月26日（水）、7月24日（水）、9月27日（金）、10月23日（水）、11月27日（水）、
12月18日（水）、令和7年1月22日（水）、2月26日（水）、3月26日（水）県庁で
開催され、中島常任理事が出席した。

2. 鹿児島県医療審議会・医療法人部会

- ・10月3日（木）、令和7年2月7日（金）県医師会館で、牧角会長が県保健医療福祉課と打合せを行った。
- ・10月8日（火）、令和7年2月18日（火）県庁で開催され、牧角会長が出席した。

3. 第22回情報公開・個人情報保護審査員等交流フォーラム

- ・12月6日（金）オンライン開催され、中島常任理事が鹿児島市で出席した。

4. 第24回これからの病院経営と患者サービスを考える会

- ・12月14日（土）市町村自治会館で開催され、牧角会長が出席した。

5. 鹿児島県知事との面談

- ・12月25日（水）県庁で、牧角会長、大西・桶谷副会長が面談し、医療機関、介護事業所における賃上げ、光熱費、物価高騰、医療DX推進に対する支援に関する事業予算化の要望書を提出した。

6. 鹿児島県議会議長との面談

- ・令和7年1月8日（水）鹿児島県議会庁舎で、牧角会長、大西・桶谷副会長が面談し、医療機関、介護事業所における賃上げ、光熱費、物価高騰、医療DX推進に対する支援に関する事業予算化の要望書を提出した。

7. 鹿児島県薬事審議会

- ・令和7年2月12日（水）県赤十字会館で、牧角会長が県薬務課と打合せを行った。
- ・令和7年2月18日（火）オンライン開催され、牧角会長が県医師会館で出席した。